

2019～2020

国際ロータリー第 2550 地区

川嶋幸雄ガバナー公式訪問

2019 年 10月 2 日

クラブ会員のための

クラブ現況報告書



クラブ ID 番号 13853



黒磯ロータリークラブ



会員氏名



黒磯ロータリークラブ所在地域略図

(第1グループロータリークラブ所在地域略図)



- 県 境
- - - 市町村界
- 所在地域





ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを、育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

-
- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
 - 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
 - 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、または事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。
 - 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。
-

目 次

1. 国際ロータリーのテーマ及び会長メッセージ-----	1
2. ガバナーメッセージ-----	6
3. 地区の目標-----	7
4. ガバナー補佐就任挨拶-----	8
5. クラブ会長の方針と計画-----	9
6. 歴代RI会長とRIテーマ-----	10
歴代ガバナー、歴代ガバナー補佐等	
7. 歴代会長、幹事及び会員数並びに年度毎出席率-----	12
8. 年度順歴代役員、理事、委員長名簿-----	14
9. 歴代地区役員、委員指名名簿-----	22
10. クラブ略歴-----	25
11. 会員-----	26
12. 会員在籍保有年数-----	27
13. 事務所-----	27
14. 取引銀行-----	27
15. 2019-20年度理事・役員及び委員会編成・当クラブよりの地区委員等-----	28
16. 会員名簿-----	29
17. 出席状況-----	35
2018-19 年度月別出席率、出席者	
数年数別 100%出席者一覧表	
会員出席状況一覧表	
18. 決算及び予算-----	38
2019-20 年度予算書／2018-19 年度決算書／ロータリー財団／米山記念奨学会	
19. クラブ運営状況-----	50
20. 会員入会・退会・物故・資格変更等-----	55
21. 会員増減の状況-----	56
22. 主な会合・集会(抜粋)-----	57
23. 本年度クラブ事業計画-----	58
24. 前年度クラブ実績報告-----	82
25. 対外的な事業報告-----	91
26. 黒磯ロータリークラブ定款及び細則-----	96
27. RI・米山・地区又は地方公共団体よりの受賞・被表彰等-----	104
28. クラブ組織図-----	107
29. 2019-20 年度RID2550 地区組織図-----	108
30. クラブ定例報告カレンダー-----	109
31. 送金カレンダー-----	110
32. 物品目録-----	111

1.国際ロータリーのテーマ及び会長メッセージ

マーク・ダニエル・マローニー

2019-20 年度会長 Decatur ロータリークラブ

アラバマ州 (米国)

税法、遺産、農業法を専門とする Blackburn, Maloney, and Schuppert 法律事務所の社長であるマローニー氏は、米国南東部・中西部の大手農場経営者の顧問弁護士であるほか、米国弁護士協会の農業関係委員会の委員長を務めています。また、米国弁護士協会とアラバマ州弁護士協会、アラバマ州法律協会の会員です。



地元ジケーターでも熱心に活動し、自身が所属する教会の財務委員長と地元カトリック学校理事長のほか、Community Foundation of Greater Decatur 会長、Morgan County Meals on Wheels 会長、United Way of Morgan County 理事、Decatur-Morgan County 商工会議所の所長を務めています。

1980 年にロータリークラブ入会し、以来、RI 理事、財団管理委員と副管理委員長、ジョナサン・マジアベ 2003-04 年度会長のエイドを務めました。また、規定審議会の議長と副議長、運営議事手続きの専門家、研修者のほか、2004 年大阪国際大会委員会のアドバイザー、2014 年シドニー国際大会の委員長も務めました。

ガバナーとなる前には、研究グループ交換のリーダーとしてナイジェリアに赴いた経験もあります。

ロータリー財団関連では、未来の夢委員長、ロータリー財団地域コーディネーター、財団研修セミナーのモデレーター、恒久基金米国アドバイザー、平和センター委員、WASH (学校での水・衛生) 委員会のアドバイザーを歴任しました。

同じ法律事務所の弁護士であり、ジケーター・ロータリークラブの元会長でもあるガイ夫人とともに、ポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、遺贈友の会会員となっています。



ロータリーは世界をつなぐ

ロータリーの礎は「つながり」です。若い弁護士としてシカゴにやって来たポール・ハリスがロータリーを創設した最大の理由、それは見知らぬ街でほかの人たちと「つながる」ことでした。それから1世紀以上が経った今、私たちの周りには、ポール・ハリスの時代には想像もできなかったような友情とネットワークを築くための方法が数多く存在します。それでも、ロータリーにおける「つながり」は独特であり、ほかに類を見ません。

国際ロータリーには、地域社会とつながり、職業のネットワークを広げ、強くて永い関係構築ができる確固とした使命と構造があります。会員による数多くのプロジェクトやプログラム、ポリオ撲滅活動におけるロータリーのリーダーシップ、国連との協力などを通じ、私たちはグローバルコミュニティとつながっています。私たちの奉仕活動は、同じ価値観を共有し、より良い世界のために行動したいと願う人びとの結びつきをもたらします。また、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、共通の考えを持った人びと、私たちの支援を必要とする人びととつながり、世界中の地域社会で人生を変えるような活動を行うことを可能にしています。

21世紀の新たな10年の始まりに、私たちはロータリーの未来を形作っています。2019-20年度、ロータリーは新しい戦略計画を実行に移し、規定審議会が採択した革新性に応え、より活性化された重点分野において活動します。しかし、ロータリーの未来を形作る本当の場所はクラブです。刻々と変化する現実に対応するために、ロータリーはクラブに注力していかなければなりません。

クラブはロータリーでの経験の中心部ですが、今ではクラブのあり方をより創造的かつ柔軟性をもって決めることができます。これには例会の方法や、何をもって例会とするかを検討することも含まれます。会員増強のアプローチにおいては、組織立った戦略的・革新的な方策が必要です。そうすることで、地域社会とのより広く、深いつながりができるだけでなく、より多様な会員に魅力を感じてもらい、積極的な参加を促すことができるでしょう。

実際のところ、ロータリーは家族です。そうであるにも関わらず、会員組織の構造やリーダーシップの要求などがあることで、今日の若い職業人にとってはロータリーが手の届きにくい存在となっているようです。ロータリーは、家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する場である必要があります。クラブが温かく、みんなを受け入れるような雰囲気があれば、家族と奉仕活動は両立でき、家族志向の若い職業人にロータリー奉仕や市民としての参加の機会を提供できます。また、ロータリーの役職に対する期待事項を、多忙な職業人にあわせて現実的かつ管理可能なものとするすることで、将来ロータリーのリーダーとなる次世代のロータリアンのスキルを高め、ネットワークを築くことができるでしょう。

2019-20年度には、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。

2019-20年度国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

ロータリーのビジョン：

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

マーク・ダニエル・マローニー
2019-20年度
国際ロータリー会長



**ロータリーは
世界をつなぐ**



One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
Rotary.org



2019-20年度 ロータリークラブ対象のロータリー賞

ロータリークラブ対象のロータリー賞は、ロータリー戦略計画の優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

クラブがMy ROTARYでクラブ・会員の情報を更新している限り、多くの項目の達成状況は、国際ロータリーで自動的に確認することができます。いくつかは、ロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って、クラブが達成状況を入力する必要があります。ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。2019年7月1日時点の会員数と比較して算出され、2020年7月1日時点の会員数が確定する2020年8月15日以降に表彰されます。

人びとをつなぐ

以下のうち少なくとも5項目を達成

- 少なくとも5名の会員から成るクラブ会員増強委員会を設置し、その委員長を国際ロータリーに報告する。
- 会員1名の純増を達成する。
- 既存会員と新会員の維持率を維持または改善する：
 - クラブの会員維持率を1ポイント上げる。または
 - 2018-19年度のクラブの会員維持率が90%以上である場合、これを維持する。
- 女性会員または40歳以下の会員1名の純増を達成する。
- 会員の職業を調べるために職業分類調査を実施し、地域社会にあるビジネスと専門職の実情に沿った会員基盤を築くために活動する。
- 新しいロータリークラブまたはロータリー地域社会共同隊のスポンサーまたは共同スポンサーとなる。
- インターアクトクラブまたはロータリーアクトクラブを提唱または共同提唱する。
- ロータリー学友のための行事を開催し、ロータリーでネットワークを広げる機会を紹介する。
- 青少年交換学生またはRYLA参加者を派遣する。

行動する

以下のうち少なくとも5項目を達成

- 少なくとも5名の会員から成るクラブ財団委員会を設置し、その委員長を国際ロータリーに報告する。
- 奉仕プロジェクトに関与する会員数を増やす。
- 年次基金への会員一人当たりの平均寄付額が少なくとも100米ドルとなる。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。
- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）をRotary.orgに投稿する。
- 企業、政府団体、非政府団体とのパートナーシップを継続または確立し、プロジェクトで協力する。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。
- クラブとロータリーの活動を伝えるためにクラブ会員がメディアと話す機会を手配する。

2019-20年度 ロータリーアクトクラブ対象のロータリー賞

ロータリーアクトクラブ対象のロータリー賞は、ロータリーの優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、2019年7月1日より前に国際ロータリーにより認定されているロータリーアクトクラブであることが条件となります。クラブは、2020年8月15日までに、推薦書の提出を通じて、必要項目を達成したことを報告する必要があります。

人びとをつなぐ

以下のうち少なくとも3項目を達成

- 会員1名の純増を達成する。
- 少なくとも50%の会員が、My ROTARYのプロフィールページに自分のスキルと関心を入力する。
- 双子クラブの関係を築く、または維持する。
- 「世界ロータリーアクト週間」やロータリーアクト創立記念日にイベントを実施し、報道機関を招いてクラブとロータリーの活動を伝える。
- 提唱ロータリークラブと共に、ネットワークを広げる行事や交流活動に参加する。

行動する

以下のうち少なくとも3項目を達成

- ポリオプラスへの会員一人当たりの平均寄付額が25米ドルとなる。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- 提唱ロータリークラブと協力し、ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。
- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）をRotary.orgに投稿する。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。

2019-20年度 インターアクトクラブ対象のロータリー賞

インターアクトクラブ対象のロータリー賞は、ロータリーの優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、2019年7月1日より前に国際ロータリーにより認定されているインターアクトクラブであることが条件となります。また、2019年7月1日より前に、成人のアドバイザー（顧問）が、自分の氏名と連絡先を国際ロータリーに報告する必要があります。提唱ロータリークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーが、2020年8月15日までに推薦書を提出します。

人びとをつなぐ

以下のうち少なくとも2項目を達成

- 若いリーダーのためのロータリープログラム（RYLA、ロータリー青少年交換など）を会員に紹介するための会合を開く。
- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザー（顧問）と協力して、キャリア開発支援またはメンタリング活動を立ち上げ、参加する。
- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザー（顧問）と協力して、卒業するインターアクトにロータリークラブを紹介する（ロータリークラブは大学と地域社会のどちらかを基盤としてもよい）。
- 「世界インターアクト週間」やインターアクト創立記念日に活動を実施し、報道機関を招いてクラブとロータリーの活動を伝える。

行動する

以下のうち少なくとも3項目を達成

- 「世界青少年奉仕デー」（Global Youth Service Day）のためのプロジェクトを計画、実行する。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザーと協力し、ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。
- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）を、提唱ロータリークラブまたはアドバイザーに頼んでRotary.orgに投稿してもらう。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。

2019-20年度 ロータリー会長特別賞

なお、今年度は、ロータリー賞の必須項目を達成し、さらに追加項目から1～3項目を達成したロータリークラブに、ロータリー会長特別賞が贈られます。

ロータリークラブ対象

ロータリー賞を達成し、さらに以下から1項目を達成した場合「シルバー賞」、2項目達成で「ゴールド賞」、3項目達成で「プラチナ賞」が贈られます。

- リーダーをつなぐ：会員5名以上の純増を達成する。
- 家族をつなぐ：会員の家族、青少年プログラム参加者や地域社会のそのほかの人たちが参加できる家族志向の奉仕プロジェクトを実施する。
- 職業や専門知識をつなぐ：会員のスキルを向上させるため、リーダーシップ、自己研鑽、専門能力開発プログラムなどを開始または継続する。
- 地域社会をつなぐ：少なくとも月に4回、ソーシャルメディアでクラブとその奉仕活動の情報を発信し、クラブ会員がいかに「世界を変える行動人」であるかを示す。

ロータリーアクトクラブ対象

ロータリー賞を達成し、さらに以下から1項目を達成した場合「シルバー賞」、2項目達成で「ゴールド賞」、3項目達成で「プラチナ賞」が贈られます。

- リーダーをつなぐ：会員5名以上の純増を達成する。
- 家族をつなぐ：会員の家族や友人、青少年プログラム参加者や地域社会のそのほかの人たちが参加できる家族志向の奉仕プロジェクトを実施する。
- 職業や専門知識をつなぐ：会員のスキルを向上させるため、リーダーシップ、自己研鑽、専門能力開発プログラムなどを開始または継続する。
- 地域社会をつなぐ：少なくとも月に4回、ソーシャルメディアでクラブとその奉仕活動の情報を発信し、クラブ会員がいかに「世界を変える行動人」であるかを示す。

インターアクトクラブ対象

ロータリー賞を達成し、さらに以下から1項目を達成した場合「シルバー賞」、2項目達成で「ゴールド賞」、3項目達成で「プラチナ賞」が贈られます。

- リーダーをつなぐ：会員のスキルを向上させるため、リーダーシップ開発プログラムを開始または継続する。
- 家族をつなぐ：会員の家族や友人が参加できる家族志向の奉仕プロジェクトを実施する。
- 学業をつなぐ：提唱ロータリークラブまたはアドバイザーと協力し、地元のロータリークラブが提供している奨学金やそのほかの奨学金の機会を調べ、クラブにその結果を伝える。
- 地域社会をつなぐ：クラブとその活動を紹介したビデオを「インターアクト・ビデオ賞」に応募して、クラブ会員がいかに「世界を変える行動人」であるかを示す。

〈地区ガバナーメッセージ〉



2019-20 年度 国際ロータリー2550 地区
ガバナー 川嶋幸雄 (栃木 RC)

「ロータリーは世界をつなぐ」～ROTARY CONNECTS THE WORLD～

～無限の可能性～

2019年1月サンディエゴにて、マーク・ダニエル・マローニー国際ロータリー会長エレクトは、「ロータリーは世界をつなぐ」という2019-20年度の会長テーマを発表されました。それは、「ロータリーの未来のため、私たちがどう変わる必要があるのか」ということと、「より健康で、平和で、持続可能な世界の確立のために、私たちが世界中の人びととつながり、活動すること」の重要性を力強く訴えかける、感動的なスピーチでした。



その中で、マローニー会長エレクトは、ロータリーを成長させるために「クラブのあり方をより創造的かつ柔軟性をもって決めること」と、会員増強においては「組織立った戦略的・革新的な方策が必要であること」を話され、そうすることで、「より多様な会員に魅力を感じてもらい、積極的な参加を促すことができるでしょう」と訴えられました。

ロータリーの未来のために、今、私たちには大きな変化が必要であり、今までのロータリーの枠にとらわれない、新しいアイデアや行動力が求められていると思います。

さらに、マローニー会長エレクトは「世界がかつてないほど分断されている今日、共通の考えを持った人びとや、私たちの支援を必要とする人びとなど、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びととつながり、ロータリーを通じて世界中の地域社会を変えるような活動を行っていきましょう」と話されました。私はこのお話の中に、「ロータリーが世界平和の一翼を担っていこう」という強い決意を感じ、大変感銘を受けました。

そこで、その第一歩として自分たちの足元を見つめ、この2550地区の中で人びとと「つながり」、まずは自分たちが暮らす社会を変える活動から始めるべきと考えます。地域の未来のために、子どもたちを守り、健全に育てていく環境づくりは地域社会の発展に必ず「つながる」と考えます。そのために、革新的かつ創造的なロータリーとして行動していきましょう。

「ロータリーは世界をつなぐ」というテーマのもと、ロータリーの奉仕の精神をもって、2550地区のロータリアンの皆さまと今まで以上に「つながり」、ロータリーの未来に「つながる」活動を行ってまいりたいと思います。そのために、皆さまのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

3. 〈地区方針と目標〉

1. 会員増強への取り組み

①会員の純増

各クラブ純増1名を目指しましょう。そのためには、会員を増やすことも大切ですが、退会者を出さないことがさらに重要です。ロータリーの奉仕の精神に基づいたきちんとしたクラブ運営をしていきましょう。

②入会しやすいクラブ作り

若い方や女性の方、あるいはサラリーマンの方が参加しやすいクラブとはどんなクラブなのかを検討して参ります。

③ローターアクトクラブの組織化

将来のロータリアンの候補生としての可能性も含め、新たなローターアクトクラブを創設していきたいと思えます。各グループに1つの新たなローターアクトクラブの設立を目標にします。

2. 子ども問題への取り組み

地域社会の未来を担う子どもたちの問題への取り組みを地域内の他団体との連携や、ロータリー財団の補助金の活用をしながらすすめます。

3. RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) 推進

ロータリー・リーダーシップ研究会は、将来のロータリーのリーダーを育成する場としてたいへん重要な組織と考えています。そのために RLI に多くの方にご参加いただきロータリーの正しい知識や経験を積んでいただけるよう、今年度も引き続き推進していきます。

4. 2019-20年度ロータリー賞の奨励

ロータリー戦略計画を実行していくためにも、多くのクラブがロータリー賞を受賞出来ますよう、奨励していきます。

5. ロータリー財団の支援

1人当たり150ドルとポリオプラス30ドルの支援をお願いします。

6. ロータリー米山記念奨学会の支援

1人あたり19,000円の支援をお願いします。

又、米山記念奨学会を設立に大きく貢献した栃木県出身の古澤丈作氏(元東京RC)の功績を学び、称える活動をして参ります。

4. ガバナー補佐就任挨拶

ごあいさつ

第1グループ
ガバナー補佐 川永作衛

2019-20年度、第1グループガバナー補佐を拝命いたしました大田原中央ロータリークラブの川永作衛でございます。
川嶋幸雄ガバナーは マーク・ダニエル・マローニーRI 会長のテーマのもと、



- 1、会員増強の取り組み
 - 1) 会員の純増 各クラブ会員純増1名
 - 2) 入会しやすいクラブづくり
 - 3) ローターアクトクラブの組織化
- 2、子供問題への取り組み
- 3、ロータリー・リーダーシップ研究会推進
- 4、ロータリー賞の奨励
- 5、ロータリー財団の支援
- 6、ロータリー米山奨学会の支援

以上6つの方針を掲げられました。会員増強は「喫緊の課題」と認識し、会員各位が一丸となり、取り組む事と考えます。

毎週一度の例会・ロータリーの活動を通して得た友人は、(かたち)ではなく(心)で付きあえる生涯の友として友情を育み、絆を深めることが出来るものと信じます。

ゆえに、クラブ活動は国際的に、また 地域社会での人材育成、人道支援にと幅広く活動できます。

会員が増えることにより、クラブの奉仕活動が活発となり、クラブに好循環をもたらすものと考えます。

昨今社会で、自分さえ良ければいい という方々がおられますが、ロータリークラブ活動は周りの人々が良くなりますようにと「念じ・真心をこめて」行動することで地域に喜びの種をまき、根が広がると考えます。

この1年、グループ内会員各位の皆様と親睦を深め、第1グループ各クラブの発展の為に努めて参りたいと思います。

何卒、ご指導ご鞭撻を賜り、川島年度の方針が皆様のクラブ活性化の一助になる事を祈念し、皆様とともに歩んでまいりたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。

5.クラブ会長の方針と計画



2019～2020（第60代）

黒磯ロータリクラブ
会長 吉光寺政雄

この度、黒磯ロータリクラブ第60代会長に就任することになりました。ロータリー歴も浅く、年齢も若輩者の私ですが、60年続いてきた黒磯ロータリクラブの歴史に恥ずかしくない会長として1年勤めて参りたいと思います。先輩諸兄のご指導ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

2019～2020年度国際ロータリーマーク・ダニエル・マローニー会長のテーマは、ROTARY CONNECT THE WORLD～ロータリーは世界をつなぐです。会長は、「ロータリーの礎は【つながり】です。若い弁護士としてシカゴに来たポール・ハリスが、ロータリーを創設した最大の理由は、見知らぬ街で人々と【つながる】ことでした。」「ロータリーは家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する必要があります」と仰っています。

また、第2550地区川嶋幸雄ガバナーは、「ロータリーの未来のために、今までのロータリーの枠にとらわれない、新しいアイデアや行動力が求められています。」とし、会員拡大・退会防止、地域の未来のために子どもたちを守ること、栃木県出身で米山記念奨学会の設立に尽力された古澤丈作氏（元東京ロータリクラブ会長）の顕彰を唱えられています。

これらを踏まえて、2019～2020年度、黒磯ロータリクラブでは、会員増強1名、家族も楽しめる親睦行事の実施、子どもたちの為子供食堂への支援、60年の節目を迎えるにあたり、これまでクラブで寄付してきた設設備品の修繕を重点目標として参ります。

【本年度の計画】

- ① 例会の充実 楽しい親睦行事の実施
- ② 会員増強1名
- ③ ロータリー財団支援：US180 \$/1人（財団 \$ 150+ポリオプラス \$ 30）
- ④ 米山記念奨学会支援：19,000 円/1人
- ⑤ 子供食堂への支援
- ⑥ 過去クラブで寄贈した設設備品の修繕

6.【歴代RI会長・歴代ガバナー・歴代ガバナー補佐等】

6-1 歴代RIのテーマ

1960～61年度	あなたはロータリーです それを生かしましょう それを表現してください それを膨張させましょう	J.エド・マックロウリン
1961～62年度	行動せよ 行動に努めよ 理解に途を求めよ 指導力を高めよ	ジョセフ Aアビー
1962～63年度	内部に火を燃やせ 自身を発見せよ 力を伸ばせ 目的を表現せよ	ニッティシ C.ラリーハー
1963～64年度	宇宙時代におけるロータリーの進路 個人対個人 クラブ対クラブ 地区対地区	カール P.ミラー
1964～65年度	ロータリーに生きよう	チャールズ W.ペッテンギル
1965～66年度	行動 強化 継続性	C.P.Hティーンストラ
1966～67年度	ロータリーでよりよい世界を	リチャード L.エバンス
1967～68年度	ロータリアンとして あなたの資格を効果的に	ルーサー H.ホッジス
1968～69年度	参加し敢行しよう	東ヶ崎 潔
1969～70年度	再検討し刷新しよう	ジェームス F.コンウェイ
1970～71年度	隔たりを取り除こう 人と人との間の 諸国間の 人とその生活環境	ウィリアム E.ウオーク Jr
1971～72年度	善意はまずあなたから	アンスト G.ブライトホルツ
1972～73年度	もう一度見直して行動しよう	ロイ D.ビッグマン
1973～74年度	今こそ行動のとき	ウィリアム C.カーター
1974～75年度	ロータリー精神を振り起こせ	ウィリアム R.ロビンズ
1975～76年度	人間に威信を	エルケスト・インツバサイ・デ・メロ
1976～77年度	私はロータリー信奉する	ロバート A.マンチェスター2世
1977～78年度	全人類を結びつけるために奉仕せよ	W.ジャック・デービス
1978～79年度	手をさし伸べよう	クレム・レヌーフ
1979～80年度	奉仕の灯で道を照らそう	ジェームス L.ポーマーJr
1980～81年度	時間を捧げよう奉仕のために	ロルフ J.クラリッヒ
1981～82年度	ロータリーを通じて、世界理解と平和を	スタンレー E.マックヤフリー
1982～83年度	人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう	向笠 廣次
1983～84年度	みんなにロータリーを みんなに奉仕を	ウィリアム E.スケルトン
1984～85年度	見つけよう 奉仕の新生面	カルロス・カンセコ
1985～86年度	あなたが鍵です	エドワード F.カドマン
1986～87年度	ロータリーは希望をもたらす	マット・カパラス
1987～88年度	ロータリアン・奉仕に結束・平和に献身	チャールズ C.ケラー
1988～89年度	ロータリーに活力をー あなたの活力を	ロイス・アビー
1989～90年度	ロータリーを楽しもう	ヒュー M.アーチャー
1990～91年度	ロータリーを高めよ・・・ 思い尽くし熱意を尽くし	パウロ V.C.コスタ
1991～92年度	自分を越えた眼を	ラジェンドラ K.サブー
1992～93年度	まことの幸福は人助けから	クリフォード L.ダクターマン
1993～94年度	行動に信念を、信念は行動に	ロバート R.バース
1994～95年度	友達になろう	ビル・ハントレー
1995～96年度	真心の行動、慈愛の奉仕、平和に挺身	ハーバード G.ブラウン
1996～97年度	築け未来を 行動力と先見の眼で	ルイス ビセンテ ジアイ
1997～98年度	ロータリーの心を	グレン W.キンロス
1998～99年度	ロータリーの夢を追い続けよう	ジェームス L.レイシー
1999～00年度	ロータリー2000 活動は一堅実、信望、持続	カルロ・ラビッツァ
2000～01年度	意識を喚起し、進んで行動を	フランク J.デブリン
2001～02年度	人類が私たちの仕事	リチャード D.キング
2002～03年度	慈愛の種を播きましよう	ビチャイ・ラタクル
2003～04年度	手を貸そう	ジャナサン B.マジアベ
2004～05年度	ロータリーを祝おう	グレン E.エステス シニア
2005～06年度	超我の奉仕	カール・ヴァルヘルム・ステンハマー
2006～07年度	率先しよう	ウィリアム B.ボイル
2007～08年度	ロータリーは分かちあいの心	ウィルフリット J.ウィルキンソン
2008～09年度	夢をかたちに	李 東建
2009～10年度	ロータリーの未来はあなたの手の中に	ジョン・ケニー
2010～11年度	地域を育み 大陸をつなぐ	レイ・クリンギンスミス
2011～12年度	こころの中を見つめよう 博愛を広げるために	カルヤン・バネルジー
2012～13年度	奉仕を通じて平和を	田中 作次
2013～14年度	ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を	ロン D.バートン
2014～15年度	ロータリーに輝きを	ゲイリー C.k. ホアン
2015～16年度	世界へのプレゼントになろう	K.R. ラビンドラン
2016～17年度	人類に奉仕するロータリー	ジョン F.ジャーモ
2017～18年度	ロータリー:変化をもたらす	イアンH.S. ライズリー
2018～19年度	インスピレーションになろう	バリー・ラシン
2019～20年度	ロータリーは世界をつなぐ	マーク・ダニエル・マローニー

6-2 歴代ガバナー・分区代理・ガバナー補佐一覧表

年 度	ガバナー	所属クラブ	分区代理	所属クラブ
1960～61	田 誠	東京	小井沼熊吉	栃木
1961～62	西村二郎	新潟	金谷正夫	宇都宮
1962～63	渡辺寛造	水戸	佐伯正之進	宇都宮
1963～64	小野康平	足利	大類正次郎	日光
1964～65	吉野五郎	高崎北	滝沢信二	宇都宮
1965～66	広井継之助	長岡	横倉良夫	宇都宮
1966～67	後藤武男	水戸	江部順治	宇都宮
1967～68	金谷正夫	宇都宮	高野 孝	宇都宮
1968～69	前原勝樹	桐生	斉藤五一	宇都宮東
1969～70	伊藤辰治	新潟	福田七右衛門	宇都宮
1970～71	岡崎藤麿	水戸	井上 太	大田原
1971～72	滝沢信二	宇都宮	栗原清一	烏山
1972～73	岩瀬主一	土浦	辻由兵衛	宇都宮東
1973～74	小林英一	栃木	黒須光雄	氏家
1974～75	田中達次郎	日立	益子重雄	黒磯
1975～76	坂本守	宇都宮	鈴木基一	西那須野
1976～77	江幡広松	水戸西	関 三郎	烏山
1977～78	瓜生英二	足利	佐藤全宏	矢板
1978～79	湯原竹之助	土浦	堀江 護	大田原
1979～80	斎藤五一	宇都宮東	和気昌平	氏家
1980～81	中島鏡太郎	下館	室井 勇	黒磯
1981～82	大橋章一	佐野	鈴木和雄	黒羽
1982～83	衣笠秀夫	水戸	佐藤悦郎	西那須野
1983～84	鈴木基一	西那須野	荒井正恵	矢板
1984～85	斎藤 隆	日立	間庭 俊	大田原
1985～86	館野斐雄	宇都宮西	柴田文夫	黒磯
1986～87	小竹俊夫	土浦南	金子新一	那須
1987～88	板橋敏雄	足利東	蓮実 彊	黒羽
1988～89	平輪憲治	鹿島臨海	鈴木伊勢松	西那須野
1989～90	石原敬士	鹿沼	島崎友六郎	大田原
1990～91	宅間美治雄	下館	半田久一	黒磯
1991～92	辻由兵衛	宇都宮東	大高 章	那須
1992～93	村井敬爾	矢板	磯 良男	黒羽
1993～94	深澤豊吉	足利	伊藤俊三	西那須野
1994～95	片柳定夫	鹿沼東	吉岡精三	大田原
1995～96	山浦虔一	小山	山田一典	黒磯
1996～97	宮崎 柏	宇都宮	鈴木栄三郎	黒羽
1997～98	吉澤兵左	葛生	久我光三郎	那須
1998～99	黒須 靖	宇都宮西	関谷直人	西那須野
1999～00	岡田昭郎	真岡	田代彰彦	大田原
2000～01	半田久一	黒磯	吉成慶司	黒羽
2001～02	田村春夫	栃木	赤松 龍	那須
2002～03	亀和田辰男	宇都宮北	大森貞男	黒磯
2003～04	佐野正行	佐野	郡司昌佳	西那須野
2004～05	村上 肇	宇都宮西	橋本 洋	大田原
2005～06	大竹義夫	足利東	石橋一男	那須
2006～07	落合雅雄	栃木西	相馬征志	黒磯
2007～08	近藤隆亮	宇都宮	加藤利勝	黒羽
2008～09	羽石光臣	宇都宮東	塩川美好	西那須野
2009～10	森 玄房	宇都宮西	奈良靖久	大田原
2010～11	瀬下龍夫	壬生	小野田 裕	大田原中央
2011～12	比企達男	宇都宮陽東	月江寛智	黒磯
2012～13	鈴木 宏	宇都宮北	吉成慶司	黒羽
2013～14	飯村慎一	宇都宮90	高橋智純	西那須野
2014～15	長嶋一郎	大田原	森本敬三	大田原中央
2015～16	中谷研一	足利東	蜂巣貞美	大田原
2016～17	栃木秀麿	足利わたらせ	高木慶一	黒磯
2017～18	太城敏之	宇都宮東	佐藤正一	西那須野
2018～19	伊東 永峯	宇都宮西	橋本 憲一	大田原
2019～20	川嶋幸雄	栃木	川永作衛	大田原中央

7. 歴代会長・幹事及び会員数並びに年度毎出席率

(会員数は期末現在)

年 度	会 長	幹 事	会員数	年間平均出席率
1960～61	植竹虎太	秋田三子	24 名	78.16 %
1961～62	植竹虎太	秋田三子	24	78.16
1962～63	辻 周 夫	斎藤重弘	34	88.27
1963～64	秋田三子	金澤勘一郎	32	87.02
1964～65	益子重雄	鈴木義邦	33	87.87
1965～66	鶴沢三郎 益子重雄	佐治俊二	33	87.62
1966～67	金澤勘一郎	大野義男	35	85.29
1967～68	室 井 勇	矢 口 晃	39	86.74
1968～69	小宮莊次郎	平山正男	40	86.62
1969～70	田崎太郎	柴田文夫	40	86.34
1970～71	福 島 正	平 山 功	40	86.65
1971～72	大野義男	山田一典	43	86.62
1972～73	鈴木義邦	後藤栄次	46	94.64
1973～74	平山正男	日下得生	53	93.02
1974～75	佐治俊二	宗形喜久男	54	91.82
1975～76	柴田文夫	佐治欽一	60	86.53
1976～77	矢 口 晃	津久井小一	61	90.27
1977～78	金澤知正	半田久一	61	92.41
1978～79	津久井小一	猪熊幸夫	60	98.74
1979～80	宗形喜久男	薄葉久仁 菊地三男	54	90.47
1980～81	後藤栄次	高根澤憲治	55	99.70
1981～82	山田一典	石川秀一	52	97.54
1982～83	半田久一	沖 崎 均	53	100.00
1983～84	佐川欽一	山口守夫	59	99.47
1984～85	菊地三男	福田逸男	53	97.48
1985～86	高根澤憲治	須藤舜生	59	99.22
1986～87	石川秀一	相馬征志	56	91.99
1987～88	薄葉久仁	深 谷 穆	59	92.25
1988～89	天野賢一	大森貞男	61	90.16
1989～90	福田逸男	田村吉興	58	90.96
1990～91	瀧 田 仁	黒澤洋一	56	91.15
1991～92	須藤舜生	佐治鐵造	61	94.17
1992～93	相馬征志	金澤俊之	58	93.88
1993～94	野崎兼太郎	田村秀興	61	97.97
1994～95	大森貞男	菊地裕章	66	99.47
1995～96	大島銀吾	鈴木久雄	69	98.74
1996～97	深 谷 穆	佐 藤 博	69	95.22
1997～98	田村吉興	月江寛智	64	97.41
1998～99	黒澤洋一	金澤正邦	67	99.63
1999～00	佐治鐵造	小山博道	69	98.65
2000～01	月井幸雄	田 中 徹	69	99.14
2001～02	佐 藤 博	時 庭 稔	61	96.44
2002～03	月江寛智	鳥居輝一	56	94.30
2003～04	齋藤武久	齋藤清孝	51	98.50

年 度	会 長	幹 事	会 員 数	年 間 平 均 出 席 率
2004～05	福島泰雄	秋間 忍	48 名	96.10 %
2005～06	金澤正邦	磯 勝彦	44	98.58
2006～07	鈴木久雄	和気勝利	44	95.53
2007～08	鳥居輝一	平山 博	45	95.53
2008～09	田中 徹	澤田吉夫	45	93.90
2009～10	時庭 稔	石川祐一	45	93.39
2010～11	高木慶一	村山 茂	40	93.42
2011～12	檜山達郎	高木 茂	42	91.91
2012～13	秋間 忍	吉光寺政雄	42	88.63
2013～14	平山 博	石山桂子	39	94.12
2014～15	澤田吉夫	瀬尾紀夫	39	93.79
2015～16	和気勝利	秋葉秀樹	41	93.12
2016～17	村山 茂	植竹一裕	37	96.75
2017～18	高木 茂	稲垣政一	35	92.61
2018～19	村山 茂	植竹一裕	37	85.25
2019～20	吉光寺政雄	藤崎善隆	37	

8. 年度順歴代役員・理事・委員長名簿

※会長 ☆幹事 ◎副会長(クラブ運営管理兼任)●会長エレクト○理事

氏名 生年月	福田 逸男			相馬 征志			佐藤 博			大森 貞男			黒澤 洋一			年号 7月	
	昭和14年12月			昭和12年10月			昭和22年9月			昭和13年9月			昭和18年11月				
年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	昭和	
10	1969-70															44	
11	1970-71															45	
12	1971-72															46	
13	1972-73															47	
14	1973-74															48	
15	1974-75															49	
16	1975-76															50	
17	1976-77			SAA												51	
18	1977-78			プログラム												52	
19	1978-79			会報												53	
20	1979-80			SAA		職業										54	
21	1980-81	○	職業			会報										55	
22	1981-82			プログラム	○	SAA			SAA							56	
23	1982-83		親睦			青少年			会報			SAA				57	
24	1983-84		青少年		○	国際			親睦		会報	史料				58	
25	1984-85	☆	幹事			SAA/青少年			出席	○		増強			会報	59	
26	1985-86			選考クラブ/米山		副幹	広報		社会		国際				親睦/青少年	60	
27	1986-87		財団		☆	幹事			社会		出席		○	職業		61	
28	1987-88		青少年			増強/国際			SAA	☆	副幹	SAA		プログラム		62	
29	1988-89	●	会長エレクト	世界		親睦		○	社会		幹事			出席		63	
30	1989-90	※	会長		◎	副会長			広報	○		職業		副幹	分類/青少年	平成元	
31	1990-91	○	直前会長	史料		世界	情報			分類/環境		財団		☆	幹事	2	
32	1991-92		世界		●	財団/会長エレクト	職業	○	職業			ボランティア	親睦/プログラム			分類	3
33	1992-93	○	会計		※	会長			親睦	●		青少年			分類	クラブ	4
34	1993-94	○	SAA	I M	○	直前会長	史料	○	国際		※	会長エレクト	I M	○	職業		5
35	1994-95			分類			米山		出席		○	直前会長	史料	○	社会		6
36	1995-96		財団	分類	○	SAA				副幹/雑誌		直前会長	史料/青少年	◎	副会長		7
37	1996-97		青少年			青少年	☆	幹事			○		出席			クラブ/情報	8
38	1997-98		青少年			国際			ポリオ		SAA		●	会長エレクト		9	
39	1998-99		選考	米山		雑誌		◎	副会長			増強		※	会長		10
40	99-2000			増強			広報			史料			分類	○	直前会長	史料	11
41	2000-01			米山/会報				●	会長エレクト				分類/米山			広報	12
42	2001-02		スマイル			雑誌	情報	※	会長			分類	出席			社会	13
43	2002-03		財団			米山	情報	○	直前会長	史料		ガハナー補佐	情報		SAA/増強	14	
44	2003-04		スマイル	情報	○	会計		○	SAA				情報		増強		15
45	2004-05			情報/雑誌	○	会計	国際			情報/雑誌		情報/雑誌	社会/会報			選考	16
46	2005-06			情報/雑誌			家族/新世代			増強/職分 情報/雑誌	○		プログラム	地区財団/ 研究グループ	SAA	17	
47	2006-07		米山			ガハナー補佐	増強/退会	○	兼任/プロジェクト	地区委員/ WCS		SAA		地区財団/ 研究グループ	スマイル/プログラム	18	
48	2007-08		出席				国際			出席/職業		スマイル	社会	地区財団/ 研究グループ	R財団/ポリオ	19	
49	2008-09			親睦/新世代			財団/新世代	○	財団				情報/国際			米山/増強	20
50	2009-10			選考/職分		選考/職分		○	会計	国際		米山	米山		雑誌	国際	21
51	2010-11			社会/親睦			国際/米山カンセンター	○	会計	親睦		広報IT			プログラム	職業	22
52	2011-12		雑誌	出席		選考/職分	国際	○	会計/IM				広報IT/社会		出席	職業	23
53	2012-13			副SAA/出席			選考/職分/職業			幹事		広報IT	職業			新世代	24
54	2013-14		情報	出席			プログラム/社会		監事	増強		スマイル	親睦		米山	親睦	25
55	2014-15		選考/職分	親睦		雑誌	国際	○	職業	監事		情報	財団		監事	職業/情報	26
56	2015-16			社会/スマイル		スマイル	親睦		選考/職分	監事		副SAA/雑誌			監事	増強/出席	27
57	2016-17		情報	米山			国際/出席			米山/親睦			雑誌/出席		雑誌	選考	28
58	2017-18		増強	スマイル		雑誌	社会奉仕		プログラム	財団		情報	職業奉仕			監事/職業奉仕	29
59	2018-19			青少年/米山			監事/スマイル		出席	増強			出席/雑誌			社会/米山	30
60	2019-20		出席	米山			会員/社会			スマイル/青少年			監事/社会			監事/国際	令和元

氏名 生年月	月江 寛智 昭和 16 年 2 月			鈴木 久雄 昭和 22 年 11 月			時庭 稔 昭和 26 年 8 月			秋間 忍 昭和 21 年 2 月			高木 慶一 昭和 21 年 10 月			年号 7 月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85			SAA													59
26	1985-86			会報								SAA					60
27	1986-87			SAA			増強					出席/青少年					61
28	1987-88			プログラム/職業			会報					SAA					62
29	1988-89		青少年				親睦青少年				○	社会					63
30	1989-90		広報				SAA			SAA	○	国際					平成元
31	1990-91	○	社会		○	職業				会報						親睦	2
32	1991-92		プログラム				親睦			親睦						SAA/青少年	3
33	1992-93			国際		雑誌				社会						国際	4
34	1993-94		雑誌				出席			広報/青少年						国際	5
35	1994-95			増強	○	SAA				出席						財団	6
36	1995-96		会報		☆	幹事				分類						職業	7
37	1996-97	○	職業				米山			親睦						親睦	8
38	1997-98	☆	幹事				プログラム			プログラム/青少年						青少年	9
39	1998-99			増強	○	職業		○	社会				会報			財団	10
40	99-2000		選考	社会			新世代/雑誌			SAA/米山			SAA/親睦	○	財団		11
41	2000-01	◎	副会長	地区/副幹事	○	SAA	地区/副幹事			会報		新世代		○	国際		12
42	2001-02	●	会長エレクト				増強/国際	☆		幹事		出席			プログラム		13
43	2002-03	※	会長			スマイル				プログラム		ホームページ				広報/職業	14
44	2003-04	○	直前会長	史料	◎	副会長				プログラム	副幹事	広報/HP				選考/職業	15
45	2004-05			情報/雑誌/新世代			プログラム		R財団/ポリオ		☆	幹事				SAA/職業	16
46	2005-06		財団/ポリオ/雑誌	地区/新世代	●	会長エレクト				新世代			広報/HP/国際奉仕			親睦	17
47	2006-07		地区/インターアクト	選考/分類/新世代	※	会長		○	職業			国際	広報/IT			社会/広報	18
48	2007-08		地区新世代/インターアクト	選考/職分/新世代	○	直前会長	史料		増強/退会防止			広報/IT	米山	○	奉仕/プロジェクト		19
49	2008-09	○	地区/国際			情報	広報IT	◎	副会長		○	職業	広報IT	◎	副会長	クラブ奉仕	20
50	2009-10		地区/情報			地区/財団		※	会長		○	社会	選考/職分	●	会長エレクト		21
51	2010-11			新世代/雑誌		選考/分類	米山	○	直前会長	史料	◎	副会長		※	会長		22
52	2011-12		ガバナー補佐	広報IT/米山		増強	職業		米山	雑誌	●	会長エレクト		○	直前会長	史料	23
53	2012-13			監事/広報 IT		スマイル	選考/職分	○	SAA	新世代	※	会長			米山	スマイル	24
54	2013-14			財団/情報		雑誌	国際	○	国際	親睦	○	直前会長	史料	○	新世代	会報	25
55	2014-15			情報/財団		米山	会計	○	社会	出席		親睦	増強		会報	青少年	26
56	2015-16		情報		○	国際			プログラム	情報	○	財団	広報		増強	会報	27
57	2016-17		選考	社会		プログラム	監事		米山	社会	○	財団	会報/カウンセラー		ガバナー補佐	会報/増強	28
58	2017-18			プログラム/選考/分類			親睦/雑誌		出席	青少年		広報	監事/国際/公共イメージ/カウンセラー	○	財団	青少年/増強	29
59	2018-19			監事/選考/分類/プログラム		広報	情報	○	国際	SAA		増強	会報/公共イメージ	◎	副会長/プログラム	財団	30
60	2019-20		プログラム	職業		雑誌	出席			出席/国際	○	青少年	雑誌/公共イメージ	○	財団	国際	令和元

氏名 生年月	鳥居 輝一 昭和17年4月			田中 徹 昭和25年2月			荒井 昌一 昭和18年7月			高木 茂 昭和27年11月			平山 博 昭和23年8月			年号 7月				
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員	昭和		
6	1965-66																40			
7	1966-67																41			
8	1967-68																42			
9	1968-69																43			
10	1969-70																44			
11	1970-71																45			
12	1971-72																46			
13	1972-73																47			
14	1973-74																48			
15	1974-75																49			
16	1975-76																50			
17	1976-77																51			
18	1977-78																52			
19	1978-79																53			
20	1979-80																54			
21	1980-81																55			
22	1981-82																56			
23	1982-83																57			
24	1983-84																58			
25	1984-85																59			
26	1985-86																60			
27	1986-87																61			
28	1987-88																62			
29	1988-89																63			
30	1989-90																平成元			
31	1990-91																2			
32	1991-92			SAA													3			
33	1992-93			SAA													4			
34	1993-94			出席			親睦										5			
35	1994-95		会報				会報			出席			親睦			出席	6			
36	1995-96			広報			社会			SAA			出席			親睦	7			
37	1996-97		米山			広報				会報			会報			会報	8			
38	1997-98	○	職業				副幹事/青少年			親睦			SAA			SAA	9			
39	1998-99			親睦/SAA		会報				副幹事			親睦		米山	親睦	10			
40	99-2000		分類			出席			プログラム				雑誌			出席	11			
41	2000-01		分類	国際	☆	幹事			米山				雑誌			国際	12			
42	2001-02			副監事/分類			史料	○	職業				新世代		○	社会	13			
43	2002-03	☆	幹事				HP/財団		新世代				出席				副幹事/親睦	14		
44	2003-04			広報/HP	○	国際				国際/雑誌			SAA				新世代	15		
45	2004-05		広報/HP	会報	○	社会				出席	○	国際	スマイル				スマイル	16		
46	2005-06	◎	副会長		◎	副会長	広報/HP	○	SAA				会報			プログラム	出席	17		
47	2006-07	●	会長エレクト	会報		新世代			プログラム				出席		○	財団/米山	増強/退会	18		
48	2007-08	※	会長		◎	副会長	運営/管理	○	国際				プログラム	副幹事/SAA	☆	幹事		19		
49	2008-09	○	直前会長	史料/会報	※	会長						国際/新世代	○	新世代				史料	20	
50	2009-10	○	SAA	会報	○	直前会長	史料/会報						社会/親睦			増強/米山	○	国際	新世代	21
51	2010-11		雑誌	会報	○	財団	会報					副幹事/副SAA/財団	○	社会	選考/分類		親睦	新世代	22	
52	2011-12	○	財団/地区委員	新世代	○	社会	プログラム					親睦/出席	☆	幹事		◎	副会長/クラブ専任		23	
53	2012-13	○	国際	会報	○	会計				選考/職業	副SAA			史料	●	会長エレクト			24	
54	2013-14	○	SAA	米山	○	会計	会報	○	社会	情報	○	職業	副SAA	※	会長				25	
55	2014-15		スマイル	米山	○	会計	会報	○	財団	スマイル				スマイル/国際	○	直前会長	史料		26	
56	2015-16	○	会計		○	SAA	会報/プログラム/出席					職業/プログラム	○	副会長		○	職業		27	
57	2016-17	○	会計	会報			副SAA/監事/広報	◎	副会長		●	会長エレクト					増強	国際	28	
58	2017-18	○	会計	会報		会報		●	会長エレクト		※	会長		○	国際	増強			29	
59	2018-19	○	会計	社会		情報	広報					雑誌	○	直前会長/史料		選考/分類	青少年/カウンセラー		30	
60	2019-20	○	会計	会報		米山	スマイル							会報	情報	スマイル	カウンセラー/情報		令和元	

氏名 生年月	瀬尾 紀夫 昭和 24 年 8 月			澤田 吉夫 昭和 22 年 6 月			石山 桂子 昭和 27 年 1 月			和気 勝利 昭和 32 年 2 月			檜山 達郎 昭和 9 年 4 月			年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	昭和
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92																3
33	1992-93																4
34	1993-94																5
35	1994-95																6
36	1995-96																7
37	1996-97			職業													8
38	1997-98			SAA													9
39	1998-99			会報			出席			職業/国際			出席				10
40	99-2000		米山	親睦			SAA/親睦			プログラム/社会			出席/親睦				11
41	2000-01		出席				会報			会報			会報				12
42	2001-02	○	SAA				親睦			出席/会報			SAA/新世代				13
43	2002-03	○	社会			プログラム				会報		会報				SAA	14
44	2003-04		新世代		○	社会				SAA/史料		出席				出席	15
45	2004-05			家族/国際	○	職業				SAA/国際		親睦				親睦/職業	16
46	2005-06		家族			出席	増強/職分				○	社会	地区青少年交換			財団/ポリオ	17
47	2006-07			SAA		会報				職業/SAA	☆	幹事	地区青少年交換			米山/職業	18
48	2007-08			情報/雑誌	○	財団/米山	会報			広報IT/増強退会		地区/青少年交換	親睦/家族/増強/退会防止/新世代	○	職業		19
49	2008-09		雑誌	史料	☆	幹事				出席/親睦		広報	会報	○	SAA		20
50	2009-10		プログラム	新世代			史料			職業/国際	○	職業	新世代	◎	副会長		21
51	2010-11	○	職業	情報		米山	増強			出席/親睦	○	国際	広報/IT	●	会長エレクト		22
52	2011-12		スマイル	社会	○	国際	スマイル			親睦/スマイル	○	新世代	親睦	※	会長		23
53	2012-13		出席	増強	◎	副会長			増強	出席	○	財団	親睦	○	直前会長	史料	24
54	2013-14		親睦	副SAA	●	会長エレクト		☆	幹事		◎	副会長/クラブ奉仕			増強	職業	25
55	2014-15	☆	幹事		※	会長				史料	●	会長エレクト				増強/雑誌	26
56	2015-16			史料	○	直前会長	史料	○	青少年	副幹事/雑誌	※	会長			米山		27
57	2016-17	○	スマイル	出席	○	青少年		○	SAA	青少年	○	直前会長	史料			増強/プログラム/地区米山	28
58	2017-18			職業/米山			親睦		スマイル	親睦/増強	○	SAA			選考/職分	増強	29
59	2018-19		米山	社会		雑誌	増強	○	職業	親睦			会報/青少年			プログラム/財団	30
60	2019-20			職業/副SAA	○	SAA	社会/会員組織委員		会員	親睦		選考/職分	親睦		情報	会員	令和元

氏名 生年月	鈴木 隆子 昭和30年11月			秋葉 秀樹 昭和49年9月			吉光寺 政雄 昭和53年11月			村山 茂 昭和29年2月			植竹 一裕 昭和33年7月			年号 7月		
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員	
10	1969-70																昭和44	
11	1970-71																45	
12	1971-72																46	
13	1972-73																47	
14	1973-74																48	
15	1974-75																49	
16	1975-76																50	
17	1976-77																51	
18	1977-78																52	
19	1978-79																53	
20	1979-80																54	
21	1980-81																55	
22	1981-82																56	
23	1982-83																57	
24	1983-84																58	
25	1984-85																59	
26	1985-86																60	
27	1986-87																61	
28	1987-88																62	
29	1988-89																63	
30	1989-90																平成元	
31	1990-91																2	
32	1991-92																3	
33	1992-93																4	
34	1993-94																5	
35	1994-95																6	
36	1995-96																7	
37	1996-97																8	
38	1997-98																9	
39	1998-99																10	
40	99-2000																11	
41	2000-01																12	
42	2001-02																13	
43	2002-03																14	
44	2003-04			SAA													15	
45	2004-05			プログラム/家族													16	
46	2005-06			出席			出席				国際						17	
47	2006-07		広報				親睦/社会				出席/国際						18	
48	2007-08			新世代	○	新世代	スマイル				会報/社会			プログラム			19	
49	2008-09			職業/米山			SAA/社会				プログラム		出席	会報			20	
50	2009-10			副SAA		広報/IT	増強	○	新世代	職業		増強	会報				21	
51	2010-11		情報	職業			会報/親睦		増強	社会	☆	幹事					22	
52	2011-12			国際/情報		会報	副幹事		プログラム	増強/SAA				史料/会報		親睦/出席	23	
53	2012-13	○	新世代		○	職業	会報	☆	幹事		○	社会奉仕	財団		会報	社会	24	
54	2013-14		プログラム	新世代		出席	広報IT				史料	○	財団	会報		副SAA/広報IT	25	
55	2014-15	○	SAA	副幹事	○	青少年	社会				会報/親睦	◎	副会長		○	国際	親睦/会報	26
56	2015-16			スマイル/国際/財団	☆	幹事					青少年/職業	●	会長エレクト		○	社会	会報	27
57	2016-17			職業/選考			史料/広報/インタラクティブ		親睦	プログラム	※	会長		☆	幹事/広報		28	
58	2017-18	○	社会奉仕	増強			広報/SAA	◎	副会長		○	直前会長/史料	副幹事/スマイル			史料/増強	29	
59	2018-19		スマイル	国際	○	SAA	親睦/広報	●	会長エレクト	SAA/増強	※	会長		☆	幹事		30	
60	2019-20	○	国際	選考/職分			出席/会報	※	会長		○	直前会長/史料	広報		広報	副幹事/史料	令和元	

※会長 ☆幹事 ◎副会長(クラブ運営管理兼任) ●会長エレクト ○理事

氏名 生年月	小野 安正 昭和22年8月			荒牧 明二 昭和27年11月			稲垣政一 昭和29年4月			豊田哲司 昭和40年12月			大島三千三 昭和34年3月			年号 7月
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	委員長	委員	理	委員長	委員	
10	1969-70															44
11	1970-71															45
12	1971-72															46
13	1972-73															47
14	1973-74															48
15	1974-75															49
16	1975-76															50
17	1976-77															51
18	1977-78															52
19	1978-79															53
20	1979-80															54
21	1980-81															55
22	1981-82															56
23	1982-83															57
24	1983-84															58
25	1984-85															59
26	1985-86															60
27	1986-87															61
28	1987-88															62
29	1988-89															63
30	1989-90															平成元
31	1990-91															2
32	1991-92															3
33	1992-93															4
34	1993-94															5
35	1994-95															6
36	1995-96															7
37	1996-97															8
38	1997-98															9
39	1998-99															10
40	99-2000															11
41	2000-01															12
42	2001-02															13
43	2002-03			出席												14
44	2003-04			国際/会報												15
45	2004-05			増強/職分												16
46	2005-06			職業												17
47	2006-07	スマイル														18
48	2007-08															19
49	2008-09															20
50	2009-10															21
51	2010-11															22
52	2011-12															23
53	2012-13															24
54	2013-14		スマイル			出席			出席			親睦			出席	25
55	2014-15	出席	職業			副SAA/青少年			出席/雑誌			出席/親睦			出席/雑誌	26
56	2015-16		プログラム/国際		出席	親睦		広報	財団/青少年			副SAA/親睦			副SAA/社会	27
57	2016-17		副SAA/雑誌	○	職業	財団		会報	広報			副SAA/親睦	○	国際	親睦/財団	28
58	2017-18		出席/社会	○	青少年		☆	幹事				親睦/出席			出席/国際	29
59	2018-19		スマイル/国際/情報	○	財団	SAA		会報	副幹事/史料			親睦/職業	◎	副会長		30
60	2019-20		青少年/副SAA	◎	副会長	財団			副幹事/広報/会報			親睦	●	会長エレクト		令和元

氏名 生年月	安藤譲治 昭和38年3月			戸野俊介 昭和57年12月			藤崎善隆 昭和51年4月			泉道夫 昭和31年3月			井出法 昭和49年1月			年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	昭和
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92																3
33	1992-93																4
34	1993-94																5
35	1994-95																6
36	1995-96																7
37	1996-97																8
38	1997-98																9
39	1998-99																10
40	99-2000																11
41	2000-01																12
42	2001-02																13
43	2002-03																14
44	2003-04																15
45	2004-05																16
46	2005-06																17
47	2006-07																18
48	2007-08																19
49	2008-09																20
50	2009-10																21
51	2010-11																22
52	2011-12																23
53	2012-13																24
54	2013-14																25
55	2014-15			出席			出席										26
56	2015-16			出席			出席/社会										27
57	2016-17			副 SAA/青少年/ 会報			親睦/社会				出席/会員選 考						28
58	2017-18		親睦		○	職業	社会/財団				会報/SAA/増強			出席/職業			29
59	2018-19	○	青少年	広報		親睦	国際	○	社会	副幹事/会報				親睦/出席/職 業		出席/親睦	30
60	2019-20	○	社会	プログラム			青少年/財団	☆	幹事		○	職業	親睦		親睦	米山	令和元

氏名 生年月	齋藤幸夫 昭和40年11月			前田貴宏 昭和43年8月			瀧田雅仁 昭和42年1月									年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員							
6	1965-66																昭和40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92																3
33	1992-93																4
34	1993-94																5
35	1994-95																6
36	1995-96																7
37	1996-97																8
38	1997-98																9
39	1998-99																10
40	99-2000																11
41	2000-01																12
42	2001-02																13
43	2002-03																14
44	2003-04																15
45	2004-05																16
46	2005-06																17
47	2006-07																18
48	2007-08																19
49	2008-09																20
50	2009-10																21
51	2010-11																22
52	2011-12																23
53	2012-13																24
54	2013-14																25
55	2014-15																26
56	2015-16																27
57	2016-17																28
58	2017-18																29
59	2018-19			出席/親睦													30
60	2019-20			スマイル/職業												出席	令和元

9. 歴代地区役員・委員指名名簿

No.1

年 度	役職・委員会名	氏 名	ガバナー
1972～73 年度	国際親睦	益 子 重 雄	岩瀬 圭一
1974～75 年度	ガバナー分区代理	益 子 重 雄	田中達次郎
1975～76 年度	国際親睦	室 井 勇	坂本 守
1976～77 年度	社会奉仕	田 崎 太 郎	江幡 広松
1977～78 年度	研究グループ交換	矢 口 晃	瓜生 英二
1978～80 年度	財団推進	平 山 正 男	湯原竹之助、齋藤五一
1980～82 年度	会員増強	宗 形 喜 久 男	中島鏡太郎、大橋章一
1981～82 年度	ガバナー分区代理	室 井 勇	大橋 章一
1982～83 年度	ロータリー情報	宗 形 喜 久 男	衣笠 秀夫
1984～85 年度	ローターアクト委員	後 藤 栄 次	斎藤 隆
1985～86 年度	ガバナー分区代理	柴 田 文 夫	館野 斐雄
1986～87 年度	財団学友委員長	半 田 久 一	小竹 俊夫
1987～88 年度	財団学友委員	半 田 久 一	板橋 敏雄
1991～91 年度	ガバナー分区代理	半 田 久 一	宅間 美治雄
1990～91 年度	ローターアクト	高 根 澤 憲 治	宅間 美治雄
1991～92 年度	ローターアクト	山 田 一 典	辻 由兵衛
1992～93 年度	青少年奉仕	天 野 賢 一	村井 敬爾
1994～95 年度	ローターアクト	薄 葉 久 仁	片柳 定夫
1995～96 年度	ガバナー分区代理	山 田 一 典	山浦 虔一
1995～96 年度	世界社会奉仕	金 澤 正 邦	山浦 虔一
1996～98 年度	ローターアクト	福 田 逸 男	宮崎 柏、吉沢兵左
1996～99 年度	世界社会奉仕委員長	金 澤 正 邦	宮崎 柏、吉沢兵左
1996～99 年度	世界社会奉仕	磯 勝 彦	宮崎柏、吉沢兵左、黒須靖
1998～99 年度	米山奨学会	滝 田 仁	黒須 靖
1999～00 年度	米山記念奨学会評議員	半 田 久 一	黒須 靖
1999～00 年度	ガバナーノミニー	半 田 久 一	岡田 昭郎
1999～00 年度	幹 事	高 根 澤 憲 治	岡田 昭郎
1999～00 年度	資金委員	金 澤 正 邦	岡田 昭郎
2000～01 年度	ガバナー	半 田 久 一	半田 久一
2000～01 年度	幹 事	高 根 澤 憲 治	半田 久一
2000～01 年度	会 計 長	金 澤 正 邦	半田 久一
2000～01 年度	ロータリーの友地区委員	山 田 一 典	半田 久一
2000～01 年度	職業奉仕	須 藤 舜 生	半田 久一
2000～01 年度	世界社会奉仕委員長	相 馬 征 志	半田 久一
2000～01 年度	青少年交換	刈 屋 太 郎	半田 久一
2001～14 年度	諮問委員	半 田 久 一	田村 春夫
2001～02 年度	幹 事	高 根 澤 憲 治	田村 春夫
2001～02 年度	資金委員	金 澤 正 邦	田村 春夫
2001～02 年度	ロータリー情報	野 崎 兼 太 郎	田村 春夫
2001～02 年度	WCS 第 1 ゾーン コーディネーター災害救援	半 田 久 一	リチャード D・キング
2001～04 年度	拡大委員	半 田 久 一	田村、亀和田、佐野
2001～03 年度	職業奉仕カウンセラー	半 田 久 一	田村春夫、亀和田辰男
2001～05 年度	ガバナー指名委員	半 田 久 一	田村、亀和田、佐野、村上
2002～03 年度	ガバナー補佐	大 森 貞 男	亀和田辰男

歴代地区役員・委員指名名簿

No.2

年 度	役職・委員会名	氏 名	ガバナー
2002～03 年度	広 報	大 島 銀 吾	亀和田辰男
2002～03 年度	研究グループ交換	金 澤 正 邦	亀和田辰男
2002～03 年度	青少年交換	刈 屋 太 郎	亀和田辰男
2003～06 年度	ロータリー財団カウンセラー	半 田 久 一	佐野、村上、大竹
2003～04 年度	世界社会	深 谷 穆	佐野 正行
2004～05 年度	研修リーダー	半 田 久 一	村上 肇
2004～05 年度	研究グループ交換	月 江 寛 智	村上 肇
2004～05 年度	広 報	田 村 吉 興	村上 肇
2005～06 年度	ガバナー指名委員長	半 田 久 一	大竹 義夫
2005～08 年度	インターアクト	月 江 寛 智	大竹、落合、近藤
2005～08 年度	青少年交換	和 気 勝 利	大竹、落合、近藤
2005～08 年度	研究グループ交換	黒 澤 洋 一	大竹、落合、近藤
2006～07 年度	ガバナー補佐	相 馬 征 志	落合 雅雄
2006～07 年度	ガバナー指名委員	半 田 久 一	落合 雅雄
2006～07 年度	世界社会奉仕	佐 藤 博	落合 雅雄
2006～08 年度	奉仕プロジェクトカウンセラー	半 田 久 一	落合 雅雄、近藤 隆亮
2007～10 年度	危機管理委員長	半 田 久 一	近藤、羽石、森
2008～	運営委員会	半 田 久 一	羽石 光臣～
2008～10 年度	インターアクト委員長	月 江 寛 智	羽石 光臣、森 玄房
2008～10 年度	危機管理	月 江 寛 智	羽石 光臣、森 玄房
2008～11 年度	ローターアクト	齋 藤 武 久	羽石、森、瀬下龍夫
2009～12 年度	年次寄付	鈴 木 久 雄	森、瀬下、比企
2011～12 年度	ガバナー補佐	月 江 寛 智	比企 達男
2012～13 年度	IT 委員会	田 中 徹	鈴木 宏
2010～13 年度	ロータリー文庫運営委員会 委員	半 田 久 一	瀬下、比企、鈴木
2011～14 年度	インターアクト委員会委員	鳥 居 輝 一	比企、鈴木、飯村
2013～14 年度	諮問委員・財団監査委員会委員	半 田 久 一	飯村 慎一
2013～15 年度	ソーシャルメディア委員会委員	田 中 徹	飯村慎一、長嶋一郎
2013～15 年度	職業奉仕委員会委員	時 庭 稔	飯村慎一、長嶋一郎
2014～16 年度	インターアクト委員会委員	高 木 慶 一	長嶋 一郎
2015～16 年度	職業奉仕委員会委員	時 庭 稔	中谷 研一
2015～16 年度	インターアクト委員会委員	高 木 慶 一	中谷 研一
2016～17 年度	ガバナー補佐	高 木 慶 一	栃木 秀磨
2016～17 年度	米山記念奨学会記念委員	檜 山 達 郎	栃木 秀磨
2016～17 年度	インターアクト委員会委員	秋 葉 秀 樹	栃木 秀磨
2017～18 年度	公共イメージ委員	秋 間 忍	太城 敏之
2018～19 年度	公共イメージ委員	秋 間 忍	伊東 永峯
2018～19 年度	公共イメージ委員	秋 間 忍	川嶋 幸雄
2018～19 年度	会員組織委員	澤 田 吉 夫	川嶋 幸雄

歴代地区指名名簿（地区内外）

No.1

年 度	役職・委員会名	氏 名	ガ バ ナ ー
1978 ～ 79 年 度	特別代表 那須ロータリークラブ創立	柴 田 文 夫	湯 原 竹 之 助
1978 ～ 79 年 度	拡大補助者 那須ロータリークラブ創立	山 田 一 典	湯 原 竹 之 助
1985 ～ 86 年 度	地区協議会・第7グループサブリーダー	半 田 久 一	館 野 斐 雄
1986 ～ 87 年 度	栃木県第1分区IGF 新人フォーラムリーダー	半 田 久 一	小 竹 俊 夫
1986 ～ 87 年 度	地区大会・広報委員	半 田 久 一	小 竹 俊 夫
1996 ～ 97 年 度	地区協議会 国際奉仕サブリーダー	金 澤 正 邦	宮 崎 柏
1997 ～ 98 年 度	地区協議会 国際奉仕サブリーダー	金 澤 正 邦	吉 澤 兵 左
2000 ～ 01 年 度	地区協議会 国際奉仕サブリーダー	相 馬 征 志	半 田 久 一
2001 ～ 02 年 度	RID1020 スコットランド GSE チームリーダー	磯 勝 彦	半 田 久 一
2001 ～ 02 年 度	RID2810 宮城県地区大会RI会長代理	半 田 久 一	リチャードD・キング
2001 ～ 02 年 度	地区大会 決議委員会(岡田昭郎PG代理)	半 田 久 一	田 村 春 夫
2001 ～ 02 年 度	地区大会 資格審査委員会	半 田 久 一	田 村 春 夫
2002 ～ 03 年 度	地区大会 決議委員会	半 田 久 一	亀 和 田 辰 男
2002 ～ 03 年 度	地区大会 プログラム委員	大 森 貞 男	亀 和 田 辰 男
2003 ～ 04 年 度	地区大会 選挙管理委員会	半 田 久 一	佐 野 正 行
2003 ～ 04 年 度	規定審議会 地区代表議員 シカゴ	半 田 久 一	佐 野 正 行
2003 ～ 04 年 度	栃木県立黒磯高等学校インターアクト・クラブ創立特別代表	月 江 寛 智	佐 野 正 行
2004 ～ 05 年 度	地区大会 資格審査委員会	半 田 久 一	村 上 肇
2005 ～ 06 年 度	RID3750 韓国GSEチームリーダー	半 田 久 一	大 竹 義 夫
2006 ～ 07 年 度	地区大会 資格審査委員会	半 田 久 一	落 合 雅 雄
2006 ～ 07 年 度	地区大会 プログラム委員	相 馬 征 志	落 合 雅 雄
2006 ～ 07 年 度	規定審議会 地区代表議員シカゴ	半 田 久 一	落 合 雅 雄
2007 ～ 08 年 度	第1ゾーンRI理事指名地区代表議員-釧路	半 田 久 一	近 藤 隆 亮
2007 ～ 08 年 度	地区大会 広報委員会	半 田 久 一	近 藤 隆 亮
2008 ～ 09 年 度	地区協議会 新世代サブリーダー	月 江 寛 智	羽 石 光 臣
2009 ～ 10 年 度	地区協議会 新世代サブリーダー	月 江 寛 智	森 玄 房
2011 ～ 12 年 度	地区大会 決議委員	月 江 寛 智	比 企 達 男
2012 ～ 13 年 度	地区協議会 ITサブリーダー	田 中 徹	鈴 木 宏
2012 ～ 13 年 度	地区大会 広報委員	鳥 居 輝 一	鈴 木 宏
2016 ～ 17 年 度	地区大会 登録委員	高 木 慶 一	栃 木 秀 磨

10. クラブ略歴

- (1)創立年月日 1960年 9月17日 (7)特別代表 上野小七
 於：黒磯産業会館
- (2)RI加盟承認年月日 1960年 10月24日 (8)所在地域 那須塩原市人口 115,896人
 認証番号 394 令和元年5月1日現在
- (3)チャーターナイト年月日 1961年 4月23日
 於：那須ビューホテル
- (4)創立会員人数 21名
- | | | |
|--------|--------|--------|
| 男 | 女 | 世帯数 |
| 57,769 | 58,127 | 47,454 |
- (5)創立当時のガバナー 田 誠 (東京ロータリークラブ) (9)アデショナルクラブ 1980~1981年 那須ロータリークラブ
- (6)スポンサークラブ 宇都宮ロータリークラブ (10)クラブID番号 13853
 ホームページアドレス <http://www.kuroiso-rotaryclub.jp/>

(11)主な式典および事業等

年 度	式 典 ・ 事 業	会 場	会長/実行委員長
1965~66	クラブ創立5周年記念例会(302回)昭和41年9月10日 事業:黒磯町、那須町の精薄児童育成に協力	八幡一望閣	金澤勘一郎
1970~71	10周年記念式典 昭和45年9月17日 事業:黒磯町公会堂にグランドピアノ寄贈	那須ロイヤルホテル	福嶋 正/金澤勘一郎
1975~76	15周年記念式典(752回) 昭和50年9月17日 事業:黒磯市・那須町の言語障害時の為の教育機器寄贈	足利銀行 黒磯支店	柴田文夫
1979~80	国際ロータリー75周年記念 事業:郷土資料館に野雨情詩碑寄贈 昭和55年2月20日	郷土資料館	宗像喜久男/金澤知正
1980~81	20周年記念式典 昭和55年10月8日 事業:黒磯市総合グランドに太陽電池時計寄贈	晩翠閣	後藤栄次/石川秀一
	アデショナルクラブ那須ロータリークラブ設立 昭和59年6月8日	那須ロイヤルセンター	特別代表:柴田文夫
1983~84	黒磯ロータリーアクトクラブ提唱認証状伝達 昭和59年5月3日	黒磯文化会館	佐川欽一/半田久一
1985~86	25周年記念式典 事業:河畔公園に太陽電池時計寄贈 昭和60年10月8日	那須ロイヤルホテル	高根澤憲治/後藤栄次
1990~91	30周年記念式典 平成3年3月24日 事業:黒磯市文化会館に源頼朝歌碑並びに太陽電池時計寄贈	割烹石山	瀧田 仁/後藤栄次
1995~96	35周年記念式典 平成8年3月17日 事業:那須塩原駅前に源頼朝のモニュメント像を寄贈	割烹石山	大島銀吾/須藤舜生
1996~97	ポールハリス没後50周年記念 事業:河畔公園に風力発電外灯を設置	河畔公園	深谷 穆
1997~98	国際ロータリー意義ある業績賞受賞 事業:河畔公園への奉仕活動	河畔公園	田村吉興
1998~99	黒磯ロータリーアクトクラブ終結		黒澤洋一
2000~01	半田久一地区ガバナー輩出 地区大会	りんどう湖ロイヤルホテル・ 黒磯文化会館	月井幸雄/滝田 仁
	40周年記念式典 平成12年9月17日 事業:河畔公園にあずまやを寄贈	割烹石山	月井幸雄/相馬征志
2001~02	米山記念奨学金 2,000万円達成クラブ		佐藤 博
2003~04	国際ロータリー100周年記念 事業:稲荷山公園整備 2004・05 継続事業	稲荷山公園	齋藤武久/田村吉興
"	黒磯高等学校インターアクトクラブ提唱 平成16年4月27日	黒磯高校	齋藤武久/月江寛智
"	黒磯高等学校インターアクトクラブ認証状伝達式 平成16年6月6日	割烹石山	齋藤武久/月江寛智
2004~05	国際ロータリー100周年記念方位盤寄贈並びに植樹	稲荷山公園	福島泰雄/田村吉興
2005~06	45周年記念式典	割烹石山	金澤正邦/高根澤憲治
2010~11	50周年記念式典 河畔公園ベンチ 平成23年6月12日	割烹石山	高木慶一/佐治鐵造
2011~12	米山記念奨学金 3,000万円達成クラブ		檜山達郎
2015~16	55周年記念式典	割烹石山	和気勝利/鈴木久雄

11. 会 員

令和元年7月1日現在

(1)

正 会 員
37

名誉会員
0

(2) 会員年齢

20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	総数
0 名	1 名	4 名	4 名	13 名	12 名	3 名	37 名
0 %	2.7%	10.8%	10.8%	35.2%	32.4%	8.1%	100%

(1) 最年長者 檜山 達郎 1934 年(昭和 9 年) 4 月 10 日生 85 歳

(2) 最年少者 戸野 俊介 1982 年(昭和 57 年) 12 月 21 日生 36 歳

(3) 平均年齢 64.6 歳

(4) 65 歳以上の会員数 23 名

12. 会員在籍保有年数(黒磯クラブ在籍)

年数	人員	会員名 (7月現在満計算による)
43	1	福田 逸 男 1976年3月
40	1	相馬 征 志 1979年3月
38	1	佐藤 博 1981年4月
37	1	大森 貞 男 1982年3月
35	2	黒澤 洋 一 1984年1月 月江寛智 1984年2月
33	1	鈴木 久 雄 1986年1月
30	1	時庭 稔 1989年1月
29	1	高木 慶 一 1990年7月
28	1	鳥居 輝 一 1991年1月
27	1	秋間 忍(再) 1997年11月
26	1	田中 徹 1993年1月
25	3	荒井 昌 一 1993年8月 高木 茂 1994年7月 平山 博 1994年7月
23	1	瀬尾 紀 夫 1996年7月
20	3	澤田 吉 夫 1998年10月 石山桂子 1998年12月 和氣勝利 1999年3月
16	2	檜山 達 郎 2002年12月 鈴木隆子 2003年7月
14	2	吉光寺政雄 2005年7月 秋葉秀樹 2005年7月
12	1	村山 茂 2007年7月
11	1	小野安正(再) 2013年7月
8	1	植竹 一 裕 2011年7月
5	4	荒牧 明 二 2014年1月 稲垣政一 2014年1月 豊田哲司 2014年4月 大島三千三 2014年4月
4	2	安藤 讓 治 2014年8月 戸野俊介 2015年4月
3	1	藤崎 善 隆 2016年7月
1	3	泉 道 夫 2017年10月 井出 法 2018年7月 齋藤幸夫 2018年7月
1年未満	1	前田 貴 宏 2018年10月

13.(1)事務所 (2)例会場

〒325-0056	栃木県那須塩原市高砂町5-41 宗教法人 日蓮宗 等覚院 T e l : 0287-62-0187 F a x 0287-62-3947 E-mail: jusyoku@tougakuin.or.jp
〒325-0056	栃木県那須塩原市本町 5-5 割烹 「石山」 Tel 0287-62-0128 Fax 0287-62-1076 例会日 国民の祝日を含まない週の水曜日 12:30~13:30 E-mail: qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

14. 取引銀行 栃木銀行 黒磯支店 普通預金 No.

15. 2019-20年度理事・役員及び委員会編成・当クラブよりの地区委員会等

役員		理事		役員補佐	
会長	吉光寺政雄	クラブ奉仕	荒牧明二	副幹事	植竹一裕
直前会長	村山 茂	職業奉仕	泉道夫	副幹事	稲垣政一
会長エレクト	大島三千三	社会奉仕	安藤譲治	副会計	前田貴宏
副会長	荒牧明二	国際奉仕	鈴木隆子	副SAA	瀬尾紀夫
幹事	藤崎善隆	青少年奉仕	秋間忍	副SAA	小野安正
会計	鳥居輝一	ロータリー財団	高木慶一	副SAA	前田貴宏
SAA	澤田吉夫			副SAA	片田航介
				監事	大森貞男
				監事	黒澤洋一

理事役員指名委員会	吉光寺政雄 村山茂 大島三千三 荒牧明二 澤田吉夫 高木茂 月江寛智
定款細則検討委員会	相馬征志 月江寛智 鳥居輝一 佐藤博 田中徹 高木慶一 秋間忍

	委員長	副委員長	委員	委員	委員
クラブ奉仕	荒牧明二				
親睦	井出法	和気勝利	石山桂子	泉道夫	片田航介
出席	福田逸男	秋葉秀樹	時庭稔	鈴木久雄	瀧田雅仁
プログラム	月江寛智	安藤譲治			
広報	植竹一裕	村山茂	稲垣政一		
スマイルボックス	平山博	佐藤博	斉藤幸夫	田中徹	
会報	高木茂	稲垣政一	鳥居輝一	秋葉秀樹	
クラブ史料	村山茂	植竹一裕			
雑誌	鈴木久雄	秋間忍			
ロータリー情報	檜山達郎	平山博	高木茂		
会員増強	石山桂子	檜山達郎	相馬征志		
会員選考/職業分類	和気勝利	鈴木隆子			
職業奉仕	泉道夫	月江寛智	斉藤幸夫	瀬尾紀夫	
社会奉仕	安藤譲治	澤田吉夫	大森貞男	相馬征志	
国際奉仕	鈴木隆子	高木慶一	黒澤洋一	時庭稔	
青少年奉仕	秋間忍	小野安正	佐藤博	戸野俊介	
財団	高木慶一	戸野俊介	荒牧明二		
米山記念奨学会	田中徹	井出法	福田逸男		

【地区関係】 秋間 忍 公共イメージ委員
 平山 博 米山カウンセラー
 澤田吉夫 会員組織委員

*MD…大口寄付者メジャードナー
 *MP…マルチボールハリスフェロー P…ボールハリスフェロー
 F…財団の友 Y…米山功労者 B…ベネファクター(数字は回数)
 *RC 歴…()は通算を示す。(他クラブより再入会)

16. 会員名簿 (2019-20 年度)

氏名 配偶者氏名 ボール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 ()内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日
アキバ ヒデキ 秋葉 秀樹 (紀代子) P.F.Y S49.9.11 (O)	葬祭場 H17.7.6	(株)帝都 代表取締役 〒325-0051 那須塩原市豊町 13-9 TEL 0287(62)3131 FAX 0287(62)5455	〒325-0051 那須塩原市豊町 13-9 TEL 0287(62)3131 FAX 0287(62)5455	出席 会報	14年 14年 1月1日
アキマ シノブ 秋間 忍 (しげ子) MP.F.Y4 S21.2.19 (O)	ソフトウェア 開発 H9.11.17	(株)テクノ産業 取締役会長 〒325-0033 那須塩原市埼玉 371-8 TEL 0287(62)6010 FAX 0287(62)8998	〒329-3133 那須塩原市沓掛 635-21 TEL 0287(67)1305 FAX 0287(67)1306	青少年奉仕 雑誌 ※公共イメージ委員	21年 (27年) 21年 10月29日
アライ ショウイチ 荒井 昌一 (道代) P.F.Y4.B S18.7.31 (O)	ガソリン スタンド H5.8.18	(有)荒井モータース 代表取締役 〒325-0043 那須塩原市橋本町 1-1 TEL 0287(62)2347 FAX 0287(62)2351	〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-27 TEL 0287(62)2347 FAX 0287(62)2351		25年 23年 3月6日
アラマキ アケジ 荒牧 明二 (光江) S27.11.10 (O)	建設 H26.1.8	(株)エース・リノベ 手づくり社 代表取締役 〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1083-17 TEL 0287-64-1773 FAX 0287-64-1773	〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1083-17 TEL 0287(64)1773 FAX 0287(64)1773	副会長 クラブ奉仕 ロータリー財団	5年 5年 2月11日
アンドウ ジョウジ 安藤 譲治 (真由美) S38.3.13	食堂 H26.8.20	食健サロンゑゑ塩梅 代表 〒325-0055 那須塩原市宮町 2-8 TEL 0276(73)5101 FAX 0287(73)5102	〒325-0023 那須塩原市豊浦 10-749 TEL 090-3065-1876	社会奉仕 プログラム	4年 4年 2月18日
イヤマ ケイコ 石山 桂子 (雅典) MP.F.Y2.B S27.1.3 (A)	日本料理 H10.12.16	(有)割烹石山 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 5-5 TEL 0287(62)0128 FAX 0287(62)1076	〒325-0056 那須塩原市本町 5-5 TEL 0287(62)0128 FAX 0287(62)1076	会員増強 親睦	20年 18年 6月3日
イミ ミチオ 泉 道夫 (清美) S31.3.18	ホテル H29.10.1	(株)那須ミッドシティホテル 代表取締役 〒325-0022 那須塩原市東豊浦 24-2 TEL 0287(63)7367 FAX 0287(67)1401	〒325-0022 那須塩原市東豊浦 24-2 TEL 0287(63)7367 FAX 0287(67)1401	職業奉仕 親睦	1年 1年 9月7日
イデ オサム 井出 法 (美紀子) S49.1.1 (O)	不動産取引 H30.7.4	那須エステート(株) 代表取締役 〒325-0061 那須塩原市末広町 53 TEL 0287(64)0001 FAX 0287(64)1388	〒329-3133 那須塩原市沓掛 3-2-4 TEL 09026414944	親睦 米山記念奨学会	1年 0年 1月15日
イナガキ マサイチ 稲垣 政一 (艶子) S29.4.9(A)	不動産賃貸 管理 H26.1.29	(有)稲垣商事 代表取締役 〒325-0038 那須塩原市豊浦北町 71-3 TEL 0287(64)1062 FAX 0287(64)1751	〒325-0038 那須塩原市豊浦北町 71-3 TEL 0287(64)1062 FAX 0287(64)1751	副幹事 会報 広報	5年 5年 12月10日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 ()内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日
ウエタケ カズヒロ 植竹 一裕 (美幸) P.F.B S33. 7.27 (O)	肥料・農薬 H23. 7. 1	(株)植竹虎太商店 代表取締役社長 〒325-0056 那須塩原市本町 6-34 TEL 0287(62)1123 FAX 0287(63)9228	〒325-0056 那須塩原市本町 6-5 TEL 0287(62)0013	広報 クラブ史料	8 年 8 年 11 月 24 日
オオシマ ミチゾウ 大島 三千三 (小織) S34. 3.18 (O)	一般廃棄物 処理 H26. 4.23	(有)大島商店 代表取締役 〒329-3155 那須塩原市笹沼 262 TEL 0287(65)0863 FAX 0287(65)3381	〒329-3155 那須塩原市笹沼 263-4 TEL 0287(65)0863 FAX 0287(65)3381	会長エレクト	5 年 5 年 9 月 8 日
オオモリ サダオ 大森 貞男 MP.F.Y4.B S13. 9. 5 (A)	クリーニング S57. 3. 2	(株)大森 取締役会長 〒325-0016 那須塩原市東栄 2-4-8 TEL 0287(62)0333 FAX 0287(63)3303	〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-28 TEL 0287(62)0160 FAX 0287(62)0160	監事 社会奉仕	37 年 36 年 1 月 15 日
オノ ヤスマサ 小野 安正 (昭代) P.Y S22.8.1 (O)	人材派遣業 H25. 7. 3	(株)アルファ 代表取締役 〒325-0047 那須塩原市若葉町 2-15 TEL 0287(60)7500 FAX 0287(60)7501	〒329-2756 那須塩原市西三島 5-179-14 TEL 0287(36)9441	副 SAA 青少年奉仕	6 年 (11 年) 5 年 7 月 17 日
かただ こうすけ 片田 航介 (春美) S52. 6. 7 (AB)	ホテル R1. 8. 7	ロイヤルホテル那須 総支配人 〒325-0302 那須町高久丙 4449-2 TEL 0287(76)1122 FAX 0287(76)1166	〒961-0853 白河市新高山 45-2 プリエール新高山 A102 TEL 080(5577)6729	親睦 SAA	7 月 7 日
キッコウジ マサオ 吉光寺 政雄 (晴香) P.F S53.11.29 (A)	葬祭場 H17. 7. 6	(有)八州 代表取締役 〒325-0023 那須塩原市豊浦 12-138 TEL 0287(63)6868 FAX 0287(63)4240	〒325-0023 那須塩原市豊浦 12-138 TEL 0287(63)6868 FAX 0287(63)4240	会長	14 年 6 年 9 月 21 日
黒澤 ヨウイチ 黒澤 洋一 (恵子) MP.F.Y4 S18.11.18 (O)	建設資材 販売 S59. 1. 5	黒磯新建材(株) 代表取締役 〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1087-518 TEL 0287(63)1166 FAX 0287(64)3206	〒325-0033 那須塩原市埼玉 435-5 TEL 0287(62)5630 FAX 0287(62)5630	監事 国際奉仕	35 年 32 年 4 月 19 日
サイトウ ユキオ 齋藤 幸夫 (直美) S40.11.10(O)	信用金庫 H30. 7. 4	大田原信用金庫 黒磯支店 支店長 〒325-0061 那須塩原市末広町 53-107 TEL0287(62)0678 FAX0287(64)2243	〒324-0043 大田原市浅香 3-3722-58 0287(24)1044	スマイルボックス 職業奉仕	1 年 0 年 11 月 7 日
サトウ ヒロシ 佐藤 博 (喜代) MP.F.Y3.B S22. 9. 7 (O)	電気工事 S56. 4. 1	(株)那須電設 代表取締役会長 〒325-0039 那須塩原市北栄町 494-2 TEL 0287(63)1908 FAX 0287(63)1907	〒325-0039 那須塩原市北栄町 493-72 TEL 0287(63)1908 FAX 0287(63)1907	スマイルボックス 青少年奉仕	38 年 37 年 6 月 29 日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 ()内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日
サワダ ヨシオ 澤田 吉夫 (セイ子) MP.F.Y3.B S22. 6.20 (O)	米 穀 H10.10.28	(有)ナスアグリ 代表取締役 〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1092 TEL 0287(64)3511 FAX 0287(74)5007	〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1092 TEL 0287(64)3511 FAX 0287(74)5007	SAA 社会奉仕 ※会員組織委員	20 年 20 年 3 月 15 日
スズキ ヒサオ 鈴木 久雄 (芳江) MP.F.Y4.B S22.11.14 (AB)	建 設 S61. 1.10	(株)鈴木工業 代表取締役 〒325-0001 那須町高久甲 5077 TEL 0287(62)1173 FAX 0287(62)1183	〒325-0027 那須塩原市共壘社 104-30 TEL 0287(63)5071 FAX 0287(62) 1183	雑誌 出席	33 年 31 年 4 月 29 日
スズキ リュウコ 鈴木 隆子 P.F.Y3 S30.11.15 (B)	電気器具 小売 H15. 7. 2	(有)鈴木商事 取締役 〒325-0026 那須塩原市上厚崎 570-3 TEL 0287(62)1536 FAX 0287(62)1538	〒325-0026 那須塩原市上厚崎 570-3 TEL 0287(64)2221 FAX 0287(62)1538	国際奉仕 会員選考/職業分類	16 年 16 年 2 月 15 日
セオ ノリオ 瀬尾 紀夫 (栄子) MP.F.Y4.B S24. 8.16 (B)	管工事 H8. 7.31	(株)瀬尾本店 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 6-10 TEL 0287(62)0044 FAX 0287(62)0238	〒325-0056 那須塩原市本町 6-10 TEL 0287(62)0044 FAX 0287(62)0238	副 SAA 職業奉仕	23 年 21 年 1 月 29 日
ソウマ セイシ 相馬 征志 (郁代) MP2.F.Y4.B S12.10.30 (O)	自動車整備 S54. 3. 7	(有)相馬自動車商工 取締役会長 〒325-0027 那須塩原市共壘社 104 TEL 0287(62)0608 FAX 0287(62)0567	〒329-3133 那須塩原市沓掛 2-5-2 TEL 0287(65)0315 FAX 0287(65)0315	会員増強 社会奉仕	40 年 40 年 10 月 5 日
タカギ ケイチ 高木 慶一 (松代) MP.F.Y4.B S21.10.20 (O)	ファースト フード H2. 7. 1	タカギ(株) 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 5-2 TEL 0287(62)0100 FAX 0287(62)0014	〒325-0056 那須塩原市本町 5-24 TEL 0287(62)0009 FAX 0287(62)0014	ロータリー財団 国際奉仕	29 年 18 年 5 月 12 日
タカギ シンゲル 高木 茂 (明美) MP.F.Y4 S27.11.28 (O)	印 刷 H6. 7. 7	黒磯印刷(株) 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 3-5 TEL 0287(62)0020 FAX 0287(62)0021	〒325-0056 那須塩原市本町 3-5 TEL 0287(62)0020 FAX 0287(62)0021	会報 ロータリー情報	25 年 25 年 5 月 16 日
タキタ マサヒト 瀧田 雅仁 (史) S42. 1.18 (O)	外科医 R1. 7. 3	瀧田メディカルクリニック 院長 〒325-0056 那須塩原市本町 9-6 TEL 0287(62)0392 FAX 0287(64)2592	〒325-0056 那須塩原市本町 9-6 TEL 0287(62)0392 FAX 0287(64)2592	出席	6 月 13 日
タナカ トオル 田中 徹 (正江) MP.F.Y4.B S25. 2.19 (O)	電気メッキ H5. 1.10	(株)田中鍍金工業 代表取締役 〒325-0051 那須塩原市豊町 3-21 TEL 0287(63)5151 FAX 0287(63)6143	〒325-0061 那須塩原市末広町 77-147 TEL 0287(64)3415 FAX 0287(62)4123	米山記念奨学 会 スマイルボック ス	26 年 26 年 5 月 6 日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 (内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日)
ツキエ ヒロトモ 月江 寛智 (正子) MP.F.Y3.B S16. 2.12 (B)	神 道 S59. 2. 1	宗教法人 黒磯神社 代表役員宮司 〒325-0055 那須塩原市宮町 3-34 TEL 0287(62)0322 FAX 0287(62)0383	〒325-0055 那須塩原市宮町 3-3 TEL 0287(63)0155 FAX 0287(65)2377	プログラム 職業奉仕	35 年 34 年 1 月 19 日
トキニフ ミシル 時庭 稔 (順子) MP.F.Y4 S26. 8.29 (A)	自動車 教習所 H1. 1. 5	(株)黒磯中央自動車学校 代表取締役会長 〒325-0039 那須塩原市北栄町 638-2 TEL 0287(64)1225 FAX 0287(64)1526	〒325-0017 那須塩原市黒磯 652-13 TEL 0287(63)6115 FAX 0287(63)6115	出席 国際奉仕	30 年 24 年 6 月 2 日
トノノ シンスケ 戸野 俊介 (香菜恵) S57.12.21 (B)	弁護士 H27. 4. 1	弁護士法人 戸野・田並法律事 務所 代表弁護士 〒329-3156 那須塩原市方京 1-16-5 TEL 0287(74)3308 FAX 0287(74)3343	〒325-0026 那須塩原市上厚崎 121-8-201 TEL 090(7972)9832	青少年奉仕 ロータリー財団	4 年 0 年 11 月 5 日
トリイ ケイチ 鳥居 輝一 MP.F.Y2 S17. 4. 5 (A)	不動産 取引 H3. 1.16	二本松不動産(有) 代表取締役 〒325-0054 那須塩原市新朝日 2-27 TEL 0287(62)1544 FAX 0287(62)0492	〒325-0054 那須塩原市新朝日 2-27 TEL 0287(62)1544 FAX 0287(62)0492	会計 会報	28 年 28 年 11 月 5 日
ヒヤマ タツロウ 檜山 達郎 (桂子) P.F.Y.B S9. 4.10 (A)	歯科医 H14.12. 4	医療法人まこと会 檜山歯科クリニック理事長 〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-28 TEL 0287(64)1180 FAX 0287(64)1181	〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-28 TEL 0287(63)3655 FAX 0287(63)3046	ロータリー情報 会員増強	16 年 14 年 11 月 29 日
ヒラヤマ ヒロン 平山 博 (ヒロ子) MP.F.Y4.B S23. 8.16 (A)	燃料・ ガス販売 H6. 7. 1	(有)平山燃料店 代表取締役 〒325-0055 那須塩原市宮町 3-17 TEL 0287(62)0246 FAX 0287(62)0272	〒325-0055 那須塩原市宮町 6-21 TEL 0287(62)0246 FAX 0287(62)0272	スマイルボックス ロータリー情報 ※米山カウンセラー	25 年 25 年 1 月 23 日
フクダ イツオ 福田 逸男 (まり子) MP.F.Y4 S14.12. 11 (A)	繊維外衣 S51. 3. 1	(有)ヨロツヤ 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 6-29 TEL 0287(63)4628 FAX 0287(62)3838	〒325-0056 那須塩原市本町 6-29 TEL 0287(62)0470 FAX 0287(62)3838	出席 米山記念奨学会	43 年 40 年 10 月 21 日
フジサキ ヨシタカ 藤崎 善隆 (夏代) S51.4.27(O)	仏 教 H28. 7.13	宗教法人 日蓮宗 等覚院 代表役員住職 〒325-0045 那須塩原市高砂町 5-41 TEL 0287(62)0187 FAX 0287(62)3947	〒325-0045 那須塩原市高砂町 5-41 TEL 0287(62)0187 FAX 0287(62)3947	幹事	3 年 2 年 6 月 20 日
前田 貴宏 (久美子) S43.8.26(A)	銀行 H30. 10.1	(株)栃木銀行 黒磯支店 支店長 〒325-8691 那須塩原市本町 8-4 TEL 0287(62)2323 FAX 0287(62)1098	〒326-0825 足利市中川町 3-3 TEL 0284(71)2932	副会計 副 SAA	1 年未満 0 年 11 月 9 日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 (内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日)
ムラヤマ シゲル 村山 茂 (ハルノ) P.F S29. 2.21 (A)	旅客運送 H19. 7. 4	黒磯観光タクシー(株) 代表取締役社長 〒325-0056 那須塩原市本町 5-7 TEL 0287(62)1526 FAX 0287(63)0388	〒329-3121 那須塩原市鹿野崎 188-4 TEL 0287(74)6467	直前会長 クラブ史料 広報	12 年 12 年 10 月 21 日
ワケ カツシ 和気 勝利 (文子) P.F.Y3.B S32. 2. 2 (A)	内装工事 H11. 3. 3	(有)佐和商店 代表取締役 〒325-0055 那須塩原市宮町 6-8 TEL 0287(62)0357 FAX 0287(62)2697	〒325-0055 那須塩原市宮町 6-9 TEL 0287(62)0357 FAX 0287(62)2697	会員選考/職業分類 親睦	20 年 18 年 6 月 10 日

氏名	アドレス	氏名	アドレス
秋葉 秀樹	hideki_akiba@teito-group.co.jp	高木 茂	kuroiso.print@ba.wakwak.com
秋間 忍	nobuakima@gmail.com	瀧田 雅仁	m-tak@nms.ac.jp
荒井 昌一	arayi-m@celery.ocn.ne.jp	田中 徹	teptt@beige.ocn.ne.jp
荒牧 明二	a.r.t@ab.auone-net.jp	月江 寛智	tukie@pastel.ocn.ne.jp
安藤 讓治	j-ando0218@db4.so-net.ne.jp	時庭 稔	chu-oh-1@juno.ocn.ne.jp
石山 桂子	qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp	戸野 俊介	tono-t.t.law@lily.ocn.ne.jp
泉 道夫	izumi@nasu-midcity.com	鳥居 輝一	nimatsuf@aurora.ocn.ne.jp
井出 法	osamu@manafiji.com	檜山 達郎	hiyama88@eos.ocn.ne.jp
稲垣 政一	wk857@waltz.plala.or.jp	平山 博	h.hiraya@themis.ocn.ne.jp
植竹 一裕	k.uetake@coral.plala.or.jp	福田 逸男	yorozuya@poem.ocn.ne.jp
大島三千三	3003@mvp.biglobe.ne.jp	藤崎 善隆	jusyoku@tougakuin.or.jp
大森 貞男	sadao-omori@poem.ocn.ne.jp	前田 貴宏	t-maeda017@watv.ne.jp
小野 安正	alpha@nasuinfo.or.jp	村山 茂	spsx92k9@flute.ocn.ne.jp
片田 航介	kosuke-k@daiiwaresort.co.jp	和氣 勝利	wakeka@aqua.ocn.ne.jp
吉光寺政雄	masaokikkoji840@gmail.com		
黒澤 洋一	kuro.you@ace.ocn.ne.jp		
齋藤 幸夫	kenhouseasaka@yahoo.co.jp		
佐藤 博	nasuden4@deluxe.ocn.ne.jp		
澤田 吉夫	yssawada@lily.ocn.ne.jp		
鈴木 久雄	h.suzuki@bz03.plala.or.jp		
鈴木 隆子	suzusho@peach.ocn.jp		
瀬尾 紀夫	seohonten@nasuinfo.or.jp		
相馬 征志	kiwi@isis.ocn.ne.jp		
高木 慶一	step2001@galaxy.ocn.ne.jp		

17. 出席状況

(1) 月別出席率・出席者数(2018年7月～2019年6月)

月	第1例会	第2例会	第3例会	第4例会	第5例会	月平均	月末会員数
	(出席者数)	(出席者数)	(出席者数)	(出席者数)	(出席者数)	出席率	総数(人)
7月	97.1%	78.8%	83.3%			86.5%	37
	34	26	30				
8月	88.8%	86.1%	82.8%			85.9%	37
	32	31	29				
9月	86.1%	91.7%	82.9%			86.9%	37
	31	33	29				
10月	82.9%	91.4%	35.5%			71.3%	37
	29	32	11				
11月	90.9%	85.3%	94.4%			90.3%	37
	30	29	34				
12月	97.2%	88.2%	82.9%			89.5%	37
	35	30	29				
1月	91.4%	93.9%	80.0%			86.7%	37
	32	31	28				
2月	88.6%	85.7%	77.8%			84.0%	37
	31	30	28				
3月	82.3%	85.7%	88.2%			85.4%	37
	28	30	30				
4月	90.9%	91.7%	85.2%			89.1%	37
	30	31	29				
5月	85.2%	82.8%	85.7%			84.6%	37
	29	29	30				
6月	91.4%	75.0%	94.2%			82.8%	37
	32	27	33				

(2)年数別100%出席者一覧表(2018年7月～2019年6月)

【40年間】	相馬 征志	福田 逸男		
【37年間】	* 佐藤 博			
【36年間】	* 大森 貞男			
【34年間】	* 月江 寛智			
【32年間】	* 黒澤 洋一			
【31年間】	鈴木 久雄			
【28年間】	鳥居 輝一			
【26年間】	田中 徹			
【25年間】	高木 茂	平山 博		
【24年間】	時庭 稔			
【22年間】	△* 荒井 昌一			
【21年間】	* 瀬尾 紀夫	秋間 忍		
【20年間】	澤田 吉夫			
【18年間】	石山 桂子	△高木 慶一	△和気 勝利	
【16年間】	鈴木 隆子			
【14年間】	△* 檜山 達郎	秋葉 秀樹		
【12年間】	村山 茂			
【8年間】	植竹 一裕			
【6年間】	△吉光寺 正雄			
【5年間】	△小野 安正	荒牧 明二	稲垣 政一	大島 三千三
【4年間】	安藤 譲治			
【3年間】	△豊田 哲司			
【2年間】	藤崎 善隆			
【1年間】	泉 道夫			
(0年間)	△戸野 俊介	井出 法	△齋藤 幸雄	△前田 貴宏

備考

・100%出席でも一年未満の在籍者は除外(0年間)としています。

・「*」印者は、全体出席率の除外者(出席免除者)となりますが、個人通算100%出席に関しては実績の通りです。

・「△」印者は、2018～2019年度に100%出席達成が成らなかった方です。

(3) 会員出席状況一覧表(2018年7月～2019年6月)

	会員名	当年度		ホームクラブ出席		メークアップ		(修正)当年度		100%出席 年数累計	備考
		例会数	欠席数					出席数	出席率%		
1	秋葉 秀樹	36	2	34	94.4%	12	33.3%	36	100.0%	14	
2	秋間 忍	36	6	30	83.3%	16	44.4%	36	100.0%	21	
3	荒井 昌一	36	36	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	22	出席免除
4	荒牧 明仁	36	0	36	100.0%	10	27.8%	36	100.0%	5	
5	安藤 譲治	36	3	33	91.7%	14	38.9%	36	100.0%	4	
6	石山 桂子	36	2	34	94.4%	9	25.0%	36	100.0%	18	
7	泉 道夫	36	4	32	88.9%	7	19.4%	36	100.0%	1	
8	井出 法	36	5	31	86.1%	5	13.9%	36	100.0%	0	7月入会
9	稲垣 政一	36	3	33	91.7%	7	19.4%	36	100.0%	5	
10	植竹 一裕	36	3	33	91.7%	13	36.1%	36	100.0%	7	
11	大島 三千三	36	2	34	94.4%	7	19.4%	36	100.0%	5	
12	大森 貞男	36	9	27	75.0%	12	33.3%	36	100.0%	36	出席免除
13	小野 安正	36	16	20	55.6%	0	0.0%	20	55.6%	5	
14	吉光寺 正雄	36	9	27	75.0%	6	16.7%	33	91.6%	6	
15	黒澤 洋一	36	5	31	86.1%	7	19.4%	36	100.0%	32	出席免除
16	齋藤 幸雄	36	8	28	77.8%	5	13.9%	33	91.6%	0	
17	佐藤 博	36	4	32	88.9%	6	16.7%	36	100.0%	37	出席免除
18	澤田 吉夫	36	6	30	83.3%	8	22.2%	36	100.0%	20	
19	鈴木 久雄	36	8	28	77.8%	14	38.9%	36	100.0%	31	
20	鈴木 隆子	36	0	36	100.0%	3	8.3%	36	100.0%	16	
21	瀬尾 紀夫	36	6	30	83.3%	7	19.4%	36	100.0%	21	出席免除
22	相馬 征志	36	1	35	97.2%	6	16.7%	36	100.0%	40	
23	高木 慶一	36	12	24	66.7%	8	22.2%	32	88.8%	18	
24	高木 茂	36	4	32	88.9%	4	11.1%	36	100.0%	25	
25	田中 徹	36	4	32	88.9%	11	30.6%	36	100.0%	26	
26	月江 寛智	36	4	32	88.9%	1	2.8%	36	100.0%	34	出席免除
27	時庭 稔	36	3	33	91.7%	7	19.4%	36	100.0%	24	
28	戸野 俊介	36	12	24	66.7%	6	16.7%	30	83.3%	0	
29	豊田 哲司	36	11	25	69.4%	2	5.6%	27	75.0%	3	
30	鳥居 輝一	36	1	35	97.2%	10	27.8%	36	100.0%	28	
31	檜山 達郎	36	9	27	75.0%	1	2.8%	28	77.7%	14	出席免除
32	平山 博	36	2	34	94.4%	10	27.8%	36	100.0%	25	
33	福田 逸男	36	2	34	94.4%	7	19.4%	36	100.0%	40	
34	藤崎 善隆	36	4	32	88.9%	15	41.7%	36	100.0%	2	
35	前田 貴宏	36	6	30	83.3%	3	8.3%	33	91.6%	0	
36	村山 茂	36	0	36	100.0%	12	33.3%	36	100.0%	12	
37	和気 勝利	36	13	23	63.9%	6	16.7%	29	80.5%	18	

18. 決算及び予算

2019～2020 年度 一般会計 予算書

【収入の部】

単位：円

科 目	予算額	摘 要
繰越金	786,558	前年度繰越金
会費	6,750,000	前期会員数 35+2 名×会費 90,000 = 3,330,000 円 後期会員数 37+1 名×会費 90,000 = 3,420,000 円
入会金	20,000	入会者 1 名×入会金 20,000 円=20,000 円
行事参加者負担(注1)	880,000	観月会 40 名 クリスマス 70 名 新年会 70 名 観桜会 40 名 各 4,000 円
ビジターフィー	15,000	ビジター数 10 名×1,500 円=15,000 円
雑収入	500	預金利息等
収入合計	8,452,058	

【支出の部】

単位：円

科 目	予算額	摘 要
人頭分担金	264,000	前期会員数 37 名×\$32(\$1=110)=\$1,184(130,240 円) 後期会員数 38 名×\$32(\$1=110)=\$1,216(133,760 円)
規定審議会費	6,270	会員数 38 名×\$1.5(\$=110)=\$57.0(6,270 円)
地区資金	1,218,750	前期会員数 37 名×16,250 円=601,250 円 後期会員数 38 名×16,250 円=617,500 円
地区協議会登録料	100,000	
I M 登録料	190,000	会員数 38 名×5,000 円
組織加盟分(小計)	1,779,020	
幹事	10,000	
会場監督	2,399,040	例会食事代 1,751,040 円 夜間例会 608,000 円 米山奨学生 40,000 円
会計	10,000	
定款細則検討	10,000	
役員選考	5,000	
親睦	2,000,000	観月会 200,000 円、クリスマス会 700,000 円、新年会 700,000 円、 観桜会 200,000 円 その他 200,000 円
出席	10,000	
プログラム	70,000	印刷代 60,000 円、他 10,000 円
広報	50,000	
スマイル	10,000	
会報	50,000	消耗品 50,000 円
史料	5,000	
雑誌	5,000	
ロータリー情報	10,000	
会員増強	30,000	

科 目	予算額	摘 要
会 員 選 考	5,000	
職 業 奉 仕	10,000	
社 会 奉 仕	10,000	
国 際 奉 仕	10,000	
青 少 年 奉 仕	10,000	
ロ ー タ リ ー 財 団	10,000	
R 米 山 記 念 奨 学 会	10,000	
ロ ー タ リ ー の 友 購 買 費	103,680	216 円 × 40 冊 × 12 月 = 103,680 円
図 書 購 入 費	5,000	
理 事 役 員 会 費	5,000	
ク ラ ブ 協 議 会 費	20,000	
書 庫 賃 借 料	50,000	
書 記 手 当	300,000	25,000/月 × 12ヶ月
文 具 備 品 購 入 費	50,000	
通 信 費	50,000	
印 刷 費	350,000	現況報告書・会員手帳
送 金 手 数 料	20,000	
接 待 交 際 費	100,000	
交 通 費	100,000	
R 手 帳 購 入 費	15,000	
次 年 度 準 備 作 業	100,000	
米 山 記 念 奨 学 会 普 通 寄 付	150,000	
予 備 費	515,318	
支 出 合 計	8,452,058	

【地区資金等の支出内訳】

単位：円

送金区分	内 容	会員 1 人 当 たり 金 額			新 人 会 員	
		前 期	後 期	年 度 計	7/2~10/1	1/2~4/1
		7 月 1 日	1 月 1 日		10 月 1 日	4 月 1 日
D1	地 区 資 金	4,050	4,050	8,100	2,025	2,025
D2	ガ バ ナ ー 月 信 購 読 料	1,000	1,000	2,000	500	500
D3	地 区 大 会 分 担 金	5,000	5,000	10,000	2,500	2,500
D4	ガ バ ナ ー 事 務 所 協 力 金	2,825	2,825	5,650	1,412	1,412
D5	ガ バ ナ ー エ レ ク ト 協 力 金	250	250	500	125	125
D6	青 少 年 奉 仕 基 金	2,900	2,900	5,800	1,450	1,450
D7	R 財 団 学 友 基 金	25	25	50	13	13
D8	全 国 I A C 研 究 会 協 力 金	200	200	400	100	125
	D 1 ~ D 7 合 計	16,250	16,250	32,500	8,125	8,125
	黒 磯 RC 負 担 集 計	7 月 1 日	1 月 1 日	6 月 30 日		
	人 数	37	38			3
	期 間 負 担 金 合 計	601,250	617,500	1,218,750		8,125
	年 間 負 担 金 合 計			1,226,875		

2019～2020 年度 特別会計予算書

【収入の部】

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
繰 越 金	710,887	前年繰越金
スマイルBOX	1,125,000	前期会員数 37 名 × 15,000 円 後期会員数 38 名 × 15,000 円
ロータリー財団	643,500	会員数 38 名 × \$ 130(110 円)=543,400 円 ベネファクター \$ 910(110 円)=100,100 円
米山記念奨学会	705,000	前会員数 37 名 × 2,000 円 後 38 名 × 2,000 円 特別 37 名 × 15,000 円
雑 収 入		
収 入 合 計	3,184,387	

【支出の部】

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
職 業 奉 仕	100,000	職場訪問等経費
社 会 奉 仕	700,000	ボランティア団体等活動支援 4 団体 地区補助事業クラブ負担金 足尾植樹・水質調査等活動費用 過去寄付資産修繕 等
国 際 奉 仕	500,000	グローバル補助事業負担金等
青 少 年 奉 仕	200,000	海外支援金・インターアクト大会経費・RYRA セミナー等
ロータリー財団	852,500	会員数 38 名 × \$ 180(110 円)=752,400 円 ベネファクター \$ 910(110 円)=100,100 円
米山記念奨学会	555,000	特別 37 名 × 15,000 円
次 期 繰 越 金	126,887	
支 出 合 計	3,184,387	

【ロータリー財団への寄付】 収入＝支出

単位：\$

科 目	予 算 額	摘 要
年次寄付(継続団体の寄付)	6,840	38 名 × \$ 180
恒久基金(ベネファクター)	910	1 名
財 団 寄 付 合 計	7,750	1 \$=110 円 > 852,500 円

【ロータリー米山記念奨学会への寄付】 収入＝支出

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
普 通 寄 付	150,000	前会員数 37 名 × 2,000 円 後 38 名 × 2,000 円 ※一般会計より
特 別 寄 付 (継 続)	555,000	37 名 × 15,000 円
特 別 寄 付 (新 規)	0	
米 山 寄 付 合 計	705,000	

収 入	決算額	備 考
会費	6,608,800	36名×180,000=6,480,000 荒井昌一会員 128,800 (内訳1,600円×32回食事代差引き)
入会金	20,000	
行事参加費	788,000	権鎬珍分含む
ビジターフィ	9,000	
雑収入	3,000	権鎬珍 ロータリーの友購読料
SAA	14,000	権鎬珍 例会食事代
利息	25	
スマイルボックス	1,102,500	
R財団寄付	650,720	寄付538,720 恒久112,000
米山記念奨学会	555,000	
周年記念事業積立金	370,000	
収入合計	10,121,045	

栃木銀行 一般会計 710,887

大田原信用金庫 特別会計
(スマイルボックス) 786,558

足利銀行 米山記念奨学会 140,000

栃木銀行 準備積立金 2,671,719
内訳 周年記念積立 2,271,719
WCS 400,000

全体保有額 4,309,164

合計繰越 1,497,445

○支出

単位 円

科 目	決算額	備 考
人頭分担金	262,972	
規定審議会費	3,850	
地区資金	1,186,250	
幹事	0	
会場監督	1,963,633	
会計	3,240	
定款細則検討委員会	0	
役員選考委員会	0	
親睦委員会	2,448,700	
出席委員会	8,000	
プログラム委員会	9,072	
広報・IT委員会	89,640	
スマイルボックス委員会	3,000	
会報委員会	8,903	
史料委員会	2,580	
雑誌委員会	3,000	
情報委員会	8,000	
会員増強委員会	6,000	
選考分類委員会	3,000	
職業奉仕委員会	38,880	
社会奉仕委員会	1,000	
国際奉仕委員会	2,580	
青少年奉仕委員会	9,750	
ロータリー財団委員会	4,240	
米山記念奨学会	3,000	
ロータリーの友	116,640	
図書購入	0	
地区協議会	126,000	
IM	185,000	
理事役員会	20,000	
クラブ協議会	62,640	
書庫賃借料	50,000	
書記手当	300,000	
文具備品	3,302	
通信費	39,836	

科 目	決算額	備 考
印刷費	300,240	
送金手数料（一般）	8,550	送料
接待交際	37,000	
交通費	118,200	
ロータリー手帳	464	送料
次年金準備金	43,200	
予備費	128,100	
米山記念奨学会普通寄付	140,000	
“ 特別寄付（継続）	540,000	
“ （新規）	15,000	
R財団年次寄付（継続）	495,040	
“ （新規）	43,680	
“ 恒久基金	112,000	
職業奉仕委員会（特別会計）	0	
社会奉仕委員会（特別会計）	408,495	
国際奉仕委員会（特別会計）	21,500	
青少年奉仕委員会（特別会計）	238,656	
ロータリー財団委員会（特別会計）	309,400	Rクラブ寄付 207,200 補助 102,200
米山記念奨学会（特別会計）	10,000	
予備費（特別会計）	500,000	
送金手数料（特別会計）	5,190	
周年記念事業積立金	370,000	
合計	10,817,423	
収入合計	10,121,045	
支出合計	10,817,423	
差引残高	-696,378	

2018～2019 年度 ロータリー財団への寄付

単位：\$

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要	備 考
年次寄付 (継続財団の友)	3,700	3,400	100ドル×34名=3,400ドル	
年次寄付 (新規財団の友)	500	300	100ドル×3名=300ドル	
クラブ寄付	1,900	1,850	50ドル×37名=1,850ドル	
ポリオ寄付(新規)		900	30ドル×3名	
ポリオ寄付(継続)		1,020	30ドル×34名	
恒久会員 (ベネファクター)	1,000	1,000	時庭稔	
財団寄付合計	7,100	7,660		

2018～2019 年度 米山記念奨学会への寄付

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要	備 考
普通寄付	146,000	140,000	4,000×35名	
特別寄付(継続)	540,000	54,000	15,000×36名	
特別寄付(新規)		15,000	15,000×1名	
米山寄付合計	686,000	695,000		

2018～2019 年度 ロータリー財団寄付へのクラブ寄付累計計算書

単位：\$

2018年 6月末 会員数	2018年 6月末 クラブ全体 達成数	2018年 7月～12月 クラブ全体 寄付額	2018年 12月末 クラブ全体 寄付額	2019年 1月～6月 クラブ全体 寄付額	2019年 6月末 クラブ全体 達成数	2019年6月末 1人当たり 達成数累計額 (基準数37名)
36名	319,743.06	7,660	327,403.06	0	327,403.06	8,848.73

2018～2019 年度 ロータリー米山記念奨学会へのクラブ寄付累計計算書

単位：円

2018年 6月末 寄付額累計	2018年 7月～12月		2018年 12月末 寄付額累計	2019年 1月～6月		2019年 6月末 寄付額累計
	普通寄付	特別寄付		普通寄付	特別寄付	
3,433.636	140,000	555,000	4,128.636	0	0	4,128.636

【ロータリー財団寄付額】

クラブ歴代退会者

単位：\$

氏名	寄付額	氏名	寄付額	氏名	寄付額	氏名	寄付額
益子重雄	1,000	薄葉久仁	1,000	相馬聡雄	300	滝田仁	1,600
津久井小一	2,000	天野賢一	1,000	斉藤清孝	800	藤本隆彦	300
菊地三男	1,000	金澤俊之	1,000	滝沢資介	100	佐藤隆	500
植竹虎太	1,000	福嶋正巳	1,000	吾妻孝	100	山田一典	1,600
福嶋正	1,000	大島銀吾	1,000	三森隆志	200	篠崎勝則	1,604
室井勇	1,000	菊地裕章	1,000	大柿徹	100	田村吉興	1,700
金澤知正	1,000	田村秀興	1,000	中村充俊	700	佐治鐵造	1,700
佐治俊二	1,000	阿久津昭雄	1,000	大西吉武	100	高根沢英司	1,104
宗形喜久男	1,000	中村敬二	1,000	室井満利	1,000	新井聖一	1,200
佐川欽一	1,000	石川利夫	1,000	高根沢英司	600.1	藤村聡	1,200
柴田文夫	1,000	村上敏	1,000	若松洋	200	半田久一	8,205
矢口晃	1,000	阿久津克己	1,000	青木健治	400	半田京子	1,100
平山正男	1,000	青木信義	900	綱川清美	200	須藤舜生	1,800
鈴木義邦	1,000	石川秀一	900	佐藤一男	200	橋本佳明	1,200
塚原武雄	1,000	沖崎均	400	箭内展	200	高根沢邦夫	3,004
広中茂雄	2,000	山口守夫	500	金澤正邦	2104.1	齋藤武久	2,504
田代一清	1,000	星野七次	400	高根澤憲治	2104.1	福島泰雄	2,104
小俣智明	1,000	平山茂	400	桑修	130	磯勝彦	2,000
日下得生	1,000	吉田亜雄	800	人見誠彦	300	上野和昭	200
高畑正男	1,000	稲垣雄一	800	菊地博之	200	神山徳久	100
後藤栄次	1,000	佐藤茂秀	900	野崎謙太郎	1,300	遠藤清和	1,500
刈屋太郎	1,000	月井幸雄	900	富田幸雄	300	深町彰	1,600
鈴木知義	1,000	桜井利男	600	小川博道	1,404	室井次男	1,600
渡辺美雄	1,000	湯田照也	500	石川裕一	700	津久井誠二	700
黒木芳彦	1,000	穴戸広一	700	深谷穆	1,700	薄孝明	100

【ベネファクター】クラブ歴代退会者寄付

単位：\$

寄付年度	氏名	備考	寄付年度	氏名	備考
1993～1994	石川利夫		1999～2000	半田久一	1回目
1994～1995	瀧田仁		2000～2001	福嶋正巳	1回目
1994～1995	高根沢邦夫		2000～2001	稲垣雄一	
1995～1996	須藤舜生		2001～2002	齋藤武久	
1996～1997	村上敏		2001～2002	高根澤憲治	
1996～1997	深谷穆		2002～2003	刈屋太郎	
1997～1998	天野賢一		2002～2003	小川博道	
1997～1998	金澤正邦		2004～2005	福嶋正巳	2回目
1998～1999	佐藤茂秀		2011～2012	半田久一	2回目
1999～2000	山田一典		2005～2006	福島泰雄	

2018年6月30日現在

【ロータリー財団】

2018～2019年度ロータリー財団 個人寄付額一覧(現会員+家族)
マルチプルポールハリス・財団の友(年次寄付)

No.	会員名	認証ポイント	寄付累計額	認証	I D	No.	会員名	認証ポイント	寄付累計額	認証	I D
1	秋葉 秀樹	300	1,730.0	PHF	6346784	27	時庭 稔		2,530.0	MLP1	1555559
2	秋間 忍		2334.1	MLP1	1126253	28	豊田 哲司		630.0		8890025
3	荒井 昌一		2334.1	MLP1	2204137	29	鳥居 輝一		2,334.1	MLP1	1808695
4	荒牧 明二		630.0		8823091	30	戸野 俊介		530.0		9224848
5	安藤 譲治		530.0		9094263	31	檜山 達郎	200	1,730.0	PHF	5852532
6	石山 桂子		2034.1	MLP1	3424114	32	平山 博		2,334.1	MLP1	2308991
7	泉 道夫		230.0		10062982	33	福田 逸男		2,330.0	MLP1	122836
8	井出 法		130.0		10308766	34	藤崎 善隆		330.0		9670262
9	稲垣 政一		630.0		8823096	35	前田 貴宏		130.0		10391463
10	植竹 一裕	900	1,730.0	PHF	8341302	35	村山 茂	500	1,730.0	PHF	6693139
11	大森 貞男		2,330.0	MLP1	122816	36	和気 勝利		1,834.1	PHF	3451640
12	大島 三千三		630.0		8890023						
13	小野 安正		1,030.0	PHF	5794391						
14	吉光寺 政雄	300	1,730.0	PHF	6346786						
15	黒澤 洋一		2,530.0	MLP1	833047						
16	佐藤 博		2,334.1	MLP1	122818						
17	斉藤 幸夫		130.0		10308722						
18	澤田 吉夫		2,034.1	MLP1	3424115						
19	鈴木 久雄		2,330.0	MLP1	1126264						
20	鈴木 隆子	400	1,730.0	PHF	5980841						
21	瀬尾 紀夫		2,334.1	MLP1	3121002						
22	相馬 征志		3,334.1	MLP2	122835						
23	高木 茂		2,334.1	MLP1	2314612						
24	高木 慶一		2,234.1	MLP1	1737556						
25	田中 徹		2,234.1	MLP1	2087725						
26	月江 寛智		2,330.0	MLP1	860053						

寄付累計額には認証ポイントが含まれる。

ベネファクター 1人1,000\$ (1回で納付) 恒久基金

寄付年度	氏名	寄付年度	氏名
1995～1996	鈴木久雄	2010～2011	田中 徹
1998～1999	高木慶一	2011～2012	檜山達郎
2002～2003	瀬尾紀夫	2012～2013	秋間 忍
2003～2004	相馬征志	2013～2014	石山桂子
2004～2005	大森貞男	2014～2015	荒井昌一
2005～2006	月江寛智	2015～2016	鳥居輝一
2006～2007	平山 博	2016～2017	澤田吉夫
2007～2008	檜山達郎	2017～2018	植竹一裕
2008～2009	佐藤 博	2018～2019	時庭 稔
2009～2010	和気勝利		

2019年6月30日現在19人

【ロータリー米山記念奨学会】

現会員 2018～2019 年度までの個人寄付実績表

単位:円

No.	氏 名	実績額累計	備考	No.	氏 名	実績額累計	備考
1	福田逸男	474,000	4	31	稲垣政一	67,000	
2	相馬征志	474,000	4	32	安藤讓治	67,000	
3	大森貞男	474,000	4	33	大島三千三	67,000	
4	黒澤洋一	474,000	4	34	戸野俊介	54,000	
5	佐藤博	474,000	4	36	藤崎善隆	41,000	
6	鈴木久雄	474,000	4	37	泉道夫	28,000	
7	平山博	474,000	4				
8	高木慶一	474,000	4				
9	時庭稔	474,000	4				
10	田中徹	474,000	4				
11	高木茂	474,000	4				
12	月江寛智	464,000	4				
13	鈴木隆子	464,000	4				
14	荒井昌一	434,000	4				
15	秋間忍	434,000	4				
16	瀬尾紀夫	343,000	4				
17	澤田吉夫	374,000	3				
18	和気勝利	374,000	3				
19	石山桂子	374,000	3				
20	鳥居輝一	344,000	2				
21	檜山達郎	284,000	2				
22	吉光寺政雄	214,000	1				
23	秋葉秀樹	214,000	1				
24	小野安正	170,000	1				
25	村山茂	164,000					
26	斎藤幸夫(大信)	164,000					
27	豊田哲司(Rホテル)	164,000					
28	前田貴宏(栃銀)	149,000					
29	植竹一裕	106,000					
30	荒牧明二	67,000					

備考数字は、米山名功労者回数を示す。

2018年10月現在

【ロータリー米山記念奨学会】

クラブ歴代・退会者・個人寄付実績表

単位：円

氏名	寄付額累計	備考	氏名	寄付額累計	備考
弘中茂雄	300,000		青木健治	90,000	
佐川欽一	300,000		室井満利	60,000	
室井勇	300,000		若松洋	60,000	
津久井小一	300,000		箭内展	100,000	
金澤俊之	300,000		金澤正邦	310,000	
渡辺美雄	300,000		高根澤憲治	310,000	
村上敏	300,000		野崎兼太郎	150,000	
薄葉久仁	300,000		小川博道	355,000	
天野賢一	300,000		石川裕一	165,000	
矢口晃	300,000		深谷穆	355,000	
石川利夫	300,000		瀧田仁	368,000	
桜井利男	300,000		山田一典	386,000	
柴田文夫	240,000		佐藤隆	76,000	
山口守夫	60,000		篠崎勝則	294,000	
蛭名実	30,000		田村吉興	394,000	
石川秀一	90,000		佐治鐵造	304,000	
星野七次	60,000		高根沢英司	176,000	
田村秀興	200,000		新井聖一	97,000	
菊地裕章	100,000		藤村聡	97,000	
稲垣雄一	200,000		半田久一	407,000	
佐藤茂秀	200,000		須藤舜生	407,000	
後藤栄次	90,000		橋本佳明	82,000	
刈屋太郎	200,000		高根沢邦夫	733,000	
中村敬二	100,000		齋藤武久	433,000	
大島銀吾	200,000		福島泰雄	433,000	
齋藤清孝	100,000		磯勝彦	423,000	
湯田照也	60,000		上野和昭	108,000	
荻原秀夫	30,000		神山徳久	121,000	
黒木芳彦	100,000		遠藤清和	136,000	
月井幸雄	90,000		深町彰	149,000	
大柿徹	30,000		室井次男	134,000	
福嶋正己	300,000		薄孝明	13,000	
高根沢英司	100,000				

監査報告

2019年7月16日(火)午後6時30分より

ブラッスリー ソレイユ において村山茂前会長立会いのもと、
2018年～2019年度の黒磯ロータリークラブの一般会計及び
特別会計に関して会計監査を行い、全て適正に処理されていたことを
確認致しましたのでここにご報告いたします。

2019年7月16日

監事 相馬 征志 

監事 月江 寛智 

19. クラブ運営状況 (2018. 7. 1～2019. 6. 30)

【理事役員会の記録 (抜粋)】

第1回理事・役員会 平成30年2月7日(水)午後1時～

- 2018-19 村山年度、理事役員担当職務の件 提案通り 承認

第2回理事・役員会 平成30年3月14日(水)午後2時～

- 2018-19 年度委員会編成の件 会長提案通り 承認
- 4月8日に開催される「地区研修・協議会」参加人数並びに経費の件
12名×¥4,000 = ¥48,000 とバス代を高木年度より支出する事 承認

第3回理事・役員会 平成30年5月16日(水)午後5時30分～

- 2018-19 年度会長方針並びに予算案 会長提案通り 承認
- ガバナー公式訪問が8月1日の決定を受け、事業報告書・次年度計画書提出を6月6日に開催される引継会までに提出する事とする提案 承認

第4回理事・役員会 平成30年6月6日(水)午後1時30分～

- 7月度例会スケジュールの件 承認
- 年間例会スケジュール予定の件 月に1回程度地区委員会等の外来卓話を組み込む事で 承認
- 村山年度7月4日卓話に、次週ガバナー補佐訪問を控えてる為、主だったクラブ奉仕委員会の事業計画を発表する事で 承認

第5回理事・役員会 平成30年7月4日(水)午後1時30分～

- 8月度例会スケジュールの件 承認
- 津久井誠二会員人事異動に伴い斎藤幸夫氏入会の件 承認
- 新入会員の委員会配置の件、斎藤幸夫氏 出席・職業奉仕 井出法氏 出席・親睦する件 承認
- ハーフマラソン大会・栃木いのちの電話への寄付金の件 ¥10,000 寄付する事で承認
- 一年交換留学生申し込みの件 黒磯高校インターアクトクラブにお声掛けする件 承認
- 次回理事役員会 8/22 開催する事で承認

第6回理事・役員会 平成30年8月22日(水)午後1時30分～

- 9月度例会スケジュールの件 5日・12日・26日全ての卓話を外来卓話とする件 承認
- 会員在籍保有年数の一部訂正等の件
今年度現況報告書より、国際ロータリーの算定基準に算定する件 承認
- 西日本集中豪雨被害の義援金の件
黒磯クラブ特別会計より、¥500,000 拠出しこれに充当する件 承認

- ローターリー財団支援の件 \$180/1人(ニコニコ\$50+個人負担\$130)の拠出で承認
- 米山記念奨学会支援の件 ¥19,000 (普通寄付¥4,000+特別寄付¥15,000)の拠出で承認
- クラブ内愛好会事業のメイクアップの件
クラブで承認された愛好会等の活動に参加した場合のメイクアップを認める事を承認

第7回理事・役員会 平成30年9月5日(水)午後1時30分～

- 10月度例会スケジュールの件 3日の卓話を外来卓話とする件 承認
- 社会奉仕委員会の奉仕活動として「那須塩原駅前一斉掃除」の件 承認
- 橋本憲一第1Gガバナー補佐ご母堂様ご逝去の件
- 会長参列・生花1基・香典10,000円・第1G負担金2,000円合計27,000円を拠出する事で承認

第8回理事・役員会 平成30年10月3日(水)午後1時30分～

- 11月度例会スケジュールの件 7日・28日の卓話を外来卓話とし、14日の卓話をロータリー財団から職業奉仕委員会に変更する件 承認
- 米山奨学会の総会・研修旅行参加の件 権鎬珍君の参加に伴うクラブ10,000円の拠出、並びに留学生負担金5,000円の立替する件 承認
- 薄孝明会員人事異動に伴う退会並びに後任として前田貴宏氏の入会の件 担当委員会は副会計・スマイルボックス・社会奉仕とする件 承認
- 親睦委員会の観月会の進行について 親睦委員会から提案通り承認

第9回理事・役員会 平成30年11月7日(水)午後1時30分～

- 12月度例会スケジュールの件 上程通り承認
詳細としてクリスマス会は3歳以上¥4,000会費とする事で承認
確認事項として10月に開催された観月会も¥4,000会費である事を確認

第10回理事・役員会 平成30年12月5日(水)午後1時30分～

- 1月度例会スケジュールの件 23日・30日の卓話を外来卓話とする件を含め上程通り承認
- クリスマス家族会 実績報告及び新年会各会員負担等詳細計画説明の件 承認
- 次回理事役員会 1/23開催する事で承認

第11回理事・役員会 平成31年1月23日(水)午後1時30分～

- 2月度例会スケジュールの件 23日・30日の卓話を外来卓話とする件を含め上程通り承認
- IM登録料・移動用バス利用代金の件 全員登録¥5,000×37=¥185,000 承認
- インターアクト海外研修助成金の件 生徒3名×20,000 教師1名×10,000 計 ¥120,000 承認
- 赤い羽根募金を通じてのいのちの電話支援の件 当クラブとして支援済のため否認
- 日本赤十字社からの卓話及び支援依頼の件 3月SAAの卓話とし、寄付金¥10,000で承認
- 4クラブ(西那須・塩原・那須・黒磯)合同例会の件

開始点鐘 西那須・塩原 閉会点鐘 那須・黒磯 幹事報告 4クラブ 委員会報告・出席報告は省略。その他詳細は、会長・幹事に一任

第12回理事・役員会 平成31年2月20日(水)午後1時30分～

- 3月度例会スケジュールの件 6日と13日の担当委員会の入替及び全ての卓話を外来卓話とする件を含め上程通り承認
- 3月17日(日)に開催される会長エレクトセミナー登録料の件 ￥25,000 承認
- 4クラブ合同例会負担金の件 他クラブの参加料以外を負担することで承認
- 水質調査実施日の件 第1候補を5月25・26日 予備日6月1・2日で承認

第13回理事・役員会 平成31年3月6日(水)午後1時30分～

- 4月度スケジュールの件 地区協議会が5月12日の開催が決定したため、4月24日のクラブ協議会を5月22日ロータリー情報委員会の卓話と入れ替える事で承認
- 那須塩原市に対する消防自動車払い下げの件 消防自動車をタイ国へ寄贈する為の払い下げ申請として承認 詳細は後日。
- 観桜会内容の件 点鐘18:00 演奏会終了後の食事会とする事で承認
- 親睦委員会主催の夜間例会の決算報告は、観桜会終了後一括で報告する事で承認
- 社会奉仕・青少年奉仕委員会合同の足尾植樹の件 4月27日に黒磯高校インターアクトクラブと合同で参加する事で承認 詳細は後日

第14回理事・役員会 平成31年4月6日(水)午後1時30分～

- 5月度スケジュールの件 原案通り承認
- 新旧理事役員及び委員会枢会開催の件 6月7日(金)割烹石山 18:30開催で承認
- 2019-20年度ロータリー財団地区補助金の件 那須塩原市市内小学校を対象として
1. 低学年用視力検査用機材 2. 英語教育教材 総額￥283,493(うち黒磯クラブとして￥56,698)で補助金申請として承認
- 板橋敏雄様(元国際RI理事)への香典・生花の件 それぞれ￥10,000・￥16,200で承認
- 国際交流協会会費の件 例年通り￥10,000で承認
- 被害者支援センターとちぎ賛助会会費の件 例年通り￥10,000で承認
- 次年度地区研修・協議会参加の件 参加人数9名×￥4,000+バス代の支出で承認
- 社会奉仕委員会事業の件
1. 足尾記念植樹青少年奉仕委員会と合同でバス代支出する件 承認
2. 那珂川水質調査の件 参加人数12~13名 留学生も参加との報告

第15回理事・役員会 令和元年5月15日(水)午後1時30分～

- 6月度スケジュールの件 原案通り承認
- 第1グループ交換留学生分担金納付の件 会員数37名×￥2,000=￥74,000納付する事で承認

- 親睦委員会の夜間例会収支報告の件 当初予算通内での収支報告で了承
- 那珂川水質調査援助金の件 留学生を含め 11 名参加を受け、飲み物等を支給する件 承認
- 入会希望者への説明の件 5 月 18 日に入会者へクラブ説明を兼ねた食事会開催の件 承認

第 16 回理事・役員会 令和元年 6 月 5 日（水）午後 1 時 30 分～

- 会員推薦の件 上程通り承認
- 第 1 グループ会長・幹事引継会会費支出の件 $\text{¥}6,000 \times 4 \text{名} = \text{¥}24,000$ の支出を承認
- 那須塩原ハーフマラソン協賛金支出の件 今年度は協賛する事とし、次年度支出する事で承認

第1回 臨時理事・役員会 平成30年11月28日(水)午後1時30分～

- 西那須野・塩原・那須・黒磯の4クラブ合同例会開催の件 以下の詳細で承認
日時 平成31年2月6日 18:30点鐘(会長によるクラブフォーラムを変更)
場所 割烹 石山
会費 ¥5,000
- 第14回小学校対抗駅伝競走大会後援の件
カテゴリー別に優勝・準優勝・第3位レプリカの寄贈 合計¥24,600(税込)で承認。
- こっこ食堂ちらし配布費用負担の件 市内各小・中学校・保育園に配布代金として、¥48,600
拠出する事で承認。

20. 会員入会・退会・物故・資格変更等

【入会】3名

2018.7.1～2019.6.30

氏名	職業分類	事務所・役職	入会日	推薦者
井出法	不動産取引	那須エステート(株) 代表取締役	2018.7.4	檜山達郎
齋藤幸夫	信用金庫	大田原信用金庫 支店長	2018.7.4	津久井誠二
前田貴宏	銀行	(株)栃木銀行黒磯支店 支店長	2018.10.1	薄孝明

【退会者】1名

氏名	職業分類	事務所・役職	退会日	備考
薄孝明	銀行	(株)栃木銀行黒磯支店 支店長	2018.10.3	

【物故者】0名

氏名	職業分類	事務所・役職	退会日	備考
該当なし				

21. 会員増減の状況

年 度	年 度 始 7月1日	入 会 者	退 会 者	年 度 末 6月30日	備 考 (増減 名)
1982～83	52名	5名	4名	53名	+1
1983～84	53名	8名	2名	59名	+6
1984～85	59名	2名	8名	53名	-6
1985～86	53名	11名	5名	59名	+6
1986～87	59名	4名	7名	56名	-3
1987～88	56名	6名	4名	58名	+2
1988～89	58名	5名	2名	61名	+3
1989～90	61名	5名	8名	58名	-3
1990～91	58名	3名	5名	56名	-2
1991～92	56名	8名	3名	61名	+5
1992～93	61名	4名	7名	58名	-3
1993～94	58名	7名	4名	61名	+3
1994～95	61名	8名	3名	66名	+5
1995～96	66名	4名	1名	69名	+3
1996～97	69名	5名	5名	69名	0
1997～98	69名	5名	10名	64名	-5
1998～99	64名	6名	3名	67名	+3
1999～00	67名	7名	6名	68名	+1
2000～01	68名	6名	5名	69名	+1
2001～02	69名	4名	14名	59名	-10
2002～03	59名	6名	9名	56名	-3
2003～04	56名	2名	7名	51名	-5
2004～05	51名	1名	4名	48名	-3
2005～06	48名	2名	6名	44名	-4
2006～07	44名	6名	8名	42名	-2
2007～08	42名	4名	1名	45名	+3
2008～09	45名	2名	2名	45名	0
2009～10	45名	1名	2名	44名	-1
2010～11	44名	0名	4名	40名	-4
2011～12	40名	4名	2名	42名	+2
2012～13	42名	0名	4名	38名	-4
2013～14	38名	5名	4名	39名	+1
2014～15	41名	3名	0名	38名	+3
2015～16	41名	0名	5名	36名	-5
2016～17	36名	3名	2名	37名	+1
2017～18	37名	1名	3名	35名	-2
2018～19	35名	3名	1名	37名	+2

22.主な会合・集会(抜粋)(2018.7.1~2019.6.30)

2018/ 7/8	第1回地区運営委員会	宇都宮グランドホテル
8/1	ガバナー公式訪問	石山
8/18 ~21	那須塩原みるふいカップジュニアテニストーナメント	那須塩原市黒磯運動場テニスコート
8/19	インターアクト年次大会	國學院大學栃木40周年記念館
8/19	クラブ米山委員長会議	ホテル・ニューイタヤ
8/25	財団補助金支給説明会	宇都宮グランドホテル
10/8	那須塩原駅前一斉清掃	JR那須塩原駅西口広場
10/14	米山記念奨学会カウンセラー研修会	ホテルニューイタヤ
10/17	観月会	石山
10/26	2018-19地区大会記念ゴルフ大会	宇都宮カンツリークラブ
10/27	2018-19地区大会 会長・幹事会	宇都宮グランドホテル
10/28	2018-20地区大会 本会議	宇都宮グランドホテル
10/28	那須野巻狩りまつり	那珂川河畔公園
11/25	第1回ゴルフ大会	那須伊王野カントリークラブ
11/3	那須塩原ハーフマラソン大会	くろいそ運動場
11/14	職場訪問	電源開発深山ダム発電所
11/24	那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会	那須塩原市総合運動場
11/23 ~25	RYLAセミナー	ニューサンピア栃木
12/12	クリスマス家族会	ロイヤルホテル那須
12/27	こっこ食堂年忘れイベント	ロイヤルホテル那須
2019/ 1/9	新年会	石山
2/3	IM	ホテル龍城苑
2/6	西那須野・塩原・那須・黒磯合同例会	石山
2/10	第2回地区運営委員会	宇都宮グランドホテル
2/11	ロータリー財団補助金管理セミナー・研究会	宇都宮グランドホテル
3/17 ~18	会長エレクト研修セミナー	鬼怒川
3/17	第2回ゴルフ大会	那須黒羽ゴルフクラブ
3/26 ~29	インターアクト海外研修	台湾
4/3	観桜会	石山
4/14	米山新奨学生・カウンセラー対象オリエンテーリング	ホテルニューイタヤ
4/27	足尾植樹	足尾
5/12	2018-19年度地区研修・協議会	國學院大學栃木高校
5/19	第3回ゴルフ大会	那須野が原カントリークラブ
5/25 ~26	那珂川水質調査	三斗小屋温泉
6/1 ~5	国際大会	ドイツ・ハンブルク
6/9	第17回高校生RYLAセミナー	宇都宮文星女子高等学校
6/7	新旧引き継ぎ	石山
6/9	第1グループ新旧会長幹事会	勝田屋記念会館
6/23	第4回ゴルフ大会	那須カントリークラブ

23.本年度クラブ事業計画

クラブ奉仕委員会

委員長 荒牧 明二

親睦委員会	井出 法	出席委員会	福田 逸男
プログラム委員会	月江 寛智	スマイルボックス委員会	平山 博
会報委員会	高木 茂	広報委員会	植竹 一裕
クラブ史料委員会	村山 茂	ロータリー情報	檜山 達郎
雑誌委員会	鈴木 久雄	会員増強委員会	石山 桂子
会員選考/職業分類委員会	和気 勝利		

【 本年度の計画 】

国際ロータリー会長マーク・ダニエル・マローニー会長のテーマは、「Rotary Connects the World(ロータリーは世界をつなぐ)」です。2550 地区会長の方針のもと、吉光寺会長が推進する、会員の増強・家族参加の親睦行事に重きを置いた委員会運営を目指します。

- 1 会員の拡大を目指します。
- 2 会員相互の親睦及び家族ぐるみの親睦行事の推進をします。
- 3 楽しく魅力ある例会の運営を目指します。

親睦委員会

委員長 井出 法
副委員長 和気 勝利
委員 石山 桂子
委員 豊田 哲司
委員 泉 道夫

【 本年度の計画 】

会員相互やその家族、他各委員会とも協力し、より一層皆の親睦を深めるべく、年間行事と 夜間例会を計画的に行ってまいります。また、各月にて会員誕生日や結婚記念日の発表を行い、記念品の贈呈もしてまいります。

親睦行事

- 1、観月会（10月予定）
- 2、クリスマス家族会（12月予定）
- 3、新年会（1月予定）
- 4、観桜会（4月予定）

出席委員会

委員長	福田 逸男
副委員長	秋葉 秀樹
委員	時庭 稔
委員	鈴木 久雄

【 本年度の計画 】

出席は会員としての最大の義務であり権利で、出席せずにロータリーの目的は達成不可能である。

- 1、 修正出席率 100%を目指します。
- 2、 「無断欠席」「食事のムダ」をなくすよう努めます
- 3、 様々なロータリー行事への積極的な参加を促す。
- 4、 メークアップを活用し、近隣クラブへの参加と家庭集会への参加に務めます。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

プログラム委員会

委員長 月江 寛智
副委員長 安藤 讓治

【 本年度の計画 】

1. 理事会で月毎にプログラムの承認を得る。
2. 月毎にプログラムを印刷し、例会に掲示してプログラム全体の理解を得る。
3. 卓話担当委員会には外来卓話を含め、会報掲載用の原稿提出を事前に文書で依頼する。
4. ガバナー事務所や他の機関へ外来卓話の希望がある場合、相談を受けて交渉にあたる。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

吉光寺年度 前期プログラム (2019年7月～12月)

月初め例会日(網がけ)は誕生祝・結婚祝発表および理事役員会開催

例会日	通算回数	年度回数	プログラム主題	担当役員・委員会	例会内容	RI 特別月間・週間 地区行事等
7月3日	2854	1	卓話	会長・幹事・副会長	新年度方針	
7月10日	2855	2	クラブ協議会	五大奉仕委員会 SAA・財団・米山	新年度計画	
7月24日	2856	3	クラブ協議会	クラブ奉仕各委員会	新年度計画	
7月31日	2857	4	卓話	広報委員会		
8月7日	2858	5	卓話	会員増強委員会		会員増強・新クラブ 結成推進月間
8月21日	2859	6	卓話	プログラム委員会	本年度プログラム説明	
8月28日	2860	7	卓話	会報委員会		
9月4日	2861	8	卓話	国際奉仕委員会		基本的教育と 識字率向上月間
9月11日	2862	9	クラブ協議会	会長	クラブ定款細則について	ロータリーの友月間
10月2日	2863	10	ガバナー公式訪問	会長		経済と地域社会の 発展月間
10月9日	2864	11	卓話	米山記念奨学会委員会	月間に因んで	米山月間 10月6日～12日 ロータリー学友参加推進週間
10月30日	2865	12	観月会	親睦委員会	夜間例会	
11月13日	2866	13	卓話	青少年奉仕委員会		ロータリー財団月間 11月2日～4日 RYLA セミナー 11月3日～9日 世界インターアクト週間 11月8日～11日 地区大会(国大栃木学園)
11月27日	2867	14	卓話	ロータリー財団委員会	月間に因んで	
12月4日	2868	15	卓話	クラブ史料委員会		疾病予防と治療月間
12月11日	2869	16	年次総会	会長・会計	理事役員選出 会計年次報告	
12月18日	2870	17	クリスマス家族会	親睦委員会	夜間例会	
12月25日	2871	18	クラブフォーラム	五大奉仕委員会	前期の反省と 後期の課題	

- 補註 1. 例会はクラブ細則第5条会合第2節により、国民の祝日を含まない週に開催する。
 2. 例会が開催されるべき4月15日(水)の取りやめは、年4回まで例会を取りやめることができる
 する、クラブ定款第8条第1節(c)による。

吉光寺年度 後期プログラム (2020年1月～6月)

月初め例会日(網がけ)は誕生日・結婚祝発表および理事役員会開催

例会日	通算回数	年度回数	プログラム主題	担当役員・委員会	例会内容	RI 特別月間・週間 地区行事等
1月8日	2872	19	新年会	親睦委員会	夜間例会	職業奉仕月間
1月22日	2873	20	卓話	雑誌委員会		
1月29日	2874	21	卓話	職業奉仕委員会	月間に因んで	
2月5日	2875	22	クラブフォーラム	会長		平和と紛争予防・ 紛争解決月間
2月19日	2876	23	卓話	地区委員	地区委員会方針	2月9日 第1グループIM 2月23日 ロータリー創立記念日
3月4日	2877	24	卓話	会員選考・分類委員会		水と衛生月間
3月11日	2878	25	卓話	S A A		3月15日 2020～21 会長エレクト 研修セミナー
3月25日	2879	26	卓話	スマイルボックス委員会		3月8日～14日 世界ローターアクト週間
4月1日	2880	27	卓話	社会奉仕委員会		母子の健康月間
4月8日	2881	28	観桜会	親睦委員会	夜間例会	4月12日 2020～21 地区研修・協議会
4月22日	2882	29	クラブ協議会	次期会長・幹事	地区協議会報告	足尾植樹
5月13日	2883	30	卓話	出席委員会		青少年奉仕月間
5月20日	2884	31	卓話	青少年奉仕委員会	月間に因んで	
5月27日	2885	32	卓話	ロータリー情報委員会		
6月3日	2886	33	クラブ協議会	クラブ奉仕委員会	年度総括	ロータリー 親睦活動月間
6月10日	2887	34	クラブフォーラム	次年度会長・幹事		
6月17日	2888	35	クラブ協議会	会長・幹事・副会長	年度総括	
6月24日	2889	36	退任挨拶	親睦委員会	夜間例会	

- 補註 1. 例会はクラブ細則第5条会合第2節により、国民の祝日を含まない週に開催する。
 2. 例会が開催されるべき4月15日(水)の取りやめは、年4回まで例会を取りやめることができるとする、クラブ定款第8条第1節(c)による。

スマイルボックス委員会

委員長	平山 博
副委員長	佐藤 博
委員	斉藤 幸夫
委員	田中 徹

【 本年度の計画 】

- 1 対外的活動の資金となるスマイルボックスへの、ご理解とご協力をいただき会員一人当たり目標、30000 円以上とする
- 2 年間 2 回程度会員達成率をお知らせいたします。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

会報委員会

委員長	高木 茂
副委員長	稲垣政一
委員	鳥居輝一
委員	秋葉秀樹

【 本年度の計画 】

1. パワーポイントを利用して会報を作成する。
2. 週末までに配信することを目標とします。
3. 広報委員会と連携して当クラブのホームページへ会報の掲載。
4. 近隣クラブへ紙により会報を毎月配布する。
5. 記録用冊子一部を作成し保存する。
6. 例会以外の活動も、掲載の希望があればなるべく掲載いたします。

広報委員会

委員長	植竹	一裕
副委員長	村山	茂
委員	稲垣	政一

【 本年度の計画 】

クラブの奉仕活動を中心に活動内容を広報してまいります。具体的に以下の活動を行います。

1. ホームページ充実を目的に改良を重ねます。
2. クラブ内の活動内容を掲載致します。(地区協議会・IM・ガバナー公式訪問・夜間例会等)
3. フォトコンテストを例年通り新年会に合わせて開催致します。
4. ロータリー活動に必要な書式集・雛形を掲載致します。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

クラブ史料委員会

委員長 村山 茂
副委員長 植竹 一裕

【 本年度の計画 】

1. クラブ史料の整理・保管
 2. クラブ備品等の保管・管理
 3. 保管庫内の整理整頓
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-

ロータリー情報委員会

委員長	檜山	達郎
副委員長	平山	博
委員	高木	茂

【 本年度の計画 】

1. 新入会員に家庭集会を開きロータリーの特典、義務、更には歴史等について情報を提供する事。
2. 地区大会、IM, その他各種会合の情報を提供し会員の積極的参加を奨励する。
3. 他委員会と連絡を密にしロータリー情報を会員に伝える。
4. クラブ定款細則に変更がある場合は速やかに対応する。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

雑誌委員会

委員長 鈴木久雄
副委員長 秋間 忍

【 本年度の計画 】

1. 公式地域雑誌「ロータリーの友」の購読とガバナー月信を会員に配布する。
2. 地域の皆様にロータリークラブを理解していただくため、公共施設に毎月配布致します。

<配布先 : 4ヶ所>

- ・ 栃木県立黒磯高等学校
- ・ 栃木県立黒磯南高等学校
- ・ 市黒磯図書館
- ・ いきいきふれあいセンター

会員増強委員会

委員長	石山	桂子
副委員長	檜山	達郎
委員	相馬	征志

【 本年度の計画 】

1. 会員の純増1名を目標に新入会員の勧誘、退会防止に努めます。
2. 関係委員会（広報、ロータリー情報、会員選考・職業分類）と連絡を密にして会員の増強に努める。
3. 会員の積極的参加を促進する。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

会員選考／職業分類委員会

委員長 和気 勝利
副委員長 鈴木 隆子

【 本年度の計画 】

1. 会員選考

推薦された方が、入会候補者として適正であるかどうか検討・確認し、職業分類等速やかに理事会に報告する。

2. 職業分類

年度当初にあたり前年度までの職業分類表を参考にし、クラブ所在地域の事業所と専門職種を調査・検討し、必要に応じ訂正・見直しを行い明示する。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

職業分類 1

職業分類 ※1大分類 平成26年日本標準産業分類に準拠 ※2●は未充填 数値は分類内入会順

※1	小分類	※2	会員氏名	事業所・役職
農 林 業	農業	●		
	林業	●		
建 設 業	土木建築工事	1	鈴木 久雄	(株)鈴木工業 代表取締役
	建築工事	1	荒牧 明二	(株)エース・リノベ手づくり社 代表取締役
	内装工事	1	和気 勝利	(有)佐和商店 代表取締役
	建設資材販売	1	黒澤 洋一	黒磯新建材(株)代表取締役
	電気工事	1	佐藤 博	(株)那須電設 代表取締役会長
	管工事	1	瀬尾 紀夫	(株)瀬尾本店 代表取締役
	塗装工事	●		
製 造 業	電気メッキ	1	田中 徹	(株)田中鍍金工業 代表取締役
	印刷製本	1	高木 茂	黒磯印刷 (株)
	木材加工	●		
	食品製造	●		
	タイヤ製造	●		
通 信 業	ソフトウェア開発	●		
	情報処理サービス	●		
運 輸 業	旅客運輸	1	村山 茂	黒磯観光タクシー(株)代表取締役
	貨物運輸	●		
卸 売 ・ 小 売 業	繊維・衣服	1	福田 逸男	(有)ヨロズヤ 代表取締役
	ガソリン	1	荒井 昌一	(有)荒井モータース 代表取締役
	プロパン	1	平山 博	(有)平山燃料店 代表取締役
	米穀	1	澤田 吉夫	(有)ナスアグリ 代表取締役
	肥料・農薬	1	植竹 一裕	(株)植竹虎太商店 代表取締役
	電気機器	1	鈴木 隆子	(有)鈴木商事 取締役
	総合スーパー	●		
	自動車	●		
	スポーツ用品	●		
金 保 融 ・ 業	銀行	1	前田 貴宏	(株)栃木銀行黒磯支店 支店長
	信用金庫	1	斎藤 幸夫	大田原信用金庫黒磯支店 支店長
	保険	●		

職業分類2

職業分類 ※大分類 平成26年日本標準産業分類に準拠 ※2●は未充填 数値は分類内入会順

※1	小分類	※2	会員氏名	事業所・役職
不動産業	不動産取引	1	鳥居 輝一	二本松不動産(有) 代表取締役
	不動産取引	2	井出 法	那須エステート(株) 代表取締役
	不動産賃貸管理	1	稲垣 政一	(有)稲垣商事 代表取締役
	レンタルリース	●		
専門・ビジネス技術	法律事務所	1	戸野 俊介	戸野・田並法律事務所 代表弁護士
	司法書士事務所	●		
	税理士事務所	●		
	建築設計事務所	●		
飲食・宿泊業	ホテル	1	片田 航介	ロイヤルホテル那須 支配人
	ファーストフード	1	高木 慶一	高木(株) 代表取締役
	日本料理	1	石山 桂子	(有)割烹石山 代表取締役
	ビジネスホテル	1	泉 道夫	(株)那須ミッドシティホテル 代表取締役
サービス業	クリーニング	1	大森 貞男	(株)大森 取締役会長
	葬祭場	1	吉光寺 政雄	(有)八州 代表取締役
	葬祭場	2	秋葉 秀樹	(株)帝都 代表取締役
	自動車整備	1	相馬 征志	(有)相馬自動車商工 取締役会長
	人材派遣	1	小野 安正	(有)アルファ 代表取締役
	一般廃棄物処理	1	大島 三千三	(有)大島商店 代表取締役
	カルチャースクール	1	安藤 譲二	食健サロン ぬるぬる塩梅
学習・教育支援	自動車教習所	1	時庭 稔	(株)黒磯中央自動車学校 代表取締役会長
	認定こども園	1	秋間 忍	黒磯幼稚園 理事長
	幼稚園	●		
医療福祉	歯科	1	檜山 達郎	桧山歯科クリニック 理事長
	外科	●	瀧田 雅仁	滝田メディカルクリニック 院長
	内科	●		
	耳鼻咽喉科	●		
	薬局	●		
宗教	神道系	1	月江 寛智	(宗)黒磯神社 代表役員宮司
	仏教系	1	藤崎 善隆	(宗)日蓮宗等覚院 代表役員 住職
	キリスト教系	●		

職業奉仕委員会

委員長	泉 道夫
副委員長	月江 寛智
委員	齊藤 幸夫
委員	瀬尾 紀夫

【 本年度の計画 】

- 1. 新入会員に「四つのテスト」を配布する。
- 2. 会員手帳の作成・配布をする。
- 3. 職業奉仕月間に、優良事業所を訪問・見学する。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

社会奉仕委員会

委員長	安藤 讓治
副委員長	澤田 吉夫
委員	大森 貞男
委員	相馬 征志

【 本年度の計画 】

社会奉仕の理念に基づき、各種継続支援事業の内容も含め適切に検討し、地域社会への意義のある奉仕活動を行えるよう取り組んで参ります。また会長方針の下、60年の節目を迎えるにあたり、これまでクラブで寄付してきた施設備品の修繕や、旧黒磯地区にある子ども食堂への協力や支援をして参ります。

1. 参加事業

- ・那須野巻狩りまつりへの人的サポート
- ・那須塩原ハーフマラソンへの参加
- ・足尾植樹（青少年奉仕委員会と合同）への参加

2. 支援活動

- ・各種ボランティア団体への活動資金援助
(那須山岳救助隊・那須保護区保護司会・ボーイスカウト・ガールスカウト等)
- ・子ども食堂への協力支援

3. 継続事業（独自事業）

- ・那珂川水質調査の実施
- ・那須塩原駅前の清掃活動

4. その他

- ・過去クラブで寄贈した設備備品の修繕
- ・必要に応じて検討し、支援を行う

国際奉仕委員会

委員長 鈴木 隆子
副委員長 高木 慶一
委員 黒澤 洋一
委員 時庭 稔

【 本年度の計画 】

前年度から推し進められています事業を引継ぎ、地区他クラブと情報交換をし、グローバル補助金を活用したプロジェクトの実施に協力して参ります。

国際大会 2020（米国ハワイ州ホノルル）への参加を呼びかけます。

ロータリーの理念に基づき、国際奉仕に関係する諸団体・活動への協力について積極的に取り組みます。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

青少年奉仕委員会

委員長	秋間 忍
副委員長	小野 安正
委員	佐藤 博
委員	戸野 俊介

【 本年度の計画 】

1. 黒磯高校インターアクトクラブの支援
 - (ア) インターアクト年次大会参加支援
 - (イ) 足尾植樹祭参加支援
 - (ウ) 海外研修支援
 - (エ) 高校生ライラセミナー参加支援
 - (オ) インナーアクト会員増強支援
2. 子供食堂の支援
3. ライラセミナーの参加者募集、支援
4. 他奉仕委員会活動で青少年が参加できる事業の紹介、啓蒙、参加支援
5. その他青少年健全育成に繋がる事業の協賛、協力

ロータリー財団委員会

委員長	高木 慶一
副委員長	戸野 俊介
委員	荒牧 明二

【 本年度の計画 】

- 1、 会員の協力を頂き地区目標の会員一人あたり 150 ドル+ポリオプラス 30 ドルの寄付を頂けるよう努力する。
- 2、 恒久基金提供者（ベネファクター）を一名お願いします。（1,000 ドル以上を恒久基金に無条件でロータリー財団に寄付した人をベネファクターと言います）
- 3、 村山年度で申請したロータリー財団地区補助金申請が受理されれば「小学校低学年視力増進・小学校の英語学習の推進のため」プロジェクトを実施します。
- 4、 2020～2021 大島三千三年度ロータリー地区補助金申請を実施します。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

米山記念奨学会委員会

委員長 田中 徹
副委員長 井出 法
委員 福田 逸男

【 本年度の計画 】

1. クラブ寄付を地区目標である会員一人当たり 19,000 をクリアすべき努力する。
2. 昨年に引き続き米山奨学生権鎬珍君をお預かり致します。
3. クラブの各種事業にも参加して頂くべく平山博カウンセラーと共に対処していく。
4. その他

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

会場監督 (SAA)

会場監督	澤田	吉夫
副 SAA	瀬尾	紀夫
副 SAA	前田	貴宏
副 SAA	小野	安正

【 本年度の計画 】

黒磯ロータリークラブの例会に出席することは、会員各位はもとより、お客様も、楽しく楽しみであるような例会を心がけたいと思います。

- 1、 会長、幹事は、もとより各担当委員会と連絡を取り合い、スムーズな例会進行に努める。
- 2、 外来卓話の時には特に時間の打ち合わせを綿密に行う。
- 3、 食事が美味しく取れるような環境に気をつける。
- 4、 限りある資源無駄にしないようにしたい。

会計

委員長 鳥居 輝一
副委員長 前田 貴宏

【 本年度の計画 】

本年も会長幹事の方針に沿って理事会の承認を得て迅速に会計の処理の執行を行います。

尚、会員数の減少によりここ数年緊縮予算に変わりはないため、会員の皆様には奉仕活動費等のご協力を
お願い致します。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

24. 前年度クラブ実績報告

1. クラブ奉仕委員会 担当委員長 大島三千三

今年度クラブ奉仕委員会・11委員会ともに委員長を中心として活発な委員会活動を運営いたしました。特に合同委員会も多く開催いたしました。

村山会長の外来卓話を多く取り入れた、魅力ある例会の運営の目標にも、講師の皆様から多くの情報が聴取できものと確信しております。クラブ奉仕委員会、11委員長の皆様に感謝申し上げます。

2. 親睦委員会 担当委員長 戸野 俊介

会員とその家族の一層の親睦を図るため、各種親睦行事を企画運営してまいりました。

(ア) 親睦行事

- ① 観月会 10月17日(水) 場所:石山
- ② クリスマス家族会 12月12日(水) 場所: ロイヤルホテル 那須
- ③ 新年会 1月9日(水) 場所:石山
- ④ 観桜会 4月3日(金) 場所:石山

(イ) 記念品の贈呈

会員の誕生・結婚祝いには、プレゼントを贈呈させていただきました。

3. 出席委員会 担当委員長 佐藤 博

(ア) 会員に積極的にメーキャップしていただきましたが、目標の出席率100%には届きませんでした。

(イ) 「無断欠席」がなくなり、「食事のムダ」がなくなりました。地球規模で取り組んでいる課題でもあり、継続していきたいです。

(ウ) SAA等との連携が良かったと思います。

4. プログラム委員会 担当委員長 高木 慶一

(ア) 毎月のプログラムは理事会で承認を得る。

実行して幹事に上程してもらい、変更や承認をもらいました。

(イ) 毎月のプログラムを会場へ掲示する。

実行しました。

(ウ) 卓話担当委員会には1ヶ月前文書で依頼する。

文書でなくメールで実行いたしました。

(エ) 外来卓話の方へは、担当委員会より卓話の原稿を持参するよう依頼する。

会報委員会に協力してもらい実行できスムーズに会報が作成されたと思います。

(オ) 卓話担当委員会から要請があれば地区に卓話者の紹介や依頼をする。

ベテラン委員長さん揃いでありましたので委員会でタイムリーな外来卓話者を依頼されましたので一度もありませんでした。

5. スマイルボックス委員会 担当委員長 鈴木 隆子

会員 1 人あたり 30,000 円以上を目標に掲げて参りました。皆さんの協力のもと目標を達成することができました。心より感謝申し上げます。

6. 会報委員会 担当委員長 稲垣 政一

村山年度、会報委員会の活動は下記の通りです。

- (ア) PowerPoint を利用し会報を作成しました。
- (イ) 皆様のご協力のもと週末までに配信することが出来ました。
- (ウ) 広報委員会と連携し当クラブのホームページへ会報を掲載しました。
- (エ) 近隣クラブへ会報を毎月配布しました。
- (オ) 記録用冊子一部を作成しました。
例会以外の活動を掲載しました。

7. 広報委員会 担当委員長 鈴木 久雄

デジタル・フォト・コンテスト第18回の開催

- (ア) ご自慢の作品で応募して頂けるように(お題)を(無題)と致しました。会員及び会員の奥様それぞれお一人3点まで、ご応募に御協力下さいました方々に、感謝申し上げます。
 - ・応募者総数 14名
 - ・作品総数 39作品
 - ・最優秀賞 稲垣 政一 「賢島からの夕暮れ」
 - ・優秀賞 相馬 征志 「ギザの夕暮れ」
 - ・佳作 秋間 忍 「姥ヶ平」
 - ・佳作 鈴木 久雄 「水を語る三斗小屋にて」
- (イ) ロータリークラブの活動を広く地域社会に知らせるため各委員会と連携し、広報活動に力を入れてきました。今年度、社会奉仕委員が黒磯高校インターアクトクラブの御協力をいただき、那須塩原駅前の清掃(ゴミ拾い)を行ったことは、広報活動いただき、那須塩原駅前の清掃(ゴミ拾い)を行ったことは、広報活動として、大変良かったと思います。

8. クラブ史料委員会 担当委員長 高木 茂

- (ア) 2018～19 年度におけるクラブ史料の整理整頓は、特に必要は認められなかった。
- (イ) 6 月末における物品等の確認及び消耗備品等の棚卸を実施いたしました。詳細は物品目録の通りです。

9. ロータリー情報委員会 担当委員長 田中 徹

- (ア) 新入会員（在籍3年未満）を対象に炉辺会議を開催。
本年度は当クラブの変遷を先輩会員に話して頂いた。
- (イ) 各委員会の事業及び炉辺会議への参加を推奨
クラブの事業を把握するため。
- (ウ) その他
ガバナー月信、ロータリーの友から多くの情報が得られる事を伝える。

10. 雑誌委員会 担当委員会 澤田 吉夫

- (ア) ロータリーの友を会員に配布し購読を勧める。
本年度の活動は3名でしたが1名が長期欠席の為、2名で行われました。
- (イ) ガバナー月信を会員に配布し情報の提供。
例年通りロータリーの友とガバナー月信を毎月会員にお配りをして読んでいただきました。
- (ウ) ロータリーの友を市内の主だった、所に広報活動の一環として広報委員会と協力して行う。
ロータリーの友を手分けして、市内の主な所に配布をして読んで頂きました。

今回は特別に会員より投稿等はありませんでした。

11. 会員増強委員会 担当委員長 秋間 忍

解放的、かつ健全なコミュニケーションを心がけることによって純増2名の会員増強を目指してまいりました。5月末現在では井出さんの入会1名のみの実績ですが、6月の理事会で承認いただければ、もう1名の入会が確定しており、ほぼ年度当初の目標を達成できたと考えております。

12. 会員選考/職業分類委員会 担当委員長 平山 博

村山年度、檜山達郎・黒澤洋一・村山 茂各会員推薦により、滝田雅仁様を理事会に報告し、入会が承認されました。分類は、医療外科に充填しました。
7月に薄 孝明会員が転勤となり、継承会員として、前田貴宏さんが入会、金融銀行に分類いたしました。

13. 職業奉仕委員会 担当委員長 石山 桂子

- 村山年度の事業計画は
- (ア) 入会員に「4つのテスト」を配布
- (イ) 会員手帳を作成・配布する
- (ウ) 職業奉仕月間に、優良事業所を訪問する・見学する。
以上3点を計画してスタートしました。

- (ア) 新入会員に「4つのテスト」を配布するにしましては、新入会者全員に配布しました。
- (イ) 全会員に会員手帳2部ずつ配布しました。
- (ウ) 優良事業所訪問・見学にしまして「板室電源開発」様に職場訪問しました。
 社内の皆様に丁寧にきめ細やかな説明を頂き、有意義な職場訪問をすることが出来ました。

14. 社会奉仕委員会

担当委員長 藤崎 善隆

村山茂会長の「全員参加の奉仕活動を」との方針の下、那須塩原駅前一斉清掃などに取り組みました。また、西日本豪雨災害に際しては20年前の那須豪雨時に支援頂いたことも踏まえ、様々な支援の方法を模索し、ロータリーを通じての資金援助をさせて頂きました。個別の活動実績は以下のおとりです。

那珂川水質調査 調査結果の推移		年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
峠沢源流	PH		7.2	-	7.5	7.6	7.2	7.6	7.6	7.4	7.3	7.3
	BOD (mg/l)		0.5未満	-	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1.2	0.9	0.6	0.5未満	0.5未満
	COD(mg/l)		0.5未満	-	0.5未満	0.5未満	0.7	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
	SS(mg/l)		2未満	-	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満
	大腸菌群数(MPM/100ml)		2	-	490	330	790	33	170	1700	13	310
三斗小屋宿跡	PH										7.3	7.2
	BOD (mg/l)										0.5	0.5未満
	COD(mg/l)										0.6	0.5
	SS(mg/l)										2未満	2未満
	大腸菌群数(MPM/100ml)										49	2200
大川林道	PH		7.0	-	7.2	7.4	7.5	7.4	7.2	7.0	7.1	7.1
	BOD (mg/l)		0.5未満	-	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1.3	1.0	0.5未満	0.5未満	0.5未満
	COD(mg/l)		0.7	-	0.5未満	0.5未満	0.7	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
	SS(mg/l)		2未満	-	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満
	大腸菌群数(MPM/100ml)		2	-	790	490	330	790	21	140	7.8	790
板室温泉	PH		7.6	7.8	7.6	7.6	7.1	7.7	7.7	7.7	7.9	7.4
	BOD (mg/l)		0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.6	0.7	0.5未満	0.5未満	0.5未満
	COD(mg/l)		0.5未満	0.6	0.5未満	0.5未満	0.8	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.9	0.5
	SS(mg/l)		2未満	2未満	2	2未満	3	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満
	大腸菌群数(MPM/100ml)		330	490	3300	3300	330	1100	790	790	230	2800
岩崎	PH		7.6	7.8	7.6	7.7	7.2	7.4	8.4	7.8	7.5	7.3
	BOD (mg/l)		0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1.2	1.1	0.8	0.7	0.5未満
	COD(mg/l)		0.6	1.1	0.7	0.7	1.0	0.5未満	1.0	0.8	0.7	0.8
	SS(mg/l)		2未満	2未満	2未満	2未満	12	2未満	2未満	2	2未満	2未満
	大腸菌群数(MPM/100ml)		700	1700	4900	790	3300	2400	490	790	330	2200
河畔公園	PH		7.7	7.5	7.7	8.0	7.4	7.9	8.5	8.2	8.2	7.5
	BOD (mg/l)		0.9	0.6	0.6	0.9	0.5未満	1.3	1.9	1.1	1.1	0.5未満
	COD(mg/l)		1.7	1.1	1.4	1.1	1.8	2.1	2.3	2.4	2.1	1.2
	SS(mg/l)		3	2未満	3	2未満	13	2	5	5	2	2未満
	大腸菌群数(MPM/100ml)		4900	4900	49000	7900	4900	3500	7900	3300	490	7900

那珂川水質調査結果

(ア) 参加事業

- ① 平成30年10月8日 那須塩原駅前一斉清掃(22名参加・他にインターアクトクラブ6名)
- ② 平成30年10月28日 那須野ふるさと巻狩まつり参加(救護班として2名)

- ③ 平成30年11月3日 那須塩原ハーフマラソン(1名)
- ④ 平成30年11月24日 那須塩原市小学校駅伝大会(村山会長)
- ⑤ 平成31年4月27日 足尾植樹への参加(会員6名・奨学生1名・インターアクトクラブ7名参加)
- ⑥ 令和元年5月25～6日 那珂川水質調査の実施(10名・留学生1名参加)

(イ) 支援活動

- ① 活動助成金…保護司会・ボーイスカウト・ガールスカウト・山岳救助隊(各5万円)
- ② 協賛金…那須塩原ハーフマラソン・いのちの電話・学生トライアスロン(各1万円)
- ③ 義援金…西日本豪雨災害義援金として(50万円)
- ④ 小学校対抗駅伝への表彰盾

15. 国際奉仕委員会 **担当委員長 時庭 稔**

- (ア) 国際大会2019(ドイツ ハンブルグ)への参加呼びかけをした。参加者なし。
- (イ) 外来卓話として、那須塩原警察署長 宇賀持久男様に依頼し実施した。
- (ウ) 那須塩原市国際交流協会へ支援金として10,000円を支援した。
- (エ) 那須塩原市から消防ポンプ車2台を譲り受けた。今後、宇都宮RCと合同でタイ国のパトムアンRCの協力を得ながら2019年9月～10月にタイ国へ寄贈する予定。

16. 青少年奉仕委員会 **担当委員長 安藤 譲治**

当初の計画を基に、黒磯高校インターアクトクラブの希望を聞きながら活動して参りました。実績として

(ア) 黒磯高校インターアクトクラブへの活動の協力として

平成30年8月19日(日)第22回インターアクト年次大会(國學院大學栃木四十周年記念館)に、顧問の須藤先生と5人のインターアクター、黒磯ロータリークラブからは植竹幹事と安藤の2名で参加してきました。

平成30年10月8日(月)体育の日に社会奉仕委員会主催の那須塩原駅前清掃に、黒磯高校インターアクトクラブにも参加してもらい、顧問の須藤先生と5人のインターアクターが参加しました。

平成30年12月27日(木)こっこ食堂の年忘れイベントで、黒磯高校インターアクトクラブに協力してもらいました。顧問の須藤先生と5人のインターアクターがクイズ大会やくじ引きを企画してくれて、子どもたちも楽しく過ごしました。黒磯ロータリークラブからも寄付やイベントの協力を頂きました。

平成31年3月26日～29日、インターアクトクラブ台湾海外研修に黒磯ロータリークラブで、顧問の須藤先生と2人のインターアクターが参加しました。その際に費用の一部を助成いたしました。

- (イ) インターアクトクラブと協力して、ロータリー会長特別賞へのチャレンジはチャレンジしようと、具体的に何をやったら良いのか調べていましたが、申請の期限が早かったために実現出来ませんでした。
- (ウ) 平成31年4月27日(土)社会奉仕委員会と協力して、足尾の植樹に参加しました。黒磯高校インターアクトクラブからも、顧問の先生と8人のインターアクターの参加がありました。
- (エ) ライラセミナーへの参加協力として
令和元年6月9日(日)第17回 高校生RYLAセミナーが宇都宮文星女子高等学校 グリーンブリーズであり、黒磯高校インターアクトクラブが参加しました。顧問の須藤先生と6人のインターアクターが参加し、参加費を助成しました。

17. ロータリー財団委員会 担当委員長 荒牧 明二

- (ア) ロータリー活動の源泉とも言える財団への寄付一人あたり 150 ドルの寄付を会員のご協力を得て達成しました。
- (イ) 恒久基金提供者(ベネファクター)として時庭 稔会員のご協力を得て 1 名増員ができました。
- (ウ) 社会奉仕委員会、青少年委員会と連携して高木茂年度に新地区補助金事業(こっこ食堂支援事業)を実施しました。
- (エ) 社会奉仕委員会、青少年委員会と連携して新規補助金事業(小学校低学年視力増進・小学校の英語学習の推進)を企画しました。

18. 米山記念奨学会委員会 担当委員長 瀬尾 紀夫

- (ア) クラブ寄付を会員一人当たり 19,000 円達成しました。
- (イ) 米山奨学生の権鎬珍さんのカウンセラーを、平山博会員に受けていただきました。
- (ウ) 米山奨学生の権鎬珍さんからたくわをしていただきました。
- (エ) 米山奨学生の権鎬珍さんに、那珂川水質調査に参加していただきました。

19. 会場監督(SAA) 担当委員長 秋葉 秀樹

- (ア) 会長、幹事、各委員長と連絡を密に取り例会がスムーズに進行できるよう努めました。
- (イ) 無駄な経費を無くすため、欠席の連絡は前日 9 時 30 分までにしました。

20. 会計 担当委員長 鳥居 輝一

村山茂会長、植竹一裕幹事及び理事会との緊密な連絡により、一般会計と特別会計の処理が恙なく処理できました。

25. 対外的な事業報告

イ) インターアクト・提唱クラブ

インターアクトの名称 栃木県立黒磯高等学校インターアクトクラブ
 結成集会年月日 2004年4月27日 於:黒磯高等学校
 RI加盟承認年月日 2004年4月30日
 認証状伝達式年月日 2004年6月6日 於:石山
 創立会員数 22名
 黒磯RC会長事務所 齋藤 武久 特別代表 月江 寛智
 〒325-0051 栃木県那須塩原市豊町6番1号
 栃木県立黒磯高等学校
 TEL0287-62-0101 FAX0287-62-4645

年 度	会 長	副 会 長	幹 事	顧 問	教 諭	会 員 数
2003 ~ 2004	北井恵理香	高橋 唯	福島法子	江面有美	茂木幹雄	22名
2004 ~ 2005	北井恵理香	高橋 唯	福島法子	江面有美	茂木幹雄	22名
2005 ~ 2006	北井恵理香	高橋 唯	福島法子	江面有美	茂木幹雄	22名
2006 ~ 2007	永森智都	高久真由香		高橋 丈		13名
2007 ~ 2008	金 潤貴	米倉つぼみ	小久保恵	小田郁子		31名
2008 ~ 2009	湯田鮎美	小林隆史	大塚理菜	黒崎明花	磯干俊男	20名
2009 ~ 2010	青木麻佑子	小林隆史	大塚理菜	黒崎明花	菊池美織	21名
2010 ~ 2011	薄井有美香			黒崎明花	菊池美織	24名
2011 ~ 2012	村上弘樹	磯 杏子		黒崎明花		14名
2012 ~ 2013	人見 葵	人見理絵子	和知乃莉子	眞淵千果		10名
2013 ~ 2014	和知乃莉子	高久愛永	月井香菜	眞淵千果	米澤あずさ	9名
2014 ~ 2015	和知乃莉子	平山捺樹	阿久津瑞希	片山沙織	和気勇雄	11名
2015 ~ 2016	岩本ひとみ	小森成也		片山沙織	和気勇雄	11名
2016 ~ 2017	淵上 海	木本奈々	原田 希	片山沙織		7名
2017 ~ 2018	大島 晴輝	君島 実		須藤 亜希子		9名
2018 ~ 2019	高橋 陽菜	野内 捺希		須藤 亜希子		7名

ロ) ライラ

(1) 青少年指導者養成プログラム(ライラ)

年 度	開 催 地	参 加 者 氏 名
1991～1992		菊池 裕章(RC)、室井(RA)
1992～1993		3名
1995～1996	日光市勤労者青少年センター	田村拓洋、秋元加寿代
1997～1998	栃木厚生休暇センター	(3名)
1998～1999	栃木厚生休暇センター	武田龍憲、笹沼洋子
1999～2000	栃木厚生休暇センター	武田龍憲、笹沼洋子
2000～2001	栃木厚生休暇センター	金子文恵、岡本理恵
2001～2002	栃木厚生休暇センター	岡田宏輔、畔上友男
2002～2003	栃木厚生休暇センター	鈴木寛子、大島こずえ
2003～2004	ウェルサンピア栃木	高田幸正、阿 亮
2004～2005	ウェルサンピア栃木	小田 茜、菊地紀江、クリア・シュタイン
2005～2006	ウェルサンピア栃木	永森智都、高久真由香、會澤龍一郎
2006～2007	ウェルサンピア栃木	
2007～2008	ウェルサンピア栃木	
2008～2009	ウェルサンピア栃木	
2009～2010	ニューサンピア栃木	
2010～2011	ニューサンピア栃木	
2011～2012	ニューサンピア栃木	
2012～2013	ニューサンピア栃木	
2013～2014	ニューサンピア栃木	
2014～2015	ニューサンピア栃木	和気千尋

(2) 高校生ライラ

年 度	開 催 地	参 加 者 氏 名
2004～2005	ウェルサンピア栃木	クレア・シュタイン
2005～2006	ウェルサンピア栃木	永森 智都、高久真由香、會澤龍一郎
2006～2007	ウェルサンピア栃木	大田原明花、會澤龍一郎、川崎真那都 金 潤貴、成田 恵、室井かなえ
2007～2008	ウェルサンピア栃木	大沼 翠、鎌田優実、相馬優未、佐久間美央 伊福加奈子、星 有沙
2008～2009	ウェルサンピア栃木	小林隆史、伊服可奈子、佐久間美央 大塚理菜、青木麻佑子
2009～2010	ニューサンピア栃木	山口安依、太田 翠、小泉千恵、薄井由美香 君島未来、手塚直宇
2010～2011	ニューサンピア栃木	東日本大震災のため中止になりました。
2011～2012	中 止	
2012～2013		
2013～2014		
2014～2015	宇都宮文星女子高校	永井大貴、雁部七星、平山捺樹、阿久津瑞希 岩本ひとみ、小森成矢、鬼澤真緒、大森亮一
2016～2017	宇都宮共和大学	岩本ひとみ、雁部七星、金沢光男、瀧上 海、木本奈々 大島晴輝、君島 実
2017～2018	栃木県教育会館大ホール	大島晴輝、君島 実、高橋陽菜、野内捺希、稲沢 梓
2018～2019	宇都宮文星女子高校	山本じゅり、稲沢梓、高久愛結、浅岡春妃、本沢めぐみ 廣瀬千法

ハ) 青少年プログラム

(1) 一年交換学生

年 度	受 け 入 れ	送 り 出 し
1991～1992	シャノン・ジェーン・ビューティー (豪州)	海籐緑(オーストラリア 952 地区)
1993～1994	1. ポール 2. ラファエル (米)	金沢政央(アメリカ)
1996～1997	佐々木ユミ (ブラジル)	谷田貴子(ブラジル) 二瓶直樹(スウェーデン)
1997～1998	カミーラ・ソーサ (ブラジル)	
1998～1999	Marie-Anne Rouget(フランス) D1680	刈屋 遵(フランス) D1680
2002～2003	Pellerin Lindsay(アメリカ)	
2003～2004		渡辺みか(スウェーデン) 県立矢板東高校
2004～2005	Stein Claire(フランス)	會澤龍一郎(ブラジル) 県立黒磯高校
2006～2007		渡邊麻子(アメリカ) 県立宇都宮女子高校
2007～2008		大田原明花(フランス) 県立大田原女子高校
2008～2009		大沼 翠(タイ) 県立矢板東高校
2012～2013		磯 杏子(台湾) 県立黒磯高校
2013～2014	李宜蓁(台湾)	

(2) 夏季交換留学生

年 度	受 け 入 れ	送 り 出 し
1991～1992	3名	深谷 香織
1995～1996	トニア・イースト(アメリカ) オリヴィア・メディーナ(アメリカ)	金澤ますみ(アメリカ)
1996～1997		刈屋 隼(アメリカ)
2000～2001	シヨン・レモン(アメリカ)	
2001～2002		澤田佳美(アメリカ) 田中未央(スウェーデン)
2010～2011	Juliana Watkins Peterson-More Steven Wright Singleton Kevin George Day Nile Akua' ba Stribling Shayan Afra	

二) 米山記念奨学生

1991年5月～1992年12月	2名		アジア学院
1992年5月～1993年12月	シン・ユンドー		アジア学院
1993年5月～1994年12月	サマランヒ	(スリランカ)	アジア学院
1995年5月～1996年12月	1. マツ・ローズ・シワラ 2. マーシャ・アスレス・ベスワーク 3. フィデオ・モリス・バーナード	(タンザニア) (エリオピア) (西アフリカ)	アジア学院 アジア学院 アジア学院
1997年5月～1998年12月	1. ラニオ・パオカメ 2. アッサム・ゲムタウス 3. オフオブ・ユージン 4. ングリ・レンタ		アジア学院 アジア学院 アジア学院 アジア学院
2001年4月～2002年3月	李 海軍(LI HAI -JIN)	中国	宇都宮大学
2003年4月～2004年3月	陳 曉菁	台湾	半田 久一 国際医療福祉大学
2009年4月～2010年3月	文 炅鐘	韓国	齋藤 武久 宇都宮大学
2010年5月～2010年12月	1. SAW MANAR SHAY 2. RANA SUNITA KAMARI 3. KATANA SUNITA KUMARI 4. KHALING BONGMOIGAM	クラブカウンセラー (ミャンマー) (ネパール) (ケニア) (インド)	大森 貞男 アジア学院 アジア学院 アジア学院
2011年4月～2012年3月	載 曉敏	中国	宇都宮大学
2012年4月～2013年3月	朱 雅雯	中国	クラブカウンセラー 時庭 稔 宇都宮大学
2014年4月～2015年3月	レ・ハイアン	ベトナム	クラブカウンセラー 高木 慶一 宇都宮大学
2016年4月～2018年3月	蘇呈歆	マレーシア	クラブカウンセラー 黒澤 洋一 宇都宮大学
2018年4月～	權 鎬珍	韓国	クラブカウンセラー 秋間 忍 宇都宮大学
		クラブカウンセラー	平山 博

ホ) ロータリー財団 (GSE) 関係

[国際親善奨学生]

1974～1975

カリフォルニア州 カリフォルニア大学 門馬 英子(旧姓 村上)

[GSE クラブ受入実績]

1991～1992

1992.4.9～4.12 第1分区6名のうち1名受入 磯 勝彦

1996～1997

黒磯・那須合同で1年5名受入

(1) 1997～1998

1998/3/29～4/26

5050 地区 加ブリティッシュコロンビア州・米ワシントン州

Rudy Johanson (ファミリー) 月江 寛智

Kimberly Sherstone 荒井 昌一

John Billester

刈屋 太郎

Thomas Leathem 磯 勝彦

Donna Bentham

瀧田 仁

(2) 2003～2004

2004/3/28～4/1

1600 地区 オランダ

Hans Van Os (ファミリー) 齋藤 武久

Poul den Heijer 福島 泰雄

Suzan Van dep Wiel

澤田 吉夫

Raymond Poort 磯 勝彦

Maisa Sjak Shie

相馬 征志

[クラブ派遣実績]

(1) 1999～2000

2000/3/5～4/2

1380 地区 スウェーデン

岡野 直美(黒磯南高校教諭)

(2) 2000～2001

2000/9/30～10/28

1020 地区 スコットランド

(ファミリー)磯 勝彦

(3) 2005～2006

2005/9/5～11/2

3750 地区 韓国

中谷 ユカ(黒磯南高校教諭)

(ファミリー)半田 久一

へ)世界社会奉仕(WCS)関係

(1) 1993~1994 フィリピン/マニラ	医療奉仕 医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦
(2) 1995~1996 フィリピン/マニラ	医療奉仕 医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 須藤 舜生、阿久津克己、福嶋 正己
(3) 1996~1997 フィリピン	医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 須藤 舜生、穴戸 広一 文 化 福島 泰雄
(4) 1997~1998 フィリピン	医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 阿久津克己、須藤 舜生、穴戸 広一、福嶋 正己 室井 満利 文 化 桜井 利男
(5) 1998~1999 フィリピン	医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 須藤 舜生、福嶋 正己 文 化 桜井 利男、田中 徹
(6) 1999~2000 フィリピン	医療奉仕 歯 科 医 礒 勝彦
(7) 2000~2001 フィリピン	医 師 金澤 正邦 同行会員 箭内 展、相馬 征志
(8) 2000~2001 インドネシア/バリ	バリRCを通じ赤十字病院に輸血用バッグ寄贈 リーダ ー 相馬 征志 歯 科 医 礒 勝彦 同行会員 村上 敏、箭内 展
(9) 2003~2004 インドネシア/バリ	2550 地区合同プロジェクト参加 バリ島児童救済プログラム/児童 10 名分 ¥55,000 拠出
(10) 2005~2006 ヴェトナム/ハノイ	ヴェトナム児童保護基金資金援助 リーダ ー 金澤 正邦 同行会員 秋間 忍、秋葉 秀樹、小川 博道、吉光寺 政雄、 篠崎 勝則、須藤 舜生、檜山 達郎、福島 泰雄、 箭内 展 (ご婦人) 金澤 真弓、須藤 フサ子、福島 法子
(11) 2006~2007 ネパール・ポカラ	生活・福祉・教育環境の視察、援助資金の贈呈及び現地RCとの交流 リーダ ー 秋間 忍 同行会員 秋葉 秀樹、礒 勝彦、吉光寺 政雄、福島 泰雄 JAY JAGO(紹介者・那須塩原在住)
(12) 2007~2008 ネパール・ポカラ	生活・福祉・教育環境の視察、援助資金の贈呈及び現地RCとの交流 リーダ ー 荒井 昌一 同行会員 礒 勝彦、和気 勝利、鈴木 久雄、相馬 征志 (ご婦人) 相馬 郁代

ト)ロータリー財団地区補助金

(1)2001～2002	車椅子贈呈記念医学講演会 (講師 齋藤武久会員)	\$ 1,000
(2)2004～2005	国際ロータリー100周年記念 桜植樹プロジェクト りんどう湖ロイヤルホテルに 24 本・ひばりが丘保育園に 24 本	
(3)2005～2006	小学校駅伝大会 カップ寄贈	105,000 円
(4)2007～2008	あったかハート号支援	110,000 円
(5)2012～2013	基調講演とシンポジウム(講師 茨城大名誉教授久保田護先生) 「子供たちの未来のために放射能とどう向き合うべきか」 放射能に関する講演会プロジェクト 於:黒磯文化会館	130,000 円
(6)2015～2016	那須塩原市小学校駅伝大会のゼッケン及びカップ寄贈 於 那須塩原市総合運動公園	270,000 円
(7)2016～2017	那須塩原みるふいカップジュニアテニストーナメント 優勝カップ、入賞盾一式寄贈 於 那須塩原市黒磯運動場	219,300円
(8)2017～2018	青木小学校乗馬クラブ ヘルメット寄贈 於 那須塩原市ホースガーデン	300,000円
(9)2018～2019	こっこ食堂支援金贈呈	246,400円

チ) 愛好会活動実績 (2018~2019 村山茂年度)

黒磯ロータリークラブゴルフ愛好会

会長 高木慶一

委員 和気勝利

委員 戸野俊介

○第1回コンペ 11月25日(日) 那須伊王野カントリークラブ
優勝者 和気勝利 準優勝 秋間忍

○第2回コンペ 3月17日(日) 那須黒羽ゴルフクラブ
優勝者 秋間忍 準優勝 井出法

○第3回コンペ 5月19日(金) 那須野が原カントリークラブ
※第1グループゴルフ大会併催
優勝者 大森貞男 準優勝 斎藤幸夫

○第4回コンペ 6月23日(日) 那須カントリークラブ
優勝者 和気勝利 準優勝 戸野俊介

26. クラブ定款及び細則

(1) 黒磯 ロータリークラブ定款

第1条 定義

本条の語句は、本定款で使われる場合、他に明確に規定されない限り、次の意味を持つものとする。

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 細則：本クラブの細則
3. 理事：本クラブの理事会メンバー
4. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
5. RI：国際ロータリー
6. 年度：7月1日に始まる12カ月間

第2条 名称

本会の名称は、黒磯ロータリークラブとする。
(国際ロータリー加盟会員)

第3条 クラブの目的

本クラブの目的は、「ロータリーの目的」の達成を目指し、五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成することである。

第4条 クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りとする。
那須塩原市

第5条 目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

第6条 五大奉仕部門

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的および実際の規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を实践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

第7条 例会と出席に関する規定の例外

本定款の第8条第1節、第12条、第15条第4節に従わない規定または要件を細則に含めることができる。そのような規定または要件は、本定款の上記の節の規定または要件に優先する。ただし、クラブは少なくとも月に2回、例会を行わなければならない。

第8条 会合

第1節 例会 [本節の規定への例外は第7条を参照のこと]

(a) 日および時間

本クラブは、毎週1回、細則に定められた日および時間に、定期の会合を開かなければならない。例会は、直接顔を合わせるか、オンラインでの例会、またはこれらの方法では例会に出席できない会員のために、オンラインでつながる方法を利用できる。あるいは毎週、もしくは前もって定められた週にクラブのウェブサイト上に参加型の活動を載せることによって例会を開くものとする。ウェブサイト上で開く場合、会合は、ウェブサイトに参加型の活動が掲載される日をもって開かれるとみなされるものとする。

(b) 会合の変更

正当な理由がある場合は、理事会は、例会を、前回の例会の翌日から次の例会の前日までの間のいずれかの日または定例日の他の時間または他の場所に変更することができる。

(c) 取消

例会日が一般に認められた祝日を含む国民の祝日に当たる場合、またはその週に一般に認められた祝日を含む国民の祝日が含まれる場合、またはクラブ会員が死亡した場合、または全地域社会にわたって流行病もしくは災害が発生した場合、または地域社会での武力紛争がクラブ会員の生命を脅かす場合、理事会は、例会を取りやめることができる。理事会は、本項に明記されていない理由であっても、1年に4回まで例会を取りやめることができる。ただし、本クラブが3回を超えて続けて例会を開かないようなことがあってはならない。

(d) 衛星クラブの例会 (該当する場合)

細則により定められている場合、衛星クラブは、会員により定められた場所と日時において、毎週1回、定期の会合を開くものとする。例会の日、時間、場所は、本条第1節(b)と同様の方法で変更できる。衛星クラブの各会合は、本条第1節(c)に列記されたいずれの理由によっても取りやめることができる。投票手続は細則の規定通りである。

第2節 年次総会

- (a) 役員を選挙するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されなければならない。
- (b) 衛星クラブ (該当する場合) は、衛星クラブの管理全般を担う役員を選挙するため、12月31日までに年次総会を開催するものとする。

第3節 理事会の会合

理事会のすべての会合について書面による議事録が提供されるべきである。この議事録は当該会合後60日以内に全会員が入手できるようにすべきである。

第9条 会員身分に関する規定の例外

本定款の第10条第2節と4~8節に従わない規定または要件を細則に含めることができる。そのような規定または要件は、本定款の上記の節の規定または要件に優先するものとする。

第10条 会員身分[本条の第2節および4~8節への例外は第9条を参照のこと]

第1節 全般的資格条件

本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、職業上および(または)地域社会でよい評判を受けており、地域社会および(または)世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

第2節 種類

本クラブの会員の種類は正会員および名誉会員の2種類とする。

第3節 正会員

RI定款第5条第2節に定められた資格条件を有する者は、これを本クラブの正会員に選ぶことができる。

第4節 衛星クラブの会員

衛星クラブの会員はスポンサークラブの会員でもあり、これは衛星クラブがロータリークラブとしてRIから加盟が認められるまで続く。

第5節 二重会員

同時に、本クラブと、本クラブの衛星クラブ以外の別のクラブにおいて、正会員になることはできない。いかなる人も本クラブにおい

て、正会員であると同時に名誉会員の資格を保持することはできない。

第6節 名誉会員

(a) 名誉会員の資格条件

ロータリーの理念を推進するために称賛に値する奉仕をした人、およびロータリーの目的を支援したことでロータリーの友人であるとみなされた人を本クラブの名誉会員に選ぶことができる。かかる会員の身分の存続期間は、理事会によって決定されるものとする。その人は、二つ以上のクラブで名誉会員身分を保持できる。

(b) 権利および特典

名誉会員は、会費の納入を免除されるが、投票権を持たず、クラブのいかなる役職にも就くことができない。名誉会員は、職業分類を保持しないが、本クラブのあらゆる会合に出席することができ、その他クラブのあらゆる特典を享受することができる。本クラブの名誉会員は、他のクラブにおいてはいかなる権利または特典も認められないものとする。ただし、ロータリアンの来賓としてではなく他のクラブを訪問する権利は認められている。

第7節 公職に就いている人

一定の任期の間選挙または任命によって公職にある者は、当該公職の職業分類の下に本クラブの正会員となる資格を有しないものとする。この制約は、学校、大学その他の教育施設に奉職する者または裁判官に選挙もしくは任命された者には適用されない。会員で一定の任期をもった公職に選挙または任命された者は、その公職に在任中、以前の職業分類の下に、引き続き会員としての身分を保持することができる。

第8節 RI の職員

本クラブは、RI に雇用されている人を会員として保持できる。

第 11 条 職業分類

第1節 一般規定

(a) 主な活動

各会員は、その事業、専門職務、または社会奉仕の種類に従って分類されるものとする。職業分類は本人の所属する会社、企業、団体の主要かつ一般世間がそのように認めている事業活動を示すものか、本人の主たるかつまた一般世間がそのように認めている事業または専門職務を示すものか、本人の社会奉仕活動の種類を示すものでなければならない。

(b) 是正または修正

理事会は、正当な理由がある場合、在籍中の会員の職業分類を是正または修正することができる。是正または修正の提案については、当該会員に対して然るべき予告が与えられ、その会員には、これに対して聴聞の機会が与えられなければならない。

第2節 制限

5名またはそれ以上の正会員がいる職業分類からは、正会員を選出してはならない。ただし、会員数が 51 名以上のクラブの場合は、同一職業分類に属する正会員がクラブ正会員の 10 パーセントより多くならない限り、その職業分類の下に正会員を選出することができる。引退した会員は、その職業分類に属する会員総数に含めてはならない。選出によってクラブ会員数が職業分類の制限を一時的に超えることになっても、クラブの移籍会員または元クラブ会員、またはローターアクトあるいは RI 理事会によって定義されたロータリー学友の職業分類は、正会員に選出されることを妨げるものであってはならない。会員が職業分類を変更した場合、クラブは、これらの制限にかかわらず、同会員の会員身分を新しい職業分類の下で継続することができる。

第 12 条 出席 [本条の規定への例外は第 7 条を参照のこと]

第1節 一般規定

各会員は本クラブの例会、あるいは細則により定められている場合は衛星クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクトおよびその他の行事や活動に参加するべきものとする。会員が、ある例会に出席したものとみなされるには、その例会時間の少なくとも 60 パーセントに直接またはオンラインのつながりを使って出席するか、または、会合出席中に不意にその場を去らなければならなかった場合、その後その行為が妥当であるとクラブ理事会が認める理由を提示するか、または、クラブのウェブサイトにて例会が掲載されてから 1 週間以内にその例会に参加するか、または、次のような方法で欠席をメークアップしなければならない。

(a) 例会の前後 14 日間

例会の定例の時の前 14 日または後 14 日以内に、

- (1) 他のロータリークラブ、他のロータリークラブの衛星クラブ、または仮クラブのいずれかの例会の少なくと

- (2) も 60 パーセントに出席すること。または、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー親睦活動、あるいは仮ローターアクトクラブ、仮インターアクトクラブ、仮ロータリー地域社会共同隊、仮ロータリー親睦活動の例会に出席すること。または、
- (3) RI 国際大会、規定審議会、国際協議会、RI 元ならびに現役員のためのロータリー研究会、RI 元、現ならびに次期役員のためのロータリー研究会または、RI 理事会または RI 理事会を代行する RI 会長の承認を得て招集された他の会合、ロータリー合同ゾーン大会、RI の委員会会合、ロータリー地区大会、ロータリー地区研修・協議会、RI 理事会の指示の下に開催された地区会合、地区ガバナーの指示の下に開催された地区委員会、または正式に公表されたロータリークラブの都市連合会に出席すること。または、
- (4) 他クラブまたは他クラブの衛星クラブの例会に出席の目的をもってそのクラブの例会定刻に定例会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。または、
- (5) 理事会承認のクラブの奉仕プロジェクトまたはクラブが提唱した地域社会の行事や会合に出席すること。または、
- (6) 理事会の会合、または理事会が承認した場合、選任された奉仕委員会の会合に出席すること。または、
- (7) クラブのウェブサイトを通じて、平均 30 分の参加が義務づけられた相互参加型の活動に参加すること。

会員が 14 日以上にわたり海外で旅行している場合、会員が旅行中他国で他クラブあるいは衛星クラブの例会に出席するならば、メークアップ期間に拘束されない。このような出席は、会員の海外旅行中欠席した例会のメークアップとして有効とみなされる。

(b) 例会時において。例会のときに、

- (1) 本節 (a) 項の (3) に挙げた会合の一つに出席するため、適切な直行日程による往復の途次にある場合。または、
- (2) RI の役員、委員、ロータリー財団管理委員がロータリーの職務に携わっている場合。または、
- (3) 地区ガバナーの特別代表として、新クラブ結成中、ロータリーの職務に携わっている場合。または、
- (4) RI に雇用されている者が、ロータリーの職務に携わっている場合。または、
- (5) メークアップすることができないような僻遠の地で、地区、RI、またはロータリー財団の提唱する奉仕プロジェクトに直接かつ積極的に従事している場合。または、
- (6) 理事会が正当に承認したロータリー職務に従事している、例会に出席できない場合。

第2節 転勤による長期の欠席

会員が転勤先で長期にわたって実際に業務に従事している場合、会員の所属クラブと転勤先の指定クラブ間の合意があれば、会員は、転勤先における指定クラブの例会への出席が所属クラブの出席の代わりとなる。

第3節 出席規定の免除

次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

(a) 理事会の承認する条件と事情による欠席の場合

理事会は、正当かつ十分な理由による会員の欠席を認める権限を持つ。このような出席規定の適用の免除は、最長 12 カ月間までとする。ただし、健康上の理由あるいは子どもの誕生、養子縁組、または里親となることにより 12 カ月間を超えて欠席となる場合は、理事会が改めて、当初の 12 カ月の後に、さらに一定期間の欠席を認めることができる。

- (b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が 85 年以上であり、一つまたは複数のクラブで少なくとも 20 年の会員歴があり、さらには出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

第4節 RI 役員欠席

会員が現役 RI 役員または現役 RI 役員の配偶者／パートナーである場合、その会員に対する出席規定の適用は免除されるものとする。

第5節 出席の記録

本条第 3 節 (a) の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブ例会に欠席した場合、その会員と会員の欠席は、出席記録に含まれないものとする。本条第 3 節 (b) または第 4 節の下に出席規定の

適用を免除された会員がクラブ例会に出席した場合、その会員と会員の出席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数と出席者数に含まれるものとする。

第13条 理事および役員および委員会

第1節 管理主体

本クラブの管理主体は、細則の定めるところによって構成される理事会とする。

第2節 権限

理事会は全役員および全委員会に対して総括的管理権を持つものとし、正当な理由がある場合は、そのいずれをも罷免することができる。

第3節 理事会による最終決定

クラブのあらゆる事項に関する理事会の決定は最終的なものであって、クラブに対して提訴する以外にはこれを覆す余地はない。しかしながら、会員身分の終結の決定に関しては、会員は第15条第6節の規定に従って、クラブに提訴するか、調停または仲裁に訴えることができる。このような提訴の場合、提訴の対象となった決定は、理事会が指定した例会において、定足数の出席を得て、その出席会員の3分の2の投票によってのみ覆すことができるものとする。そして、当該例会の少なくとも5日前に、当該提訴の予告が、幹事により、各会員に対して与えられていなければならない。もし提訴が行われた場合は、クラブの決定が最終決定となる。

第4節 役員

クラブの役員は、会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計とし、1名または数名の副会長を役員に含めることができ、これら全員を理事会メンバーとする。また、会場監督は、細則の定めるところに従って、理事会のメンバーとすることができる。クラブ役員は定期的に衛星クラブの例会に出席するものとする。

第5節 役員選挙

(a) 会長を除く役員任期

各役員はクラブ細則の定めるところに従って選挙されるものとする。会長を除き、各役員は選挙された直後の7月1日に就任し、選挙された任期中または後任者が然るべく選挙されかつ適格となるまで在任するものとする。

(b) 会長の任期

会長は、細則の定めるところに従って、就任する日の直前18カ月以上2年以内に選挙されるものとし、選挙された時点から会長ノミニーを務めるものとする。会長ノミニーは、会長として就任する前の年度の7月1日に、会長エレクトの役職名が与えられるものとする。会長は、7月1日に就任し、1年間、または後任者が然るべく選挙されて適格となるまで、その職務に当たるものとする。

(c) 資格要件

各役員および各理事は、いずれも、本クラブの瑕疵なき会員でなければならない。クラブ会長の候補者は、指名に先立つ少なくとも1年間、本クラブの会員であるものとする。ただし、1年未満であっても、当該会員の奉仕がこの要件の趣旨を満たしていると地区ガバナーが判断した場合は例外となる。会長エレクトは、ガバナーエレクトから特に免除されない限り、会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会に必ず出席しなければならない。免除された場合は、所属クラブによって指名された代理人を必ず派遣しなければならない。この代理人は会長エレクト本人に対し結果報告するものとする。会長エレクトが、ガバナーエレクトからの免除を受けずに、会長エレクト研修セミナーおよび地区研修・協議会に出席しない場合、あるいは、免除されても指定の代理をこれらの会合に派遣しなかった場合、かかる会長エレクトはクラブ会長に就任できないものとする。このようなことが起こった場合、会長エレクト研修セミナーおよび地区研修・協議会、もしくはガバナーエレクトが十分であるとみなした研修に出席した後任者が正式の手続きによって選挙されるまで、現会長が継続してクラブ会長を務めるものとする。

第6節 本クラブの衛星クラブの組織運営（該当する場合）

衛星クラブは、本クラブと同じ、またはその周辺地域に所在するものとする。

(a) 衛星クラブの監督

本クラブは、理事会が適切とみなす一般的な監督と支援を、衛星クラブに提供するものとする。

(b) 衛星クラブの理事会

衛星クラブの日々の運営のため、衛星クラブ独自の理事会を毎年選出するものとする。この理事会は会員から選ばれ、細則の定めるところに従って、衛星クラブの役員および4~6名のその他の会員により構成される。衛星クラブの最高役員は議長

(chair)であり、その他の役員は、直前議長、議長エレクト、幹事、会計である。衛星クラブ理事会は、本クラブの指導の下、ロータリーの規定、要件、方針、目標、目的に従って、衛星クラブの日々の運営とクラブ活動の管理を担う。本クラブ内または本クラブに対して、いかなる権限も持たない。

(c) 衛星クラブの報告手続

衛星クラブは、毎年、クラブ会員と、クラブの活動およびプログラムに関する報告書を、本クラブの会長と理事会に提出するものとする。この報告書には、財務諸表と監査済みの会計報告を添付するものとし、これらは、本クラブの年次総会に向けた報告書に含まれる。また、本クラブからの要請に応じて、その他の報告書を随時提出する。

第7節 委員会

本クラブは次の委員会を有すべきである。・クラブ管理運営・会員増強・公共イメージ・ロータリー財団・奉仕プロジェクト必要に応じて追加の委員会を任命できる。

第14条 会費

すべての会員は、細則の定める年会費を納入するものとする。

第15条 会員身分の存続

第1節 期間

会員身分は、次に定めるところによって終結しない限り、本クラブの存する間存続するものとする。

第2節 自動的終結

(a) 会員の資格条件

会員が、会員資格条件に欠けるようになったとき、会員身分は自動的に終結するものとする。ただし、

(1) 理事会は、会員が本クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外に移転する場合、新しい地域社会にあるロータリークラブを訪問して知り合いになってもらうために1年以内の期間に限って、出席義務規定の特別免除を与えることができる。ただし、この場合、同会員は引き続きクラブ会員たるすべての条件を満たしていることが前提である。

(2) 理事会は、本クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外に移転する会員の会員身分を保持できる。ただし、同会員は引き続きクラブ会員たるすべての条件を満たしていることが前提である。

(b) 再入会

会員の会員身分が本節(a)項の規定によって終結した場合、終結時におけるその会員の身分が瑕疵なきものであれば、同人は、同じ職業分類または別の職業分類の下に、新たに入会申込をすることができる。

(c) 名誉会員の会員身分の終結

名誉会員の会員身分は、理事会が決定した期間の終了をもって自動的に終結する。しかしながら、理事会は名誉会員身分の期間をさらに延長することができる。理事会はいつでも名誉会員身分を取り消すことができる。

第3節 終結 — 会費不払

(a) 手続

所定の期限後30日以内に会費を納入しない会員に対しては、その分かっている最新の宛先に、幹事が、書面をもって催告しなければならない。催告の日付後10日以内に会費が納入されなければ、理事会の裁量に従って当該会員の会員身分を終結して差し支えない。

(b) 復帰

理事会は、その嘆願がありかつクラブに対する同人のすべての負債が完済されれば、元会員を会員身分に復帰させることができる。しかしながら、同人の以前の職業分類が本定款の第11条第2節に適用していない場合は、いかなる元会員も正会員に復帰させることはできない。

第4節 終結 — 欠席

[本節の規定への例外は第7条を参照のこと]

(a) 出席率

会員は、

(1) 年度の各半期間において、メイクアップを含むクラブ例会または衛星クラブ例会の出席率が少なくとも50パーセントに達しているか、クラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動に少なくとも12時間参加していなければならない。または、バランスの取れた割合でその両方を満たしていなければならない。

(2) 年度の各半期間に、本クラブまたは衛星クラブの例会総数のうち少なくとも30パーセントに出席、またはク

クラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動に参加しなければならない (RI 理事会によって定義されたガバナー補佐は、この義務を免除されるものとする)。

会員が規定通り出席できない場合、その会員身分は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、終結することができる。

(b) 連続欠席

会員の会員身分は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、または第 12 条第 3 節もしくは第 4 節に従う場合を除き、連続 4 回例会に出席せず、またメイクアップもしていない場合、クラブ理事会は、その欠席がクラブ会員身分の終結を要請していると考えられる旨通知するものとする。その後、理事会は、過半数によって、会員の会員身分を終結することができる。

第5節 他の原因による終結

(a) 正当な根拠

理事会は、いずれの会員も、本クラブの会員としての資格条件に欠けるようになった場合、もしくは他に十分に認められる根拠があれば、特にその目的のために招集された理事会の会合において、出席し投票した全理事の 3 分の 2 を下回らない賛成投票によって、その会員身分を終結することができる。本会合の指針となる原則は、第 10 条の第 1 節、「四つのテスト」、およびロータリークラブ会員として持つべき高い倫理基準とする。

(b) 通知

本節 (a) 項の下に会員身分を終結する前に、当該会員は、かかる懸案案件について、少なくとも 10 日間の予告を書面によって与えられ、理事会に対して書面による答弁を提出する機会を与えられなければならない。また、理事会に出頭して、自分の立場を釈明する権利を持つものとする。かかる予告の通達は、配達証明便または書留郵便によって、分かっている最新の宛先に送付されなければならない。

(c) 職業分類の充填

本節の規定によって理事会が正会員の会員身分を終結した場合、もし提訴があれば、これに対する聴聞の期限が切れて本クラブの決定または仲裁人の決定が発表されるまでは、本クラブは、当該会員の持っていた職業分類の下に新しい会員を選挙してはならない。ただし、たとえ終結に関する理事会の決定が覆されても、新会員の入会によって同一職業分類に属する会員の制限を超えない場合はこの限りではない。

第6節 会員身分の終結に提訴、調停または仲裁を求める権利

(a) 通知。幹事は、理事会決定後 7 日以内に、その理事会の会員身分を終結または保留させる決定を、書面をもって、当該会員に通告しなければならない。その会員は通告の日付後 14 日以内に、幹事に対する書面をもって、クラブに提訴するか、調停を要請するか、もしくは第 19 条に定める仲裁に訴えるか、いずれかの意思のあることを通告することができる。

(b) 提訴に対する聴聞の期限。提訴する場合は、提訴を通告する書面を受理してから 21 日以内に行われるべきクラブの例会において、当該提訴の聴聞を行うために、理事会はその日取りを決定しなければならない。例会およびその例会で行う特別案件について、少なくとも 5 日間の予告が、書面をもって、全会員宛に与えられなければならない。提訴が聴聞される場合には、会員のみが出席するものとする。

(c) 調停もしくは仲裁。調停もしくは仲裁に使用される手続は第 19 条に規定された通りである。

(d) 提訴。もし提訴が行われた場合は、クラブの決定が最終決定となり、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、仲裁を要求することはできない。

(e) 仲裁人または裁定人の決定。もし仲裁が要求され、仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終決定であり、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、提訴することはできない。

(f) 調停の失敗。調停を要求したが、調停が失敗した場合、本節 (a) 項の規定に従い、会員はクラブに提訴するか仲裁に訴えることができる。

第7節 理事会による最終決定

もしクラブに対する提訴も行われず、仲裁も要求されなかった場合は、理事会の決定は最終決定となる。

第8節 退会

いかなる会員も、本クラブからの退会の申出は書面をもって行い (会長または幹事宛)、理事会によって受理されなければならない。ただし、当該会員の本クラブに対するすべての負債が完済されていることを前提とする。

第9節 資産関与権の喪失

いかなる理由にせよ、本クラブの会員身分を終結された者は、

すべて、本クラブに入会した時点で地元の法律の下でその会員がなんらかの権利を得ていた場合、本クラブに属するいかなる資金その他の財産に対しても、あらゆる関与権を喪失するものとする。

第10節 一時保留

本定款のいかなる規定にもかかわらず、理事会の見解において、

- (a) 会員が、本定款に従うことを拒否または怠った、あるいは会員としてふさわしくない振舞い、またはクラブに害をもたらすような振舞いをしたという信憑性のある告発があった場合、および、
- (b) これらの告発が立証された場合、当該会員の会員身分を終結するのに正当な理由となる場合、および、
- (c) 当該会員がその結果を待つ間、または理事会が適切と考える措置が取られるまでは、当該会員の会員身分に関していかなる措置も取らないことが望ましいとされる場合、および、
- (d) クラブの最善の利益のために、当該会員の会員身分に対する票決を取ることなく、当該会員の会員身分を一時保留とし、当該会員が例会やその他の本クラブの活動への出席や、本クラブのいかなる役職や任務からも除外されるべきである場合、理事会は、その 3 分の 2 以上の賛成票によって、理事会の決定する妥当な期間 (ただし 90 日間以内) と追加条件に従い、前述の通り会員の会員身分を一時保留とすることができる。一時保留とされた会員は、第 15 条第 6 節に定められる通り、一時保留について提訴する、または調停や仲裁を求めることができる。一時保留期間中、当該会員は出席義務を免除されるものとする。理事会は、一時保留期間が過ぎる前に、一時保留となっているロータリアンの会員身分を終結する手続きを取るか、通常の会員身分に復帰させなければならない。

第 16 条 地域社会、国家、および国際問題

第1節 適切な主題

地域社会、国家および世界の一般福祉にかかわる公共問題の功罪は、本クラブの会員にとって関心事であり、会員の啓発となり各自が自己の意見を形成する上で、クラブ会合における公正かつ理解を深める研究および討議の対象として適切な主題というべきである。しかしながら、クラブは、いかなる係争中の公共問題についても意見を表明してはならない。

第2節 支持の禁止

本クラブは、公職に対するいかなる候補者も支持または推薦してはならない。またいかなるクラブ会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議してはならない。

第3節 政治的主題の禁止

(a) 決議および見解

本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、討議ないし見解を採択したり配布したりしてはならない。またこれに関して行動を起こしてはならない。

(b) 嘆願

本クラブは、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願してはならない。また書状、演説、提案を配布してはならない。

第4節 ロータリーの発祥を記念して

ロータリーの創立記念日 (2 月 23 日) の週は、世界理解と平和週間と呼称する。この 1 週間は、本クラブはロータリーの奉仕活動を祝い、これまでの業績を振り返り、地域内と世界中で、平和、理解、親善のためのプログラムに重点を置く。

第 17 条 ロータリーの雑誌

第1節 購読義務

RI 細則に従って、本クラブが RI 理事会によって、本条規定の適用を免除されていない場合、各会員は、会員身分を保持する限り RI の機関雑誌または RI 理事会から本クラブに対して承認ならびに指定されているロータリー地域雑誌を購読しなければならない。同じ住所に住む 2 人のロータリアンには、機関雑誌または理事会が承認し、そのクラブに指定したロータリー雑誌を合同で購読する選択肢がある。購読は、本クラブの会員となっている限り継続し、購読料は理事会が決定した人頭分担金の支払い日に支払われるものとする。

第2節 購読料

購読料は、クラブが、その前払金を各会員から徴収し、RI の事務局または RI 理事会の指定によって購読することとなった地域雑誌の発行所に送金しなければならない。

第 18 条 ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守

会員は、会費を支払うことによって、ロータリーの目的の中に示さ

れたロータリーの原則を受諾し、本クラブの定款・細則に従い、その規定を順守し、これに拘束されることを受諾するものとする。そしてこれらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができる。各会員は、定款・細則の文書を受け取ったかどうかにかかわらず、定款・細則の条項に従うものとする。

改正案に関して RI 理事会に意見を提出することができる。

第 19 条 仲裁および調停

第 1 節 意見の相反

理事会の決定に関する以外で、現会員または元会員と本クラブ、クラブ役員、または理事会との間に意見の食い違いが起こり、このような場合のために規定されている手続によってはどうしても解決できない場合、その問題は、論争当事者のいずれかが幹事に要請し、調停によって裁定を行うか仲裁によって解決を図るものとする。

第 2 節 調停または仲裁の期限

調停または仲裁の場合、理事会は論争当事者と協議して、調停または仲裁の要請を受理してから 21 日以内に行われるよう、調停または仲裁の日取りを決定しなければならない。

第 3 節 調停

このような調停の手続きは、国もしくは州に対し管轄権を有する関係当局によって認められたものであるか、または代替の争議の解決方法を含む専門知識に定評のある優れた専門職団体によって推薦されたものであるか、または RI 理事会もしくはロータリー財団管理委員会が定めた指針文書によって勧められるものとする。調停人にはロータリークラブの会員のみを指定することができる。クラブは、適切な調停技能と経験を有するロータリークラブの会員を任命するよう地区ガバナーもしくはガバナーの代理人に要請することができる。

(a) 調停の結果

調停によって当事者同士が合意に達した結果もしくは決定は、記録されるものとし、各当事者ならびに調停人がその記録をそれぞれ保管するものとする。さらに、理事会にも記録を 1 部提出し、幹事がそれを保管するものとする。クラブへの報告のために、当事者が承諾できる結果の要約文を作成するものとする。当事者の一方が調停内容を十分に履行しなかった場合、もう一方は会長または幹事を通じて、さらに調停を要請することができる。

(b) 調停の失敗

調停を要求したが、調停が失敗した場合、論争当事者は本条の第 1 節に定める仲裁に訴えることができる。

第 4 節 仲裁

仲裁が要求された場合、両当事者はそれぞれ 1 名の仲裁人を指定し、両仲裁人は 1 名の裁定人を指定しなければならない。裁定人または仲裁人にはロータリークラブの会員のみを指定することができる。

第 5 節 仲裁人または裁定人の決定

もし仲裁が要求され、仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終であって、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、提訴することはできない。

第 20 条 細則

本クラブは、RI の定款・細則、RI によって管理上の地域単位が認められている場合には、その手続規則、および本定款と矛盾しない細則を採用しなければならない。細則は、本クラブの管理のために、さらに追加規定を設けるものとする。同細則は、細則中に定められているところに従って随時改正することができる。

第 21 条 解釈の仕方

「郵便」、「郵送」、および「郵便投票」という用語には、経費を節約し応答を頻繁にするために、電子メール (E メール) およびインターネットテクノロジーの活用が含まれるものとする。

第 22 条 改正

第 1 節 改正の方法

本条第 2 節に規定されている場合を除き、本定款は、規定審議会によってのみ改正できる。その方式については、RI 細則の改正について同細則で定めているものと同じとする。

第 2 節 第 2 条と第 4 条の改正

定款の第 2 条 (名称) および第 4 条 (クラブの所在地) は、定足数を満たした数の会員が出席した本クラブの例会においていつでも、出席している全投票会員の最低 3 分の 2 の賛成投票によって、改正することができる。ただし、当該改正案の通告が、これを議する例会の少なくとも 10 日前に、各会員およびガバナーに郵送されなければならない。そしてさらに、かかる改正は、RI 理事会に提出してその承認を求めなければならない。その承認があって初めてその改正は効力を発するものとする。ガバナーは、提出された

(2) 黒磯ロータリークラブ細則

第1条 定義

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 理事：本クラブの理事会メンバー
3. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
4. 定足数：投票時に出席していなければならない会員の最低人数。クラブの決定の場合は本クラブ会員総数の3分の1、クラブ理事会の決定の場合は理事の過半数。
5. RI：国際ロータリー
6. 年度：7月1日に始まる12カ月間

第2条 理事会

本クラブの管理主体は、理事会とする。理事会は、会長、直前会長、会長エレクト、(後任者が選挙されていない場合は会長ノミニー)幹事、会計、副会長、会場監督、及びクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団の各委員会の委員長で構成される。

第3条 選挙と任期

- 第1節 選挙の1カ月前に、「理事役員指名委員会」は会長、副会長、幹事、会計、理事の候補者を選出する。
- 第2節 「理事役員指名委員会」の委員は現会長、直前会長、会長エレクト、副会長、元会長3名によって構成される。
- 第3節 年次総会において「理事役員指名委員会」が指名した候補者を承認することによって役員理事を選出する。
- 第4節 選出された会長候補は、会長ノミニーになるものとする。会長ノミニーは、その選挙の後の次の7月1日に会長エレクトに就任するものとし、年度を通じて役員を務めるものとする。
- 第5節 役員または理事会メンバーが辞任した場合、残りの理事会メンバーによって後任者が任命される。
- 第6節 役員エレクトまたは理事エレクトが辞任した場合、残りの次期理事会メンバーによって後任者が任命される。
- 第7節 役員と理事の任期は1年とする。

第4条 役員の任務

- 第1節 会長はクラブの会合と理事会の会合において議長を務めるとともに、通常その職に付随する任務を行う。
- 第2節 直前会長は、クラブの理事を務める。
- 第3節 会長エレクトは、会長就任に向けて準備し、理事を務める。
- 第4節 副会長は、会長不在の場合、クラブの会合と理事会の会合において議長を務める。
- 第5節 理事は、クラブの会合と理事会の会合に出席する。
- 第6節 幹事は、理事会の議事録を60日以内に全会員に開示し、クラブの会員と出席について記録をつけ、RI並びに地区への送金と諸種の義務報告を行う。
- 第7節 会計は、すべての資金を監督し、年次財務報告を行う。
- 第8節 会場監督は、クラブの会合の秩序を維持する。

第5条 会合

- 第1節 本クラブの年次総会を12月31日までに開催し、そこで次年度の役員と理事の選挙を行う。
- 第2節 本クラブの例会は、次の通り開催する。
例会は国民の祝日を含まない週の毎週水曜日 12

時 30 分に開催する。例会に関するあらゆる変更または例会の取消は、クラブ会員全員に然るべく通知をされる。

- 第3節 理事会の会合は毎月開催される。理事会の臨時会合は、会長または理事2名の要請により招集され、開催にあたっては然るべき通知を行う。

第6条 入会金及び会費

- 第1節 入会金は20,000円とし、入会の際に納入する。
- 第2節 本クラブの年会費は180,000円とする。会費はクラブ指定の金融口座に半年ごとに半額をクラブ会計に納入する。クラブ年会費は、RI 人頭分担金、「ロータリーの友」の購読料、地区賦課金、クラブ会費、ロータリーまたは地区によるその他の賦課金で構成される。

第7条 採決の方法

本クラブの議事は、口頭または挙手により採決を行い、過半数をもって議決される。理事会は、特定の決議を、投票で採決するよう決定することができる。

第8条 委員会

- 第1節 クラブの各委員会は、クラブの年次目標と長期目標を達成するために、活動を調整する。会長、会長エレクト、直前会長は、指導の継続性と一貫性を図るよう協力する。会長エレクトは、任期が始まる前に、委員会の空席を補填するために委員を任命し、委員会委員長を任命し、企画会議を設ける責務がある。委員長は同委員会の委員としての経験を有していることが推奨される。
また、会長直轄の委員会として、「クラブ定款細則検討委員会」「理事役員指名委員会」を設置する。その他、必要に応じて特別委員会を設けることができる。
委員会とその主な任務は次の通りである。

【クラブ奉仕委員会】

本クラブの機能を充実させるために、会員が分担する以下に記す委員会を指導調整する。

- (a) 親睦委員会
 - 会員の友好と親睦を深める。
 - あらゆるロータリークラブに関係ある地域の方々と友好を深める。
- (b) 出席委員会
 - 会員に出席に関する規定を周知させ、例会の出席率向上に努める。
 - 国際大会、地区大会、IMをはじめ、あらゆるロータリーに関するイベントへの参加を奨励する。
- (c) プログラム委員会
 - 例会の年間プログラムを作成し、担当委員会と連絡調整する。
- (d) スマイルボックス委員会
 - 奉仕活動に要する資金を確保するため、会員の自主的判断による拠金を奨励する。
 - スマイルボックスに関する経理を管理し、随時会員に実績を通知する。
- (e) 会報委員会
 - クラブ週報を発行し、クラブ活動の認識と興味を促進する。
- (f) 広報委員会
 - ロータリーの活動を広く地域社会に広報する。
 - クラブホームページを管理し、ロータリークラブの内外にロータリーの理解を深める。

- (g) クラブ史料委員会
 - クラブ史料を整理保管し、必要に応じて活用する。
 - (h) ロータリー情報委員会
 - 会員に定款・細則を解説すると共に、ロータリー情報を収集し提供する。
 - (i) 雑誌委員会
 - 「ロータリーの友」を会員並びに地域の主要施設に配布する。
 - (j) 会員増強委員会
 - 会員増強への認識を高めて、具体的な計画を立案する。
 - 退会の原因を探り、対策を考慮する。
 - (k) 会員選考/職業分類委員会
 - 入会候補者の会員資格を確認し、職業分類を理事会に報告する。
 - クラブ所在地域の事業所と専門職種を調査して職業分類表を作成し、充填と未充填を明示する。
- 【職業奉仕委員会】**
- 会員の職業奉仕の理念に対する理解を深める。
 - 職業上の道徳的水準の向上と実践を普及する。
- 【社会奉仕委員会】**
- 「超我の奉仕」を実践する社会奉仕活動を探り、実践を喚起する。
 - 地域社会におけるロータリークラブの役割を考え、支援活動を行う。
- 【国際奉仕委員会】**
- 国際親善と友好を進める活動を実施する。
 - R I や地区の企画する事業に協力し、会員の参加を促進する。
- 【青少年奉仕委員会】**
- 青少年の自己啓発を助け、健全育成に努める。
 - 青少年交換事業の理解を進め、交換留学生の受け入れと送り出しに積極的に協力する。
 - 黒磯高等学校 IAC の活動に助言と支援を行う。
- 【ロータリー財団委員会】**
- 世界理解と親善平和、健康や教育、貧困問題の救済のため、財団への財政的支援を奨励する。
 - 財団の活動への理解と公共イメージを高めるため、「新地区補助金」「グローバル補助金」の活用を検討する。
- (a) ロータリー米山記念奨学会委員会
 - 米山記念奨学事業の理解を広め、財政的支援を奨励する。
 - 米山奨学生を支援し、ロータリー運動の良き理解者となる人材育成を支援する。
- 【会長直轄の委員会】**
- (a) 理事役員指名委員会
 - 理事会の付託を受け、クラブ年次総会に提案する次年度役員並びに理事を推薦する。
- (b) 定款細則検討委員会
 - 広く会員から意見を求め、クラブ定款・細則を検討する。
 - 規定審議会に提案する立法案がある場合は、とりまとめて理事会に報告する。

第2節 会長は、すべての委員会の職権上の委員となり、その資格において委員に付随するあらゆる特権を持つ。

第3節 それぞれの委員長はその委員会の定例会合と活動に対して責任を持ち、委員会の仕事を監督、調整し、委員会の全活動について理事会に報告する。

第9条 財務

第1節 各会計年度の開始に先立ち、理事会は年次収支

予算を作成する。

第2節 会計は、理事会によって指定された一つまたは複数の金融機関にクラブ資金を預金する。クラブ資金は、クラブ運営用と奉仕プロジェクト用の2つの口座に分けて預金する。

第3節 勘定書は、会計もしくは権限を持つ役員によって支払われ、他の2名の役員または理事により承認される。

第4節 すべての財務処理について、理事会が選定する2名の監事により徹底した年次監査を行い、クラブの年次財務報告がクラブ会員に配布される。

第5節 会計年度は、7月1日より12月31日に至る期間、および1月1日より6月30日に至る期間の二半期に分ける。

R I に対する人頭分担金と雑誌購読料は、毎年7月1日および1月1日に、それぞれ当日のクラブ会員数に基づき支払う。

第10条 会員選挙の方法

第1節 会員が、入会候補者を理事会に推薦する。または、ほかのクラブが、そのクラブから移転する会員もしくはそのクラブの元会員を推薦する。

第2節 理事会は、30日以内にこの候補者の入会を承認または拒否し、その候補者を推薦した会員またはクラブに、その決定を幹事が通知する。

第3節 理事会が入会を承認した場合、次の例会で入会候補者の氏名と職業を公表し、公表後7日以内にクラブ会員の誰からも理由を付記した書面による異議申し立てを理事会が受理しなかった場合は、入会候補者は入会金を納めることにより正会員となる。

理事会に対し異議申し立てがあった場合は、理事会は次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。入会を承認された場合は、被推薦者は名誉会員でないなら、所定の入会金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

第11条 準会員、法人会員、家族会員

第1節 準会員
前条の第10条第1節、第2節により候補者が入会を承認され、氏名と職業が公表されてのち、理事会への書面による異議申し立てがない場合、入会金を納めるまで6ヶ月以内準会員として例会に出席できる。準会員はクラブ会費を月割りで支払う。

第2節 法人会員
継承正会員として赴任する法人企業の会員は法人会員とし、入会金を免除する。

第3節 家族会員
同居する正会員がいる新入正会員は、家族会員として入会金を免除し、「ロータリーの友」を共同で購入することができる。

第12条 議事の順序

例会議事は通常以下の順序とする。

- (1) 開会宣言
- (2) 来訪ロータリアンおよび来賓の紹介
- (3) 来信及び告示事項(幹事報告)
- (4) 委員会報告(スマイルボックス委員会報告を含む)
- (5) 会長挨拶
- (6) 審議未終了議事
- (7) 新規議事
- (8) スピーチその他のプログラム
- (9) 出席報告
- (10) 閉会

第13条 改正

本細則は、いかなるクラブ例会においても改正できる。クラブ細則の変更には、当該例会の10日前に各会員に書面による通知を行うこと、投票の定足数を満たす会員が出席していること、全票の3分の2が変更を支持することが義務付けられる。本細則への変更は、標準ロータリークラブ定款、RI 定款、R I 細則、ロータリー章典と矛盾してはならない。

第14条 付則

本細則を、2017年7月1日より施行する。

本細則は2006年12月6日の例会において、クラブリーダーシッププランを採択決議する。

本細則を2006年12月6日の例会の年次総会において、第2条「理事会」、第3条「理事および役員の選挙」の文言に理事会メンバー「14名」と理事「7名」、会場監督を加え、改正する。

本細則を2007年5月30日の例会において、第10条「委員会」を一部改正する。

本細則を2007年11月07日の例会において改正する。

本細則を2011年8月24日の例会において改正する。

本細則を2014年5月21日の例会において改正する。

本細則を2017年6月14日の例会において改正する。

27. RI・米山・地区又は地方公共団体よりの受賞・被表彰等

実施年度	年月日	相手方	名 称	内 容
1961～62	36. 11. 22	黒磯町	町長	黒磯小学校創立 70 周年記念事業に協力
1962～63	37. 12. 01	栃木県	共同募金会	国民たすけあい共同募金に協力
1962～63	38. 6. 23	栃木県連盟	日本ボーイスカウト那須 12 団	育成費の協力
1964～65	40. 2. 17	栃木県	那須スキークラブ	県スキー選手権栃木大会に協力
1966～67	41. 11. 05	栃木県	黒磯警察署	交通安全に協力
1967～68	42. 9. 20	黒磯町	老人クラブ連絡協議会	老人クラブ活動に協力
1970～71	45. 11. 23	黒磯市	公会堂	10 周年を記念してグランドピアノを寄贈
1973～74	48. 11. 18	栃木県連盟	日本ボーイスカウト那須 12 団	育成費の協力
1975～76	50. 11. 26	黒磯市	黒磯小学校	言語障害教室に治療器具を寄贈
1975～76	51. 4. 10	黒磯市	黒磯小学校	心身障害教室協力
1975～76	51. 4. 10	地区	ガバナー	R 財団寄付 第 1 位 (第 355 地区)
1977～78	53. 4. 08	地区	ガバナー	R 財団寄付 第 6 位 (第 355 地区)
1979～80	54. 10. 14	黒磯市	学校長	共英小学校ロータリー文庫設置に協力
1979～80	56. 04	地区	ガバナー	野口雨情記念碑 R175 周年記念事業
1979～80	56. 04	RI	会長	会長賞
1980～81	55. 10. 08	黒磯市	市長	20 周年を記念して太陽電池時計を寄贈
1980～81	56. 6. 26	黒磯市	教育長	黒磯小学校言語障害教室に協力
1980～81	57. 4. 25	地区	ガバナー	出席優秀クラブ 第 7 位
1981～82	57. 6. 17	黒磯市	黒磯市長	文化会館備品に協力
1982～83	58. 2. 17	栃木県	黒磯警察署	那須山岳遭難救助隊に協力
1982～83	59. 02	黒磯市	社会福祉協議会	氏の慈善銀行への援助 (プリンター)
1982～83	59. 4. 21	地区	ガバナー	出席優秀クラブ第 1 位年間 100%達成
1983～84	59. 4. 14	黒磯市	身体障害者福祉会	身障者スポーツ大会の協力
1983～84	59. 4. 21	RI	会長	会長賞 (ローターアクト結成・会員増強)
1983～84	59. 4. 21	地区	第 2550 地区ガバナー	奉仕活動優秀クラブ
1984～85	60. 11. 03	黒磯市	市長	太陽電池時計寄贈
1985～86	60. 05	黒磯市	教育委員会	大型ポスト 2 基寄贈
1985～86	60. 9. 28	米山	(財) R 米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 1 回)
1985～86	61. 4. 01	栃木県連盟	ボーイスカウト黒磯第 2	感謝状 (ボーイスカウト助成による)
1985～86	61. 4. 01	黒磯市	市長	那珂川湖畔公園に創立 25 周年記念事業として時
1985～86	61. 6. 08	栃木県連盟	ボーイスカウト黒磯第 1	感謝状 (ボーイスカウト助成による)
1986～87	61. 7. 10	栃木県	黒磯警察署	那須山岳遭難救助隊に協力
1986～87	61. 11. 01	黒磯市	市長	自治功労賞
1987～88	62. 3. 08	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会への援助
1987～88	62. 10. 21	米山	(財) R 米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 2 回)
1987～88	62. 12. 23	黒磯市	市長	那珂川河畔公園に放送設備を寄付
1988～89	63. 8. 21	RI	市長	会長賞 (第 1 回茨城・栃木会長幹事会)
1988～89	63. 12. 02	栃木県	交通功労団体賞	黒磯警察署及び交通安全協会
1988～89	H1. 03. 02	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会への援助
1989～90	02. 7. 12	栃木県	黒磯警察署	那須山岳遭難救助隊
1989～90	02. 3. 11	黒磯市	社会福祉協議会	浄財寄付
1989～90	02. 4. 11	栃木県連盟	日本ボーイスカウト栃木連盟	育成に協力
1989～90	02. 4. 21	米山	(財) R 米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 3 回)
1989～90	02. 8. 18	地区	ガバナー	エンジョイロータリー賞
1990～91	02. 8. 18	地区	ガバナー	ポリオプラス募金目標達成クラブ
1990～91	03. 1. 16	RI	ロータリー財団	100. 00%
1990～91	03. 04. 10	米山	(財) R 米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 4 回)
1990～91	03. 5. 01	黒磯市	市長	30 周年記念事業として文化会館前に源頼朝歌
1990～91	03. 5. 01	黒磯市	市長	図書館にロータリー文庫基金を寄贈
1990～91	03. 05.	黒磯市	市長	那珂川河畔公園に植樹
1991～92	03. 09.	黒磯市	市長	黒磯公園鈴虫舎と集音マイク寄付
1991～92	04. 04.	米山	(財) R 米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 5 回)
1991～92	04. 05.	地区	ガバナー	ロータリー財団地区奉仕賞
1991～92	04. 06.	黒磯市	市長	黒磯公園に水飲み場寄付
1992～93	05. 04.	米山	(財) R 米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 6 回)
1992～93	05. 6. 27	黒磯市	市長	那珂川河畔公園園名板の寄付
1993～94	06. 6. 22	黒磯市	社会福祉協議会	電化製品寄付
1993～94	06. 10. 01	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ

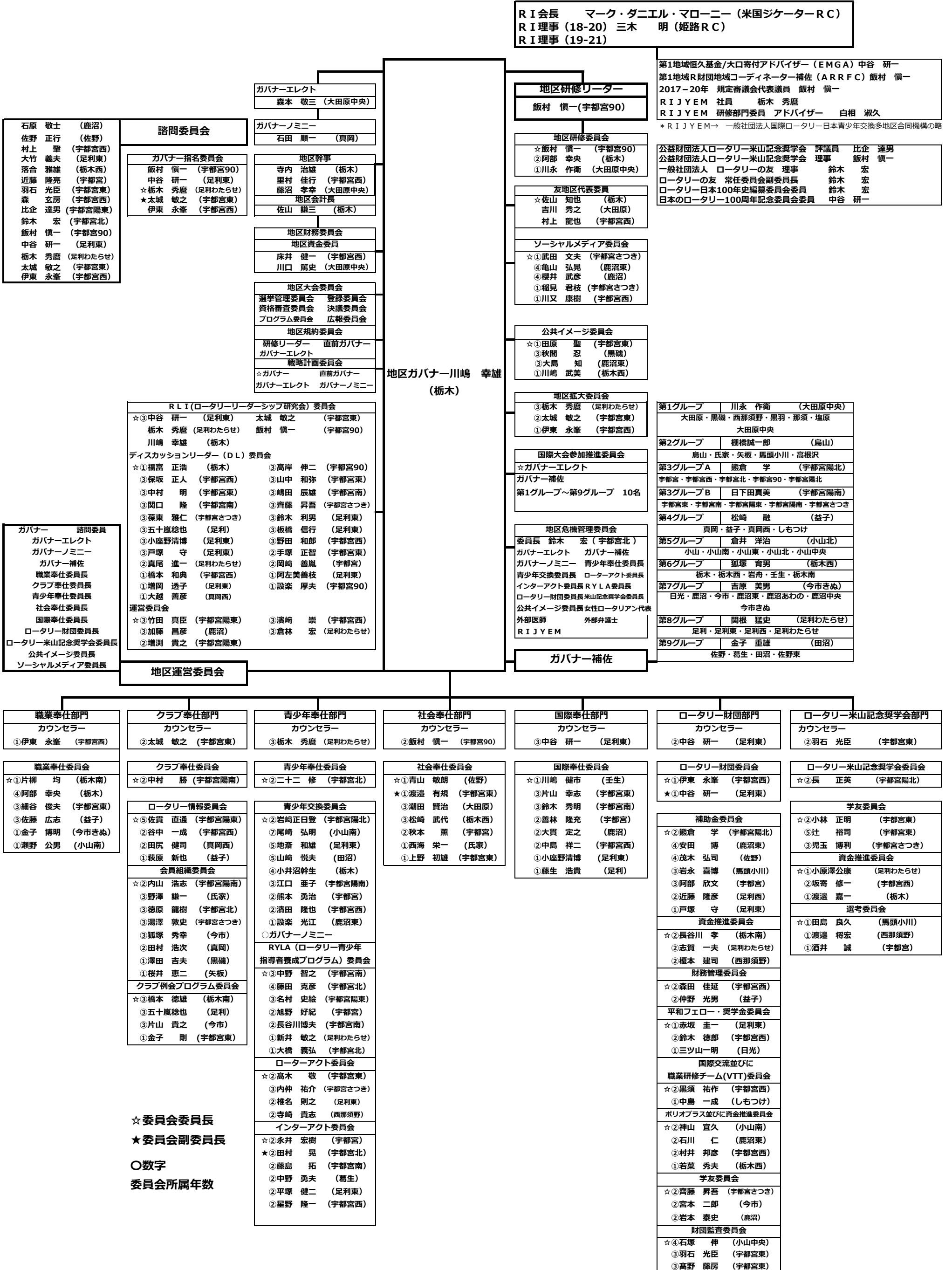
1993~94	06.10.01	地区	ガバナー	財団優秀クラブ
1994~95	06.11.27	黒磯市	教育長	黒磯市内小学校駅伝大会トロフィー寄贈
1994~95	07.1.20	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会に寄付
1994~95	07.2.20	地区	ガバナー	阪神大震災義援金送付
1994~95	07.2.26	黒磯市	市長	いきいきふれあいセンターに演台寄贈
1994~95	07.2.28	黒磯市	教育長	黒磯中学校ソフトテニス全国大会参加助成
1994~95	07.3.15	アジア学院	理事長	アジア学院より感謝状
1994~95	07.4.16	黒磯市	教育長	黒磯市内全小学校新入児童にランドセルカバー寄贈
1994~95	07.5.28	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第7回)
1994~95	07.9.03	R I	会長	社会へのおもいやりに対する94~95年度会長賞
1994~95	07.9.03	地区	ガバナー	会員増強率優秀クラブ(第3位)
1994~95	07.9.03	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第4位)
1994~95	07.9.03	地区	ガバナー	ロータリー財団寄付優秀クラブ(第5位)
1994~95	08.4.06	地区	ガバナー	ロータリー財団地区奉仕賞達成率(第4位)
1995~96	08.3.10	黒磯市	福祉大会	あったかハート号・心の里ふれあい広場等への協
1995~96	08.3.30	黒磯市	市長	35周年記念事業として那須塩原駅前に源頼朝像
1995~96	08.4.06	地区	ガバナー	ロータリー広報活動優秀クラブ
1995~96	08.4.06	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第8回)
1996~97	09.1.29	地区	ガバナー	奉仕活動優秀クラブ
1996~97	09.1.29	地区	ガバナー	WCS功労クラブ
1996~97	09.4.06	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第9回)
1996~97	09.4.10	黒磯市	教育長	黒磯市内全小学校新入児童にランドセルカバーを寄
1997~98	09.8.06	栃木県	黒磯警察署	「こどもを守る家」表示板寄贈
1997~98	09.11.19	黒磯市	市長	河畔公園に旗掲揚ポール(3本型)寄贈
1997~98	10.4.19	地区	ガバナー	ガバナー賞
1997~98	10.4.19	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第10回)
1997~98	10.4.29	R I	意義ある会長賞	河畔公園への奉仕活動及び風力と太陽光発電施設
1998~99	10.9.06	地区	ガバナー	出席優秀クラブ(第6位)
1998~99	10.9.06	地区	ガバナー	河畔公園国旗掲揚塔寄贈
1998~99	11.1.04	黒磯市	教育長	薬物乱用防止キャンペーン支援
1998~99	10.11.02	黒磯市	市長	水害復興支援活動
1998~99	11.4.04	地区	ガバナー	那須地区災害復興支援活動
1998~99	11.4.04	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第11回)
1998~99	11.5.19	黒磯市	市長	河畔公園国旗掲揚塔寄贈
1998~99	11.5.26	黒磯市	教育長	市内小学校ランドセルカバー寄贈
1998~99	11.6.06	R I	会長賞	「ロータリーの夢を追いかけよう」
1999~00	11.7.08	黒磯市	黒磯警察署長	山岳遭難救助隊に協力
1999~00	11.9.04	地区	ガバナー	会員増強優秀クラブ(第7位)
1999~00	11.9.04	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第1位)
1999~00	11.9.29	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第12回)
1999~00	12.2.27	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会に寄付
1999~00	12.3.01	黒磯市	市長	総合運動補助球場グッアフト寄贈
1999~00	12.3.15	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第13回)
1999~00	12.9.09	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第3位)
2000~01	12.11.01	黒磯市	市長	黒磯市制30周年街づくりに協力、河畔公園に
2000~01	13.2.07	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第14回)
2000~01	13.3.15	インドネシア	バリ島血液銀行	輸血用血液保存バック寄贈(RI-D3400)
2000~01	13.4.10	黒磯市	教育長	黒磯市内全小学校新入児童にランドセルカバーを寄
2001~02	13.7.31	神社庁	栃木県神社庁	黒磯神社創立百年記念事業神門建立費寄進
2001~02	13.8.16	市民盆踊大会	黒磯市盆踊大会長	会場環境美化に協力
2001~02	13.9.15	米山	(財) R米山記念奨学会	2000万達成クラブ
2001~02	13.10.12	栃木県	栃木県警察本部長	自主防犯活動に協力
2001~02	13.10.15	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第15回)
2001~02	13.11.19	R I	R財団	「財団功労者表彰」CMS半田久一
2001~02	14.2.13	栃木県	黒磯警察署	「こどもを守る家」表示板寄贈
2001~02	14.2.21	黒磯市長	市長	高林・ひがし・鍋掛公民館に車椅子寄贈
2001~02	14.5.19	地区	ガバナー	R財団年次寄付地区目標達成クラブ
2001~02	14.5.19	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第6位)
2001~02	14.5.19	R I	R財団	R財団年次寄付額(第2位)
2002~03	15.4.12	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第16回)
2002~03	15.4.12	地区	ガバナー	R財団年次寄付達成率(第6位)

2002~03	15. 4. 12	地区	ガバナー	R財団年次寄付額（第2位）
2002~03	15. 4. 12	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ（第6位）
2003~04	15. 11. 26	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第17回）
2004~05	16. 12. 15	那須塩原市	市長	東那須野公園に方位盤設置（ロータリー100周年記念）
2004~05	17. 6. 16	RI	会長賞	「ロータリーを祝おう」会長賞
2005~06	17. 10. 16	米山	（財）R米山記念奨学会	創立45周年記念事業寄付金贈呈
2005~06	17. 11. 14	宇都宮保護観察所	感謝状	厚生保護事業協力
2005~06	17. 12. 04	那須塩原市	那須塩原市長	那須塩原市小学校駅伝大会トロフィー寄贈
2005~06	18. 1. 13	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第18回）
2005~06	18. 3. 20	ベトナム共和国	感謝状	ベトナム児童保護基金資金援助 WCS活動
2005~06	18. 4. 16	地区	ガバナー	ガバナー賞「超我の奉仕賞」
2005~06	18. 4. 16	地区	ガバナー	バリ島ダバンRC「小学校奨学資金援助プロジェクト」
2005~06	18. 6. 02	RI	共同奉仕プロジェクト最高賞	「あったかハート号」への協賛と協力
2006~07	19. 5. 13	RI	R財団	「財団特別功労賞」DSA半田久一
2006~07	19. 5. 13	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第19回）
2006~07	19. 5. 13	RI	会長賞	四大奉仕部門
2006~07	19. 5. 13	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ（第1位）
2006~07	19. 5. 13	地区	ガバナー	ガバナー賞
2006~07	19. 5. 13	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2006~07	19. 5. 13	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2006~07	19. 5. 13	RI	会長賞	四大奉仕部門「功労者賞」山田一典
2007~08	19. 12. 15	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第20回）
2007~08	20. 5. 21	RI	会長	四大奉仕部門「会長賞」
2007~08	20. 5. 21	RI	会長	四大奉仕部門「功労者賞」瀧田仁
2007~08	20. 5. 21	地区	ガバナー	会員増強率優秀クラブ（第4位）
2007~08	20. 5. 21	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ（第3位）
2007~08	20. 5. 21	RI	R財団	R財団年次寄付目標達成クラブ（第3位）
2007~08	20. 5. 21	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2007~08	20. 5. 21	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2008~09	21. 4. 26	RI	会長	四大奉仕部門「功労者賞」福田逸男
2008~09	21. 4. 26	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ（第5位）
2008~09	21. 4. 26	地区	ガバナー	会員増強率優秀クラブ（第5位）
2008~09	22. 9. 26	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2008~09	22. 9. 26	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2008~09	21. 11. 11	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第21回）
2009~10	22. 9. 26	RI	会長	四大奉仕部門「功労者賞」高根沢邦夫
2010~11	23. 5. 26	那須塩原市	市長	創立50周年記念事業石のベンチ寄付
2010~11	23. 6. 12	米山	（財）R米山記念奨学会	創立50周年記念特別寄付
2010~11	23. 6. 22	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第22回）
2010~11	23. 10. 16	RI	会長	奉仕部門「功労者賞」須藤舜生
2011~12	24. 7. 16	米山	（財）R米山記念奨学会	3,000万円達成クラブ
2011~12	24. 7. 16	RI	R財団	ロータリー財団大口寄付者レベルI半田久一
2011~12	24. 7. 16	RI	R財団	100%ポール・ハリス・フェロークラブ
2011~12	24. 7. 16	RI	会長	奉仕部門「功労者賞」相馬征志
2011~12	24. 9. 30	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2011~12	24. 9. 30	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2012~13	24. 11. 26	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第23回）
2012~13	25. 10. 06	地区	ガバナー賞	放射能汚染問題講演会、被災者支援（里親受入）
2012~13	25. 10. 06	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2012~13	25. 10. 06	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2014~15	26. 9. 21	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2014~15	26. 9. 21	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ
2014~15	26. 11	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第24回）
2016~17	28. 11. 12	那須塩原市	市長	那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会
2016~17	28. 12. 07	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2016~17	29. 2. 25	那須塩原市	市長	社会福祉協議会感謝状
2017~18	29. 12. 13	那須塩原市	市長	那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会
2018~19	30. 11. 10	那須塩原市	市長	ホースガーデン乗馬ヘルメット寄贈

28. 【黒磯ロータリークラブ組織図】



2019-20年度 RID2550 地区組織図



30.クラブ定例報告カレンダー

No.	報告事例	報告期間	報告先	備考
1	会員数及び出席報告	翌月の12日まで (修正は14日まで)	ガバナー事務所	
2	クラブ現況報告書 「クラブ現況報告書記載要領」に従って作成する	公式訪問の3週間前	ガバナー事務所(2部) 担当ガバナー補佐(1部)	
3	次年度クラブ会長・幹事報告(公式名簿記載資料)	クラブ役員選挙後 2週間以内(最終2月1日)	RI日本事務局	RIオンラインにて入力
4	国際大会信任状証明書及び投票代議員カード	4月末日まで	ガバナー事務所	用紙は3月頃RI世界本部よりメールにて配信
5	地区大会・選挙人証明	地区大会	地区大会選挙委員会 (ガバナー事務所)	《参考》RI細則第16条(16.050.1)
6	入会・退会届	その都度	国際ロータリー本部	RIオンライン入力
7	入会・物故届(月信用)	その都度	ガバナー事務所	写真をそえてE-mailまたはFAX
8	①クラブ会長、幹事、職業分類、例会場、日時 ②所在地域、クラブ名称の改正 ③ローターアクト、インターアクト関係 ④クラブに関するその他の報告	その都度	日本事務局 ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	用紙の指定のないものは任意の様式で
9	文献・出版物等注文	その都度	RI世界本部	文出版物・スライドセット
			RI日本事務局	日本再出版物

----- 関係連絡先 -----

Rotary International World Headquarters,
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue, Evanston
Illinois 60201 U.S.A

TEL.(日本より)001-010-1-847-866-3000
FAX.(日本より)001-010-1-847-328-8554/8281

国際ロータリー日本事務局
〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28
三田国際ビル24F
TEL.03(5439)5800 FAX.03(5439)0405

国際ロータリー日本事務局財団室
TEL.03(5439)5805 FAX.03(5439)0405

ガバナー会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03(3433)6497 FAX.03(3433)7395

ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03(3434)8681 FAX.03(3578)8281

ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03(3436)6651 FAX.03(3436)5956

31.2019～2020年度 送金カレンダー

(単位：円)

区分 No.	内 容	会 員 一人当たりの会費			新入会員		1 件 の 金 額	記 事	送 金 先
		(前期) 7月1日	(後期) 1月1日	年度計	7/2～10/1	1/2～4/1			
		A1	人頭分担金	\$34.00	\$34.00	\$68.00			
A2	規定審議会	\$1.00		\$1.00			前期のみA1と共に送金		
A3	ザ・ロータリアン誌購読料						\$12.00 半期毎A1と共に送金		
A4	R I 文献								
A5	ロータリー財団寄付								
A6	ロータリー財団クラブ寄付								
B1	米山記念奨学会 普通寄付	1,500 以上	1,500 以上	3,000 以上			増額の場合 年額500円単位	公益財団法人ロータリー米山記念 奨学会 TEL.03-3434-8681 振込口座は下記参照	
B2	米山記念奨学会特別寄付						米山功労者個人 個人・クラブ寄付		
C1	ロータリーの友購読料	1,296	1,296	2,592			(注) 参照のこと	(請求がきてから振込む事) ロータリーの友事務所 TEL.03-3436-6651 銀行名 三井住友銀行 浜松町支店 口座名 一般社団法人ロータリーの友 事務所 口座番号 (普) 7450015	
C2	ロータリー手帳						648 送料別途		
C3	その他の出版物								
D1	地区資金	4,050	4,050	8,100	2,025	2,025		国際ロータリー 第2550地区ガバナー事務所 〒320-0826 宇都宮市西原町 142 宇都宮グランドホテル内 TEL.028-651-2550 FAX.028-651-2551 銀行名 栃木銀行 本店 口座名 R I D 2550 会計長 佐山 謙 三 口座番号 (普) 1179365	
D2	ガバナー月信購読料	1,000	1,000	2,000	500	500			
D3	地区大会分担金	5,000	5,000	10,000	2,500	2,500			
D4	ガバナー事務所協力金	2,825	2,825	5,650	1,412	1,412			
D5	ガバナーエレクト協力金	250	250	500	125	125			
D6	青少年奉仕基金	3,000	3,000	6,000	1,500	1,500			
D7	ロータリー財団学友基金	25	25	50	13	13			
	D 1 ～ D 8 合 計	16,150	16,150	32,300	8,075	8,075			
E1	地区研修・協議会登録料	ホストクラブから請求された金額							ホストクラブから請求された 預金口座へ
E2	I M 他 会 合 登 録 料								
E3	P E T S、会長幹事会、他登録料								

A1～A4 国際ロータリーへの振込(人頭分担金、比例人頭分担金(新会員分)、ザ・ロータリアン誌購読料、資料代)

- ・三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244 国際ロータリー日本事務局
- *必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 **FAX 03-5439-0405** 又は、kifu@rotary.org

A5～A6 ロータリー財団への寄付

- ・三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101 公益財団法人ロータリー日本財団
- *必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 **FAX 03-5439-0405** 又は、kifu@rotary.org

B1～B2 公益財団法人 米山記念奨学会への寄付

- ・三井住友銀行 京橋支店 普通預金 0920373 (財)ロータリー米山記念奨学会
- *必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 **FAX 03-3578-8281**

C1～C3 ロータリーの友よりクラブ宛案内(注文部数)がきますので、その後処理してください。

D1～D8 地区資金は、前期分は7月に、後期分は1月に前期新入会員分を含めてクラブ宛ご請求しますので、お振込みをお願いします。後期新入会員分は、4月にご請求いたします。

地区会計長 佐山 謙三

32. 【黒磯ロータリークラブ物品目録】

NO	品名	数量	NO	品名	数量
1	国際ロータリー加盟認証状	1	21	表彰状綴り	1
2	クラブ定款・細則	1	22	20周年記念 8m/i フィルム	2
3	議事録	1	23	ロータリーテーブルフラッグ	8組
4	クラブ旗	1	24	万国旗	1セット
5	鐘（ハンマー）	1	25	デジタルレコーダー	1
6	マーク付きスピーチ台	1	26	ハンディーレコーダー	1
7	ロータリーソング歌詞台	1	27	職業宣言レポート	1
8	財団ファウンデーション 4000%他	一式	28	国旗	1
9	表彰状及び盾	一式	29	テント	1
10	スチール戸棚 W900	2	30	S A A 用たすき	5
11	スチール戸棚 W1800	4	31	黒磯クラブ用たすき	95
12	会員制個別ケース	2	32	デジタルカメラ	2
13	アルミ製カバン	1	33	ポラロイドカメラ	1
14	クラブバナー	96	34	カメラ	1
15	インターアクトバナー	68	35	ノート型パソコン DELL Inspir5100	1
16	マイクスタンド	1	36	ノート型パソコン DELL VOSTRO	1
17	ポールハリス伝記他	一式	37	会長・副会長・幹事、名札、盾	一式
18	硝子ベル	1	38	国際ロータリー加盟認証状再発行 2000～2001	1
19	呼鐘	2	39	ガバナー訪問用 席札一式	一式
20	黒磯クラブバナー原本	1	40	大リボンバラ（白）	9

NO	品名	数量	NO	品名	数量
41	中リボンバラ（白）	36			
42	大リボンバラ（赤）	4			
43	ロータリー席札（小）	57			
44	角 2 封筒	150			
45	長 3 封筒	650			
46	長 4 封筒	526			
47	デスクトップパソコン HP d c 5 8 0 0	1			
48	インターネット用名札	29			
49	A4マイホルダー	10			
50	四つのテスト B4	4			
51	四つのテスト A4	1			
52	ロータリーバッチ	3			
53	ロータリー名札	26			